

海上公園指定管理者管理運営状況等の評価委員会

日時：令和8年7月21日（火曜日）
午前8時30分～午前12時00分
場所：都庁第二本庁舎9階 9A会議室

次 第

1 開 会

2 議 事

(1) 概要説明・巡回点検の結果報告

(2) 評価

① 東京臨海副都心グループ(お台場海浜公園外11公園)

② 東部地区公園グループ(辰巳の森海浜公園外7公園)

③ 若洲シーサイドパークグループ(若洲海浜公園)

④ 東京港野鳥公園グループ(東京港野鳥公園)

～ 休憩 ～

⑤ アメニス海上南部地区グループ

(大井ふ頭中央海浜公園外14公園)

⑥ 葛西海浜公園パートナーズ(葛西海浜公園)

⑦ 海の森公園パートナーズ(海の森公園)

3 閉 会

配付資料：評価委員会設置要綱

資料1 概要説明資料

資料3 評価資料

資料2 巡回点検の結果報告

資料4 プレゼンテーション資料

19 港臨公第 19 号

平成 19 年 5 月 31 日

局 長 決 定

改正 平成 20 年 5 月 23 日 20 港臨公第 34 号

改正 平成 22 年 6 月 18 日 22 港臨公第 42 号

改正 平成 27 年 6 月 30 日 27 港臨公第 71 号

改正 平成 29 年 3 月 30 日 28 港臨公第 249 号

改正 平成 29 年 7 月 31 日 29 港臨公第 103 号

改正 令和 3 年 3 月 26 日 2 港臨公第 260 号

海上公園指定管理者管理運営状況等の評価委員会設置要綱

(設置)

第1 東京都海上公園条例(昭和 50 年東京都条例第 107 号。以下「条例」という。)第 30 条の 3 に基づき、条例第 4 条に定める各海上公園(以下「公園」という。)の指定管理者の指定を受けた者(以下「指定管理者」という。)が各海上公園で実施した管理運営の状況等を東京都港湾局長(以下「局長」という。)が評価するため、海上公園の指定管理者管理運営状況等の評価委員会(以下「評価委員会」という。)を設置する。

(所掌事項)

第2 評価委員会の所掌事項は、次のとおりとする。

- (1) 条例、同施行規則及び東京都立海上公園等指定管理者募集要項等に基づき、各指定管理者が各海上公園で行った管理運営状況等の評価
- (2) 前号に掲げるもののほか、評価を行うに当たり必要な事項

(組織)

第3 評価委員会は、次に掲げるもののうち、局長が委嘱する委員3名により組織する。

- (1) 公認会計士または税理士(1 名)
- (2) 学識経験者(2 名)

2 委員長は、前項(2)の委員のうちから、委員の選挙によってこれを定める。

(委員長の職務及び代理)

第4 委員長は、評価委員会を代表し、会務を総理する。

2 委員長に事故があるときは、第3の1(2)の委員のうちから、あらかじめ委員長の指名する委員がその職務を代理する。

(任期)

第5 委員の任期は、第3の定めた局長から委嘱を受けた日から当該委嘱に係る評価について港湾

局が公表する日までとする。

(評価委員会)

第6 評価委員会は、評価委員会事務局長が召集する。

2 評価委員会は、委員の過半数の出席により成立する。

3 評価委員会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、委員長の決するところとする。

4 評価委員会は、非公開の根拠が、個人のプライバシー保護、企業秘密保護及び法令等による公開禁止以外の場合、原則公開とする。

(守秘義務)

第7 委員は、職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。その職を退いた後も、同様とする。

(評価委員会の事務局)

第8 評価委員会の事務局は、臨海開発部とする。

2 事務局長は、臨海開発部長とする。

(委任)

第9 この要綱に定めるもののほか、評価委員会の運営に関し必要な事項は、事務局長が別に定める。

附則

この要綱は、平成 19 年 6 月 1 日から施行する。

この要綱は、平成 20 年 6 月 1 日から施行する。

この要綱は、平成 22 年 7 月 1 日から施行する。

この要綱は、平成 27 年 7 月 1 日から施行する。

この要綱は、平成 29 年 4 月 1 日から施行する。

この要綱は、平成 29 年 8 月 1 日から施行する。

この要綱は、令和 3 年 4 月 1 日から施行する。

海上公園指定管理者管理運営状況等 評価

概要説明資料

- 海上公園の位置と各指定管理者一覧 【P 2】

- 指定管理者運営状況等の評価の位置付 【P 4】

- 指定管理者管理運営状況等の評価の観点等について 【P 5】

海上公園の位置と各指定管理者一覧

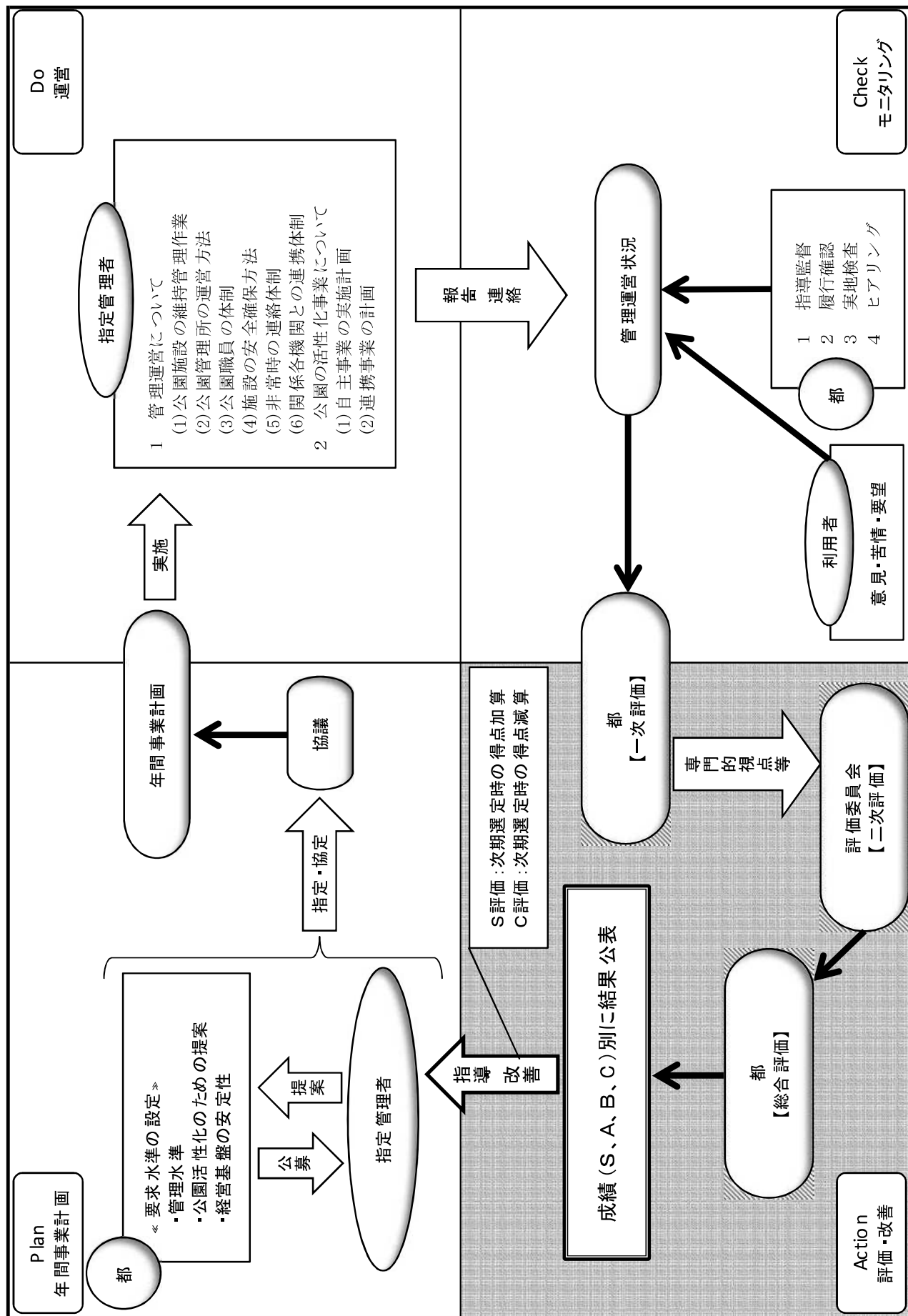
1 海上公園と各指定管理者

	名 称	種 別	規 模 (㎡)	指 定 管 理 者
1	若洲海浜公園	海浜	782,942.39	若洲シーサイドパークグループ
2	東京港野鳥公園	海浜	365,834.65	東京港野鳥公園グループ
3	葛西海浜公園	海浜	4,117,473.01	葛西海浜公園パートナーズ
4	お台場海浜公園	海浜	510,809.79	【臨海副都心地区】 東京臨海副都心グループ
5	有明西ふ頭公園	ふ頭	10,288.00	
6	水の広場公園	ふ頭	78,387.11	
7	青海北ふ頭公園	ふ頭	25,812.00	
8	青海中央ふ頭公園	ふ頭	12,450.00	
9	青海南ふ頭公園	ふ頭	43,760.40	
10	暁ふ頭公園	ふ頭	15,502.30	
11	シンボルプロムナード公園	緑道	264,446.73	
12	東八潮緑道公園	緑道	4,879.00	
13	青海緑道公園	緑道	6,251.00	
14	有明北緑道公園	緑道	26,143.67	
15	有明親水海浜公園	海浜	94,700.94	
16	辰巳の森海浜公園	海浜	206,851.25	【東部地区】 東部地区公園グループ
17	晴海ふ頭公園	ふ頭	35,501.81	
18	春海橋公園	ふ頭	23,967.84	
19	辰巳の森緑道公園	緑道	145,503.24	
20	夢の島緑道公園	緑道	104,335.30	
21	新木場公園	ふ頭	7,596.34	
22	新木場緑道公園	緑道	63,074.10	
23	晴海緑道公園	緑道	34,021.17	
24	大井ふ頭中央海浜公園	海浜	454,271.75	【南部地区】 アメニス海上南部地区グループ
25	城南島海浜公園	海浜	199,532.56	
26	品川北ふ頭公園	ふ頭	5,950.00	
27	コンテナふ頭公園	ふ頭	2,383.00	
28	みなとが丘ふ頭公園	ふ頭	50,265.00	
29	東海ふ頭公園	ふ頭	22,694.18	
30	城南島ふ頭公園	ふ頭	7,139.71	
31	京浜島ふ頭公園	ふ頭	12,577.15	
32	京浜運河緑道公園	緑道	83,832.98	
33	大井ふ頭緑道公園	緑道	32,662.00	
34	東海緑道公園	緑道	43,890.31	
35	城南島緑道公園	緑道	19,950.92	
36	京浜島緑道公園	緑道	31,562.27	
37	京浜島つばさ公園	ふ頭	25,037.00	
38	芝浦南ふ頭公園	ふ頭	9,925.71	
39	海の森公園	海浜	1,267,396.24	海の森公園パートナーズ

2 東京港内海上公園配置図



海上公園の指定管理者 管理運営状況等の評価の位置付



(参考)

海上公園の指定管理者管理運営状況等
の評価の観点等について

評価の観点

項目	細項目	内容
管理状況	適切な管理の履行	○ 協定や事業計画に沿った管理が適切に履行されているか ・ 業務の履行（清掃・剪定の実施状況など）は適切か ・ 規制業務・利用者調整は適切に行われているか ・ 窓口業務（苦情対応など）は適切に行われているか など
	安全性の確保	○ 施設の安全性は確保されているか ・ 管理瑕疵による事故は発生したか ・ 緊急時の対応は適切か など
	法令等の遵守	○ 個人情報保護、報告等は適切に行われているか ・ 個人情報保護は適切に行われているか ・ 占用料の徴収、納付事務当は適正に行われているか など
	適切な財務・財産管理	○ 適切な財務運営・財産管理が行われているか ・ 都貸与物品を適切に管理・使用しているか
事業効果	事業の取組	○ 事業計画どおりのサービスが提供されているか ・ 新規来園者等を増やす取り組みが行われているか ・ 利用者の満足度を向上させる取り組みが行われているか など
	利用の状況	○ 事業計画どおりの利用状況となっているか ・ 利用者数は事業計画どおりか（環境の変化など外部要因を考慮）
	利用者の反応	○ 利用者の満足を得られているか ・ 利用者の満足度（樹木・建物等の施設管理、安全・安心、総合満足度）
	行政目的の達成	○ 行政と連携を図り施設の目的を達成しているか ・ 都及び関係機関等との連携が適切に行われているか など

大項目	中項目	確認項目				
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか		水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		各公園別	建物管理（事務所、便所の清掃等の実施状況）			
			園地管理（園地全体の清掃、除草等の実施状況）			
			樹木管理（樹木の剪定等の実施状況）			
			設備・施設管理（各種施設の点検・補修等の実施状況）			
			規制業務（利用・禁止行為等の規制、不法占拠者への対応等の実施状況）			
			利用者調整（利用・占有者の調整指導等の実施状況）			
			グループ内共通	巡回業務の実施状況		
			窓口業務（接遇・苦情対応）			
			窓口業務（撮影・利用受付、人員適正配置等）			
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか		水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		グループ内共通	管理瑕疵による事故発生の有無、発生した際の対応			
			緊急時対応（災害・異常気象対応、訓練等事前対策）			
			安心して利用できる環境形成			
	法令等の遵守	個人情報保護、報告等は適切に行われているか		水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		グループ内共通	個人情報保護の取組状況（内部規定の策定、研修実施等）			
			占用料等の徴収、納付事務、現金出納簿の管理を適正に行っているか			
			公募要項、協定等に定めたとおりの手続を行っているか			
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか		水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		グループ内共通	都貸与物品を適切に管理・使用しているか			

備考：各公園の特性に応じて確認項目を適用

大項目	中項目	確認項目				
事業効果	事業の取組	事業計画どおりのサービスが提供されているか。		水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		各公園別	新規来園者等を増やす取組（賑わいイベント開催等）			
			公園の愛好者や支援者の獲得（協働事業や講座等）			
			公園滞在中の満足度向上（便益提供や修景整備等）			
			利用承認施設の活性化			
			公園満足度向上への取組			
		グループ内共通	公園の情報発信への取組			
			運営状況分析			
	利用の状況	事業計画どおりの利用状況となっているか		水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		各公園別	施設の利用状況			
	利用者の反応	利用者の満足を得られているか		水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		各公園別	利用者満足度（樹木等の維持）			
			利用者満足度（施設・建物等の管理）			
			利用者満足度（安全・安心）			
			利用者満足度（総合満足度）			
	行政目的の 達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか		水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		グループ内共通	都及び関係機関等との連携			
			都の政策と連動した事業の実施			
			都の実施策への協力			

備考：各公園の特性に応じて確認項目を適用

特記事項												
要改善事項等	<table><tr><th>S</th><th>A</th><th>B</th><th>C</th></tr><tr><td>「標準点の1.33倍(小数点以下切上)」点以上</td><td>「標準点の1.25倍(小数点以下切上)」点以上 かつ 「標準点の1.33倍(小数点以下切上)－1」点以下</td><td>「標準点の0.88倍(小数点以下切捨)＋1」点以上 かつ 「標準点の1.25倍(小数点以下切上)－1」点以下</td><td>「標準点の0.88倍(小数点以下切捨)」点以下</td></tr></table>				S	A	B	C	「標準点の1.33倍(小数点以下切上)」点以上	「標準点の1.25倍(小数点以下切上)」点以上 かつ 「標準点の1.33倍(小数点以下切上)－1」点以下	「標準点の0.88倍(小数点以下切捨)＋1」点以上 かつ 「標準点の1.25倍(小数点以下切上)－1」点以下	「標準点の0.88倍(小数点以下切捨)」点以下
	S	A	B	C								
「標準点の1.33倍(小数点以下切上)」点以上	「標準点の1.25倍(小数点以下切上)」点以上 かつ 「標準点の1.33倍(小数点以下切上)－1」点以下	「標準点の0.88倍(小数点以下切捨)＋1」点以上 かつ 「標準点の1.25倍(小数点以下切上)－1」点以下	「標準点の0.88倍(小数点以下切捨)」点以下									

【一次評価結果】

評点	公園名	標準点	評価基準				得点	評価結果
			S	A	B	C		
	○○公園	34点	46点	43点以上 45点以下	30点以上 42点以下	29点		

【確認事項】

指定管理者の 財務状況	
特命要件 の継続	

「事業者の財務状況」の標準確認項目及び確認作業

方針の別表1に定める各指定管理者ごとに該当する事項を実施し、指定管理者事業への影響の有無について確認する。

なお、コンソーシアムが指定管理者である場合に確認すべき財務諸表は、代表事業者のみでなく、構成する全事業者のものとする。

項目	内 容	確 認 着 眼 点 ・ 実 施 内 容 等	確 認 実 施 作 業
事業者の健全性	(1) 経営資本営業利益率	営業用資産の下で営業利益をどれくらい獲得しているのか $\text{営業利益} / \text{経営資本(資産} - \text{建設仮勘定} - \text{投資)} \times 100$	1 財務諸表類による数値・項目等 (1) 採点資料 ① 当該年度の財務諸表類 損益計算書、貸借対照表、 収支計算書、正味財産計算書等 (2) 採点基準 ① 各内容ごとに算出した率 ② 5段階にランク付ける 別紙3-2(1)【基準表】 2 比較 各内容ごとに選定時のランクと比較する。 別紙3-2(2)【比較表】 3 確認 比較結果をもとに指定管理者事業への影響の有無を確認する。
	(2) 経営資本回転率	営業用資産の下で売上高をどれくらい上げているのか $\text{売上高(営業収益)} / \text{経営資本(資産} - \text{建設仮勘定} - \text{投資)} \times 100$	
	(3) 売上高営業利益率	売上高に対しどれくらい営業利益を上げているか $\text{営業利益} / \text{売上高(営業収益)} \times 100$	
	(4) 流動比率	短期的な支払能力等、資金状況は安定的か $\text{流動資産} / \text{流動負債} \times 100$	
	(5) 自己資本比率	自己資本状況は充実しているか $\text{資本合計} / (\text{負債} + \text{資本}) \times 100$	
	(6) 固定資産長期資本比率	資産状況は長期的に安定した資本で構成しているか $\text{固定資産} / (\text{固定負債} + \text{資本}) \times 100$	

「事業者の財務状況」の標準評価採点基準表

別紙3-2

(1)【基準表】

	算 出 結 果 及 び ラ ン ク				
ラ ン ク	1	2	3	4	5
(1)経営資本営業利益率	～2.5	2.5～3.5	3.5～4.5	4.5～5.5	5.5～
(2)経営資本回転率	～0.5	0.5～0.8	0.8～1.2	1.2～2.2	2.2～
(3)売上高営業利益率	～2.5	2.5～3.5	3.5～4.5	4.5～5.5	5.5～
(4)流動比率	～70	70～90	90～120	120～200	200～
(5)自己資本比率	～25	25～35	35～45	45～55	55～
(6)固定資産長期資本比率	95～	85～95	75～85	65～75	65～

(2)【比較表】

内 容	ランク状況		比較状況 (同等以上・下回る)
	選定時	今回	
(1)経営資本営業利益率			
(2)経営資本回転率			
(3)売上高営業利益率			
(4)流動比率			
(5)自己資本比率			
(6)固定資産長期資本比率			

令和 7 年度 巡回点検の結果報告について

海上公園の管理運営にあたり、令和 7 年度中に都が実施した巡回点検により、発見された公園施設や園地等の不具合について、以下報告する。

1 都による日常の巡回点検

都では、全ての海上公園を毎月 1 回以上巡回し、指定管理者による日常的な公園管理業務の履行状況を確認している。

(1) 点検内容

- ✓ 公園内や隣接道路から目視を行い、樹木の剪定や草刈りなどの園地管理が適切に履行されているか確認
- ✓ ベンチや遊具などの公園施設の不具合により、来園者に危険を及ぼす状況となっていないか確認
- ✓ 建物（事務所、トイレ等）の内外の破損や汚れ、安全管理面などを確認

(2) 点検結果の対応

- ✓ 改善が必要な箇所などを発見・確認した場合は、指定管理者に対応を指示
- ✓ 指定管理者の履行状況について進捗管理を行いながら、不具合等が解決するまで管理

2 令和 7 年度 巡回点検結果

都による巡回点検中に発見・確認した公園施設などの不具合に対し、都の指示を受けて指定管理者が対応した状況は別表のとおりである。

(ポイント)

- ・ 件数は 17 件（南部地区 9 件、臨海地区 5 件、東部 2 件、若洲 1 件）
- ・ 南部地区は、発見された不具合件数は他の地区と比べると多いことから、指定管理者による巡回点検を強化することで、利用者の安全・快適さ・満足度を高めるよう指導
- ・ 令和 7 年度に発見・確認した公園施設などの不具合等の対応については、すべて対処完了。小規模な修繕等も含め、来園者の安全確保のため適切に改善されていることを確認

3 巡回点検に係る令和 8 年度の取組

- (1) 指定管理者は巡回点検で発見した問題や施設の不具合等について、日常点検表に記録し、常に不具合の改善状況を把握するとともに、常に利用者目線での対応を心掛け、アンケートで得た意見や要望等については、迅速かつ的確に対処することで公園の魅力をさらに高める。（指定管理者）
- (2) 都は指定管理者が巡回点検にて発見した不具合等の記録や改善状況を適宜把握し、巡回点検は適切に実施されているか、また発見した不具合等は速やかに適切な対応が取られているか確認する。（東京都）

(別表)

	巡回日	地区	公園名	不具合箇所	指示内容	履行確認日
1	R7.4.7	東部	春海橋公園	園路	園路の煉瓦の浮き上がりの補修	R7.4.7
2	R7.4.10	南部	大井ふ頭中央海浜公園	防護柵の浮環	切れた浮環ロープの補修	R7.4.12
3	R7.4.10	南部	大井ふ頭中央海浜公園	園路	園路（敷石）の段差の補修	R7.7.18
4	R7.4.22	若洲	若洲海浜公園	パーゴラの屋根	外れたボルトの補修	R7.4.22
5	R7.5.12	南部	京浜島つばさ公園	バーベキュー広場	水洗い場に捨てられた炭の清掃	R7.5.12
6	R7.5.19	臨海	青海北ふ頭公園	防護柵の浮環	海に落ちた浮環の回収及び取付け	R7.5.19
7	R7.5.19	臨海	東八潮緑道公園	防護柵の浮環	海に落ちた浮環の回収及び取付け	R7.5.19
8	R7.6.2	東部	辰巳の森緑道公園	あけぼの水門側運河	切れたフェンスのロープの補修	R7.6.2
9	R7.6.26	南部	京浜島緑道公園	広場	不法投棄された椅子の撤去	R7.6.26
10	R7.9.19	南部	城南島緑道公園	サイクリングコース	散乱した枝葉の清掃	R7.9.25
11	R7.9.30	南部	東海緑道公園	階段	階段上部の剥がれた板の補修	R7.11.15
12	R7.10.7	南部	京浜島緑道公園	広場	散乱した枝葉の清掃	R7.10.7
13	R7.10.7	南部	京浜島緑道公園	園路	延びた枝の剪定	R7.10.9
14	R7.12.23	臨海	お台場海浜公園	公園入口付近の階段	溜まった砂の清掃	R8.12.23
15	R8.1.26	臨海	お台場海浜公園	公園入口付近の階段	溜まった砂の清掃	R8.1.26
16	R8.2.12	南部	京浜島つばさ公園	園路	放置自転車等の撤去	R8.3.5
17	R8.3.9	臨海	お台場海浜公園	公園入口付近の階段	溜まった砂の清掃	R8.3.10

海上公園指定管理者管理運営状況等 評価

評価資料

●東京臨海副都心グループ (お台場海浜公園外 11 公園)	一次評価結果 二次評価 (案)	【P 1】 【P11】
●東部地区公園グループ (辰巳の森海浜公園外 7 公園)	一次評価結果 二次評価 (案)	【P14】 【P26】
●若洲シーサイドパークグループ (若洲海浜公園)	一次評価結果 二次評価 (案)	【P28】 【P38】
●東京港野鳥公園グループ (東京港野鳥公園)	一次評価結果 二次評価 (案)	【P40】 【P50】
●アメニス海上南部地区グループ (大井ふ頭中央海浜公園外 14 公園)	一次評価結果 二次評価 (案)	【P52】 【P72】
●葛西海浜公園パートナーズ (葛西海浜公園)	一次評価結果 二次評価 (案)	【P74】 【P84】
●海の森公園パートナーズ (海の森公園)	一次評価結果 二次評価 (案)	【P86】 【P96】

海上公園指定管理者 管理運営状況等

< 一次評価結果 >

東京臨海副都心グループ

(東京都立お台場海浜公園外 11 公園)

令和 8 年 7 月 21 日

大項目	中項目	確認項目					
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	
		お台場海浜公園	建物管理（事務所、便所の清掃等の実施状況）	×1	○		
			園地管理（園地全体の清掃、除草等の実施状況）	×1		○	
			樹木管理（樹木の剪定等の実施状況）	×1	○		
			設備・施設管理（各種施設の点検・補修等の実施状況）	×1		○	
			規制業務（利用・禁止行為等の規制、不法占拠者への対応等の実施状況）	×1		○	
			利用者調整（利用・占有者の調整指導等の実施状況）	×1	○		
		有明観水海浜公園	建物管理（事務所、便所の清掃等の実施状況）	×1		○	
			園地管理（園地全体の清掃、除草等の実施状況）	×1	○		
			樹木管理（樹木の剪定等の実施状況）	×1		○	
			設備・施設管理（各種施設の点検・補修等の実施状況）	×1		○	
			規制業務（利用・禁止行為等の規制、不法占拠者への対応等の実施状況）	×1	○		
			利用者調整（利用・占有者の調整指導等の実施状況）	×1		○	
		シンボルプロムナード公園	建物管理（事務所、便所の清掃等の実施状況）	×1	○		
			園地管理（園地全体の清掃、除草等の実施状況）	×1		○	
			樹木管理（樹木の剪定等の実施状況）	×1	○		
			設備・施設管理（各種施設の点検・補修等の実施状況）	×1	○		
			規制業務（利用・禁止行為等の規制、不法占拠者への対応等の実施状況）	×1	○		
			利用者調整（利用・占有者の調整指導等の実施状況）	×1		○	
		水の広場公園	建物管理（事務所、便所の清掃等の実施状況）	×1		○	
			園地管理（園地全体の清掃、除草等の実施状況）	×1		○	
			樹木管理（樹木の剪定等の実施状況）	×1		○	
			設備・施設管理（各種施設の点検・補修等の実施状況）	×1		○	
			規制業務（利用・禁止行為等の規制、不法占拠者への対応等の実施状況）	×1		○	
			利用者調整（利用・占有者の調整指導等の実施状況）	×1		○	
		有明西ふ頭公園	建物管理（事務所、便所の清掃等の実施状況）	×1		○	
			園地管理（園地全体の清掃、除草等の実施状況）	×1		○	
			樹木管理（樹木の剪定等の実施状況）	×1		○	
			設備・施設管理（各種施設の点検・補修等の実施状況）	×1		○	
			規制業務（利用・禁止行為等の規制、不法占拠者への対応等の実施状況）	×1		○	
			利用者調整（利用・占有者の調整指導等の実施状況）	×1		○	
		青海北ふ頭公園	建物管理（事務所、便所の清掃等の実施状況）	×1		○	
			園地管理（園地全体の清掃、除草等の実施状況）	×1		○	
			樹木管理（樹木の剪定等の実施状況）	×1		○	
			設備・施設管理（各種施設の点検・補修等の実施状況）	×1		○	
			規制業務（利用・禁止行為等の規制、不法占拠者への対応等の実施状況）	×1		○	
			利用者調整（利用・占有者の調整指導等の実施状況）	×1		○	
		青海南ふ頭公園	建物管理（事務所、便所の清掃等の実施状況）	×1		○	
			園地管理（園地全体の清掃、除草等の実施状況）	×1		○	
			樹木管理（樹木の剪定等の実施状況）	×1		○	
			設備・施設管理（各種施設の点検・補修等の実施状況）	×1		○	
			規制業務（利用・禁止行為等の規制、不法占拠者への対応等の実施状況）	×1		○	
			利用者調整（利用・占有者の調整指導等の実施状況）	×1		○	

大項目	中項目	確認項目				
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		晩ふ頭公園 建物管理（事務所、便所の清掃等の実施状況） 園地管理（園地全体の清掃、除草等の実施状況） 樹木管理（樹木の剪定等の実施状況） 設備・施設管理（各種施設の点検・補修等の実施状況） 規制業務（利用・禁止行為等の規制、不法占拠者への対応等の実施状況） 利用者調整（利用・占有者の調整指導等の実施状況）	×1 ×2 ×2 ×1 ×2 ×2		○ ○ ○ ○ ○	
		東八潮緑道公園 園地管理（園地全体の清掃、除草等の実施状況） 樹木管理（樹木の剪定等の実施状況） 設備・施設管理（各種施設の点検・補修等の実施状況） 規制業務（利用・禁止行為等の規制、不法占拠者への対応等の実施状況） 利用者調整（利用・占有者の調整指導等の実施状況）	×2 ×1 ×1 ×1 ×1		○ ○ ○ ○ ○	
		有明北緑道公園 園地管理（園地全体の清掃、除草等の実施状況） 樹木管理（樹木の剪定等の実施状況） 設備・施設管理（各種施設の点検・補修等の実施状況） 規制業務（利用・禁止行為等の規制、不法占拠者への対応等の実施状況） 利用者調整（利用・占有者の調整指導等の実施状況）	×2 ×2 ×2 ×2 ×2		○ ○ ○ ○ ○	
		青海中央ふ頭公園 建物管理（事務所、便所の清掃等の実施状況） 園地管理（園地全体の清掃、除草等の実施状況） 樹木管理（樹木の剪定等の実施状況） 設備・施設管理（各種施設の点検・補修等の実施状況） 規制業務（利用・禁止行為等の規制、不法占拠者への対応等の実施状況） 利用者調整（利用・占有者の調整指導等の実施状況）	×1 ×1 ×1 ×1 ×1 ×1		○ ○ ○ ○ ○ ○	
		青海緑道公園 園地管理（園地全体の清掃、除草等の実施状況） 樹木管理（樹木の剪定等の実施状況） 設備・施設管理（各種施設の点検・補修等の実施状況） 規制業務（利用・禁止行為等の規制、不法占拠者への対応等の実施状況） 利用者調整（利用・占有者の調整指導等の実施状況）	×2 ×1 ×1 ×1 ×1		○ ○ ○ ○ ○	
		グループ内共通 巡回業務の実施状況 窓口業務(接遇・苦情対応) 窓口業務(撮影・利用受付、人員適正配置等)	×1 ×1 ×1		○ ○ ○	
		【評価の内容】 <お台場海浜公園> ○建物管理について、インパウンドの増加などにより利用者が増えているため、便所清掃の回数を基準以上に実施するとともに、巡回により汚れを発見した際は即座に清掃を行い、清潔な環境を維持した。また、樹木選定について、安全性と快適性の向上及び景観の保全に向けて、樹林地管理計画を更新し計画的に作業を実施することで、基準を上回る本数の剪定を実施した。 ○利用者調整について、東京アクアシンフォニー整備工事による園内利用に影響を及ぼす範囲を確認し、来園者が安心安全に利用できるよう関係者と調整した。さらに、利用制限については園内掲示やHP、SNSにて告知し、来園者への周知を徹底した。 <有明親水海浜公園> ○記念広場の新規開園に伴い、建物管理や園地管理について、計画を上回る回数を実施した。また、規制業務について、近隣の小学生の利用が急増したことから、学校側の協力を得て、遊具の遊び方やマナー等について、保護者宛てにチラシの配布や保護者へのメール配信を実施し、公園の適正利用を促した。 <シンボルプロムナード公園> ○樹木管理(低木刈込・生垣手入)や建物管理(便所清掃)について、都基準を上回る回数実施することで、利用者が快適に過ごせる環境を整備した。 ○公園内で実施された無許可の占用について、禁止行為を説明・指導するとともに、シートや看板により注意喚起を図った。 <晩ふ頭公園> ○園地管理について、除草や草刈り、園路清掃等を都基準を上回る回数実施し、利用者が快適に過ごせる環境を整備した。 <グループ内共通> ○アンケートにおいて、「スタッフの対応」への評価が4段階中3.7と非常に高い。				

大項目	中項目	確認項目						
管理状況	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか			配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		グループ内共通	管理瑕疵による事故発生の有無、発生した際の対応		×1		○	
			緊急時対応（災害・異常気象対応、訓練等事前対策）		×2		○	
			安心して利用できる環境形成		×1		○	
		【評価の内容】 ○お台場海浜公園内の展望デッキの階段において、来園者の増加により歩行者動線が輻輳し危険な状況が見受けられたため、展望デッキ階段を一方通行化することで、来園者の安全性及び利便性の向上を図った。 ○眺ふ頭公園で発生した突発的な護岸際の陥没について、迅速に立入禁止措置を講じることで、来園者の安全確保を図った。						
	法令等の遵守	個人情報保護、報告等は適切に行われているか			配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		グループ内共通	個人情報保護の取組状況（内部規定の策定、研修実施等）		×1		○	
			占用料等の徴収、納付事務、現金出納簿の管理を適正に行っているか		×1		○	
			公募要項、協定等に定めたとおりの手続を行っているか		×1		○	
		【評価の内容】 ○個人情報の取扱い、徴収・納付事務、法令点検等の実施及び環境管理について、適正に行われている。						
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか			配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		グループ内共通	都貸与物品を適切に管理・使用しているか		×1		○	
		【評価の内容】 ○物品管理責任者を設置し、貸与物品を適切に管理・使用している。						
事業効果	事業の取組	事業計画どおりのサービスが提供されているか			配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		お台場海浜公園	新規来園者等を増やす取組（賑わいイベント開催等）		×2	○		
			公園の愛好者や支援者の獲得（協働事業や講座等）		×2		○	
			公園滞在中の満足度向上（便益提供や修景整備等）		×1		○	
		有明親水海浜公園	新規来園者等を増やす取組（賑わいイベント開催等）		×2		○	
			公園の愛好者や支援者の獲得（協働事業や講座等）		×1		○	
			公園滞在中の満足度向上（便益提供や修景整備等）		×2	○		
		シンボルプロムナード公園	新規来園者等を増やす取組（賑わいイベント開催等）		×2	○		
			公園の愛好者や支援者の獲得（協働事業や講座等）		×1		○	
			公園滞在中の満足度向上（便益提供や修景整備等）		×2		○	
		水の広場公園	新規来園者等を増やす取組（賑わいイベント開催等）		×2		○	
			公園の愛好者や支援者の獲得（協働事業や講座等）		×1		○	
			公園滞在中の満足度向上（便益提供や修景整備等）		×2		○	
		有明西ふ頭公園	新規来園者等を増やす取組（賑わいイベント開催等）		×2		○	
			公園の愛好者や支援者の獲得（協働事業や講座等）		×1		○	
			公園滞在中の満足度向上（便益提供や修景整備等）		×2		○	
		青海北ふ頭公園	新規来園者等を増やす取組（賑わいイベント開催等）		×2		○	
			公園の愛好者や支援者の獲得（協働事業や講座等）		×1		○	
			公園滞在中の満足度向上（便益提供や修景整備等）		×2		○	
		青海南ふ頭公園	新規来園者等を増やす取組（賑わいイベント開催等）		×2		○	
			公園の愛好者や支援者の獲得（協働事業や講座等）		×1		○	
			公園滞在中の満足度向上（便益提供や修景整備等）		×2		○	
		眺ふ頭公園	公園満足度向上への取組		×2		○	
		東八潮緑道公園	新規来園者等を増やす取組（賑わいイベント開催等）		×2		○	
			公園の愛好者や支援者の獲得（協働事業や講座等）		×1		○	
			公園滞在中の満足度向上（便益提供や修景整備等）		×2		○	
		有明北緑道公園	公園満足度向上への取組		×2		○	
		青海中央ふ頭公園	新規来園者等を増やす取組（賑わいイベント開催等）		×2		○	
			公園の愛好者や支援者の獲得（協働事業や講座等）		×1		○	
			公園滞在中の満足度向上（便益提供や修景整備等）		×2		○	

大項目	中項目	確認項目					
事業効果	事業の取組	事業計画どおりのサービスが提供されているか		配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		青海緑道公園	新規来園者等を増やす取組（賑わいイベント開催等）	×2		○	
			公園の愛好者や支援者の獲得（協働事業や講座等）	×1		○	
			公園滞在中の満足度向上（便益提供や修景整備等）	×2		○	
		グループ内共通	公園の情報発信への取組	×2		○	
			運営状況分析	×1		○	
		【評価の内容】 ＜お台場海浜公園＞ ○増加するインバウンド需要に対応するとともに、レインボー花火やSTAR ISLAND、海の灯まつりなどの大規模イベントの開催に際して、イベント業者や関係機関等と綿密に調整した結果、新規来園者の大幅増加に繋がった。 ＜有明親水海浜公園＞ ○令和7年4月より営業開始したビーチバレー施設にて、ビーチスポーツ初心者を対象とした無料体験会を11月と3月に開催し、競技の普及振興や閑散期の需要確保を図った。HPやSNSのみならず、近隣の駅や小学校で告知するなど、告知方法を工夫した結果、10歳未満から60代まで幅広い世代の参加に繋がった。また、やわらかい砂の上で思いきり体を動かせるビーチキッズプログラム「ASOBeach(あそびーち)」を開催し、ビーチスポーツのみならず、施設の新たな楽しみ方を提案することで、参加者から好評を得るとともに、認知度向上に寄与した。 ○公園内に日陰やベンチが少ないという利用者からの声を踏まえて、熱中症対策としてポップアップテントの無料貸し出しを行った。年間600件以上の貸出し実績があり、利用者からも好評を得た。 ＜シンボルプロムナード公園＞ ○夢の大橋をメイン会場に、石と光の広場からセントラル広場にかけて、約2km・15箇所に及ぶ光の回遊ルートを創出するイルミネーションイベント「LIGHT WALK ODAIBA」を開催した。進出事業者と連携し、臨海副都心の魅力を一体的に発信することで、新たな賑わいの創出に寄与した。					
	利用の状況	事業計画どおりの利用状況となっているか		配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		お台場海浜公園	施設の利用状況	×1	○		
		【評価の内容】 ○利用者数は昨年度から約13%増加し、過去3か年平均から約6%増加した。					
	利用者の反応	利用者の満足を得られているか		配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		お台場海浜公園	利用者満足度（樹木等の維持）	×1	○		
			利用者満足度（施設・建物等の管理）	×1	○		
			利用者満足度（安全・安心）	×1	○		
			利用者満足度（総合満足度）	×2	○		
有明親水海浜公園		利用者満足度（樹木等の維持）	×2	○			
		利用者満足度（施設・建物等の管理）	×1	○			
		利用者満足度（安全・安心）	×1	○			
		利用者満足度（総合満足度）	×2	○			
シンボルプロムナード公園		利用者満足度（樹木等の維持）	×2	○			
		利用者満足度（施設・建物等の管理）	×1	○			
		利用者満足度（安全・安心）	×1	○			
		利用者満足度（総合満足度）	×2	○			
水の広場公園		利用者満足度（樹木等の維持）	×2	○			
		利用者満足度（施設・建物等の管理）	×1	○			
		利用者満足度（安全・安心）	×1	○			
		利用者満足度（総合満足度）	×2	○			
有明西ふ頭公園		利用者満足度（樹木等の維持）	×2	○			
		利用者満足度（施設・建物等の管理）	×1	○			
		利用者満足度（安全・安心）	×1	○			
		利用者満足度（総合満足度）	×2	○			
青海北ふ頭公園		利用者満足度（樹木等の維持）	×2	○			
		利用者満足度（施設・建物等の管理）	×1		○		
		利用者満足度（安全・安心）	×1	○			
		利用者満足度（総合満足度）	×2	○			
青海南ふ頭公園		利用者満足度（樹木等の維持）	×2	○			
		利用者満足度（施設・建物等の管理）	×1	○			
		利用者満足度（安全・安心）	×1	○			
		利用者満足度（総合満足度）	×2	○			

大項目	中項目	確認項目					
	利用者の反応	利用者の満足を得られているか		配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		眺ふ頭公園	利用者満足度（樹木等の維持）	×1	○		
			利用者満足度（施設・建物等の管理）	×1	○		
			利用者満足度（安全・安心）	×1	○		
			利用者満足度（総合満足度）	×2	○		
		東八潮緑道公園	利用者満足度（樹木等の維持）	×2	○		
			利用者満足度（施設・建物等の管理）	×1		○	
			利用者満足度（安全・安心）	×1	○		
			利用者満足度（総合満足度）	×2	○		
		有明北緑道公園	利用者満足度（樹木等の維持）	×1	○		
			利用者満足度（施設・建物等の管理）	×1	○		
			利用者満足度（安全・安心）	×1	○		
			利用者満足度（総合満足度）	×2	○		
		青海中央ふ頭公園	利用者満足度（樹木等の維持）	×2	○		
			利用者満足度（施設・建物等の管理）	×1	○		
			利用者満足度（安全・安心）	×1	○		
			利用者満足度（総合満足度）	×2	○		
		青海緑道公園	利用者満足度（樹木等の維持）	×2	○		
			利用者満足度（施設・建物等の管理）	×1	○		
			利用者満足度（安全・安心）	×1	○		
			利用者満足度（総合満足度）	×2	○		
		【評価の内容】 ○有明親水海浜公園について、「管理が行き届いている」「無料貸し出しのテントがあり、快適に過ごすことができた」など、各項目において、利用者の評価が高かった。その他の公園についても、管理面で軒並み利用者の評価が高くなっている。					
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか		配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		グループ内共通	都及び関係機関等との連携	×1		○	
			都の政策と連動した事業の実施	×1		○	
			都の実施策への協力	×1		○	
		【評価の内容】 ○東京アクアシンフォニー設置への協力として、円滑な工事の完了や来園者の安全確保のため、工事業者との打ち合わせへの参加や工事監督員との調査に積極的に参加した。また、安全対策PTに参画し、水域事業者と港湾局と連携して事業推進に協力した。					

事業者の財務状況の確認

指定管理者：東京臨海副都心グループ

代表団体：株式会社東京臨海
ホールディングス

確認項目	確認内容	意見・検討内容等
事業者財務状況	経営資本営業利益率(%)	率、ランクとも選定時と比較し、落ちている。
	経営資本回転率(回)	ランクは選定時と同等であるが、率は選定時に対し下回っている。
	売上高営業利益率(%)	ランクは選定時と同等であるが、率は選定時に対し下回っている。
	流動比率(%)	ランクは選定時と同等であるが、率は選定時に対し上回っている。
	自己資本比率(%)	率、ランクとも選定時に対し、上回っている。
	固定資産長期資本比率(%)	ランクは選定時に対し上回っているが、率は選定時に対し下回っている。
	総 評	令和7年度も海上公園の管理運営事業を行うにあたり、財務状況による支障等は見受けられなかった。

(1) 連結損益計算書

(単位:千円)

科目(項目)	26年度(選定時)	7年度
売上高 A	70,090,647	73,537,779
売上原価 B	48,503,378	58,698,296
販売費及び一般管理費 C	3,418,509	4,501,273
〔営業利益〕 $D=(A-(B+C))$	18,168,759	10,338,210

(2) 連結貸借対照表

(単位:千円)

科目(項目)	26年度(選定時)	7年度
流動資産 a	78,781,055	131,300,332
固定資産 b	292,500,107	290,776,138
うち建設仮勘定 c	6,934,252	12,824,882
うち投資その他の資産 d	15,412,256	25,709,701
繰延資産 e		
〔資産の部 計〕 $E=(a+b+e)$	371,281,162	422,076,470
流動負債 g	32,656,817	30,695,564
固定負債 h	145,570,675	104,113,660
〔負債の部 計〕 $F=(g+h)$	178,227,492	134,809,224
資本金 i	12,000,000	12,000,000
資本剰余金 j	65,862,574	70,513,522
利益剰余金 k	76,696,772	138,527,035
評価・換算差額等 l	-40	
自己株式 m		-5,000
非支配株主持分 n	38,494,364	66,231,687
〔純資産の部 計〕 $G=(i+j+k+l+m+n)$	193,053,670	287,267,246
〔負債・純資産の部 計〕 $H=(F+G)$	371,281,162	422,076,470

(3) 経営資本(年度期首期末平均)

(単位:千円)

項目	26年度(選定時)	7年度
〔経営資本〕	348,934,654	383,541,887
		6・7年度
	期首+期末の平均	380,638,086
項目	26年度(選定時)	7年度
〔固定負債・純資産合計〕	338,624,345	391,380,906

比較表

	26年度(選定時)		7年度		ランク 比較
	比率等	ランク	比率等	ランク	
経営資本営業利益率(%)	5.26	4	2.72	2	下回
経営資本回転率(回)	0.20	1	0.19	1	同等
売上高営業利益率(%)	25.92	5	14.06	5	同等
流動比率(%)	241.24	5	427.75	5	同等
自己資本比率(%)	52.00	4	68.06	5	上回
固定資産長期資本比率(%)	86.38	2	74.29	4	上回
事業者の財務状況確認					

ランク表

	算 出 結 果 範 囲				
	ランク				
経営資本営業利益率	～2.5	2.5～3.5	3.5～4.5	4.5～5.5	5.5～
	1	2	3	4	5
経営資本回転率	～0.5	0.5～0.8	0.8～1.2	1.2～2.2	2.2～
	1	2	3	4	5
売上高営業利益率	～2.5	2.5～3.5	3.5～4.5	4.5～5.5	5.5～
	1	2	3	4	5
流動比率	～70	70～90	90～120	120～200	200～
	1	2	3	4	5
自己資本比率	～25	25～35	35～45	45～55	55～
	1	2	3	4	5
固定資産長期資本比率	95～	95～85	85～75	75～65	65～
	1	2	3	4	5

特記事項	○お台場海浜公園について、利用者の増加に対応するため、便所清掃を基準以上に実施するとともに、巡回による即時清掃を実施するなど清潔な環境を維持した。また、樹林地管理計画の更新し、基準を上回る樹木剪定を行い、安全性・快適性の向上と景観の保全を図った。さらに、東京アクアシンフォニー整備工事に伴う影響について、関係者と調整し、園内での掲示やHP・SNSで周知することで、来園者の安心・安全な利用を確保した。 ○ビーチバレー施設において、ビーチスポーツの初心者向け無料体験会やビーチキッズプログラム「ASOBeach!（あそびーち）」の実施により、施設の認知度向上を図った。また、利用者の声を踏まえ、ポップアップテントの無料貸出しを行い、熱中症対策と利便性向上を図ることで、多くの利用実績と高い評価を得た。 ○夢の大橋をメイン会場に約2km・15か所の光の回遊ルートを創出する「LIGHT WALK ODAIBA」を開催し、進出事業者と連携して臨海副都心の魅力を一体的に発信することで、新たな賑わいの創出に寄与した。
要改善事項等	特になし

【一次評価結果】

	公園名	標準点	評価基準				得点	評価結果
			S	A	B	C		
評点	お台場海浜公園	34点	46点以上	43点以上 45点以下	30点以上 42点以下	29点以下	46点	S
	有明親水海浜公園	34点	46点以上	43点以下 45点以下	30点以下 42点以下	29点以下	45点	A
	シンボルプロムナード公園	34点	46点以上	43点以上 45点以下	30点以上 42点以下	29点以下	47点	S
	水の広場公園	34点	46点以上	43点以上 45点以下	30点以上 42点以下	29点以下	41点	B
	有明西ふ頭公園	34点	46点以上	43点以上 45点以下	30点以上 42点以下	29点以下	41点	B
	青海北ふ頭公園	34点	46点以上	43点以上 45点以下	30点以上 42点以下	29点以下	40点	B
	青海南ふ頭公園	34点	46点以上	43点以上 45点以下	30点以上 42点以下	29点以下	41点	B
	暁ふ頭公園	34点	46点以上	43点以上 45点以下	30点以上 42点以下	29点以下	42点	B
	東八潮緑道公園	34点	46点以上	43点以上 45点以下	30点以上 42点以下	29点以下	40点	B
	有明北緑道公園	34点	46点以上	43点以上 45点以下	30点以上 42点以下	29点以下	40点	B
	青海中央ふ頭公園	34点	46点以上	43点以上 45点以下	30点以上 42点以下	29点以下	41点	B
	青海緑道公園	34点	46点以上	43点以上 45点以下	30点以上 42点以下	29点以下	41点	B

【確認事項】

指定管理者の財務状況	経営状況、財務状況ともに本事業の支障となる事項は見受けられず、事業継続に当たって問題はない。
------------	--

特命要件の継続	特命の前提となった施設の位置付け	変更なし	変更あり
	東京都政策連携団体の特性と果たした役割	団体の特性が十分に発揮されている	団体の特性が十分に発揮されていない
	都との連携体制	実施	未実施
	事業の取組状況・進捗度	適切な実施状況	不適切な実施状況
	【評価の内容】 ○都が主体となって進める臨海副都心開発において、引き続き、海上公園はまちの中核・骨格として、地域全体を結びつける公共空間であるとともに、賑わいづくりと防災のための空間として機能させることとしている。 ○東京臨海副都心グループは、行政のパートナーかつ地域の活動主体としての機能を兼ね備えた団体として、都や地元区と連携の下、東京臨海副都心まちづくり協議会に参画して関係者との総合調整、イベント実施、防災能力向上、MICE・国際観光拠点化の推進等を行うなど、その特性を十分発揮している。		

海上公園指定管理者 管理運営状況等

< 二次評価（案） >

東京臨海副都心グループ

（東京都立お台場海浜公園外 11 公園）

令和 8 年 7 月 21 日

指定管理者名	東京臨海副都心グループ
--------	-------------

項 目	評 価 内 容
二 次 評 価	東京都立お台場海浜公園
	S
	東京都立有明親水海浜公園
	A
	東京都立シンボルプロムナード公園
	S
	東京都立水の広場公園
	B
	東京都立有明西ふ頭公園
	B
	東京都立青海北ふ頭公園
	B
	東京都立青海南ふ頭公園
	B
管 理 状 況	東京都立暁ふ頭公園
	B
	東京都立東八潮緑道公園
	B
	東京都立有明北緑道公園
	B
	東京都立青海中央ふ頭公園
	B
	東京都立青海緑道公園
	B
	【お台場海浜公園】 ・インバウンドの増加などにより利用者が増えているため、便所清掃の回数を基準以上に実施するとともに、巡回時に発見した汚れを速やかに清掃し、清潔な環境を維持した。
	・東京アクアシンフォニー整備工事による園内利用への影響範囲を確認し、来園者が安全・安心に利用できるよう関係者との調整を行った。さらに、園内掲示やHP、SNSにて利用制限について告知し、来園者への周知を徹底した。
	【有明親水海浜公園】 ・近隣の小学生の利用が急増したことから、学校側の協力を得て、遊具の遊び方やマナー等について、保護者宛てにチラシの配布や保護者へのメール配信を実施し、公園の適正利用を促した。
事 業 効 果	【シンボルプロムナード公園】 ・公園内で実施された無許可の占用について、禁止行為を説明・指導するとともに、シートや看板により注意喚起を図った。
	【お台場海浜公園】 ・「レインボー花火」や「STAR ISLAND」、「海の灯まつり」などの大規模イベントの開催に際して、イベント業者や関係機関等と綿密に調整し、新規来園者の大幅増加に繋げた。
	【有明親水海浜公園】 ・公園内に日陰やベンチが少ないという利用者からの声を踏まえ、熱中症対策としてポップアップテントを無料で貸し出した。年間600件以上の利用があり、利用者から好評を得た。
	【シンボルプロムナード公園】 ・石と光の広場からセントラル広場にかけて、約2km・15箇所に及ぶ光の回遊ルートを創出するイルミネーションイベント「LIGHT WALK ODAIBA」を開催した。進出事業者と連携し、臨海副都心の魅力を一体的に発信することで、新たな賑わいの創出に寄与した。

指定管理者名	東京臨海副都心グループ
--------	-------------

そ の 他	【特命要件の継続】 ・都が主体となって進める臨海副都心開発において、引き続き、海上公園はまちの中核・骨格として、地域全体を結びつける公共空間であるとともに、賑わいづくりと防災のための空間として機能させることとしている。 ・東京臨海副都心グループは、行政のパートナーかつ地域の活動主体としての機能を兼ね備えた団体として、都や地元区と連携の下、東京臨海副都心まちづくり協議会に参画して関係者との総合調整、イベント実施、防災能力向上、MICE・国際観光拠点化の推進等を行うなど、その特性を十分発揮している。
-------	--

海上公園指定管理者 管理運営状況等

< 一次評価結果 >

東部地区公園グループ

(東京都立辰巳の森海浜公園外 7 公園)

令和 8 年 7 月 21 日

大項目	中項目	確認項目					
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか		配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		辰巳の森海浜公園	建物管理（事務所、便所の清掃等の実施状況）	×1		○	
			園地管理（園地全体の清掃、除草等の実施状況）	×1	○		
			樹木管理（樹木の剪定等の実施状況）	×1		○	
			設備・施設管理（各種施設の点検・補修等の実施状況）	×1		○	
			規制業務（利用・禁止行為等の規制、不法占拠者への対応等の実施状況）	×1		○	
			利用者調整（利用・占有者の調整指導等の実施状況）	×1		○	
		晴海ふ頭公園	建物管理（事務所、便所の清掃等の実施状況）	×1	○		
			園地管理（園地全体の清掃、除草等の実施状況）	×1		○	
			樹木管理（樹木の剪定等の実施状況）	×1	○		
			設備・施設管理（各種施設の点検・補修等の実施状況）	×1		○	
			規制業務（利用・禁止行為等の規制、不法占拠者への対応等の実施状況）	×1	○		
			利用者調整（利用・占有者の調整指導等の実施状況）	×1		○	
		春海橋公園	園地管理（園地全体の清掃、除草等の実施状況）	×2		○	
			樹木管理（樹木の剪定等の実施状況）	×1		○	
			設備・施設管理（各種施設の点検・補修等の実施状況）	×1		○	
			規制業務（利用・禁止行為等の規制、不法占拠者への対応等の実施状況）	×1		○	
			利用者調整（利用・占有者の調整指導等の実施状況）	×1		○	
			辰巳の森緑道公園	建物管理（事務所、便所の清掃等の実施状況）	×1		○
		園地管理（園地全体の清掃、除草等の実施状況）		×1		○	
		樹木管理（樹木の剪定等の実施状況）		×1	○		
		設備・施設管理（各種施設の点検・補修等の実施状況）		×1		○	
		規制業務（利用・禁止行為等の規制、不法占拠者への対応等の実施状況）		×1		○	
		利用者調整（利用・占有者の調整指導等の実施状況）		×1		○	
		夢の島緑道公園	園地管理（園地全体の清掃、除草等の実施状況）	×2		○	
			樹木管理（樹木の剪定等の実施状況）	×2		○	
			設備・施設管理（各種施設の点検・補修等の実施状況）	×2		○	
			規制業務（利用・禁止行為等の規制、不法占拠者への対応等の実施状況）	×2		○	
			利用者調整（利用・占有者の調整指導等の実施状況）	×2		○	
			新木場緑道公園	建物管理（事務所、便所の清掃等の実施状況）	×1		○
		園地管理（園地全体の清掃、除草等の実施状況）		×2		○	
		樹木管理（樹木の剪定等の実施状況）		×2		○	
		設備・施設管理（各種施設の点検・補修等の実施状況）		×1		○	
		規制業務（利用・禁止行為等の規制、不法占拠者への対応等の実施状況）		×2		○	
		利用者調整（利用・占有者の調整指導等の実施状況）		×2		○	
		晴海緑道公園	園地管理（園地全体の清掃、除草等の実施状況）	×2	○		
			樹木管理（樹木の剪定等の実施状況）	×1		○	
			設備・施設管理（各種施設の点検・補修等の実施状況）	×1		○	
			規制業務（利用・禁止行為等の規制、不法占拠者への対応等の実施状況）	×1		○	
			利用者調整（利用・占有者の調整指導等の実施状況）	×1		○	
			新木場公園	建物管理（事務所、便所の清掃等の実施状況）	×1		○
		園地管理（園地全体の清掃、除草等の実施状況）		×1		○	
		樹木管理（樹木の剪定等の実施状況）		×1		○	
		設備・施設管理（各種施設の点検・補修等の実施状況）		×1		○	
		規制業務（利用・禁止行為等の規制、不法占拠者への対応等の実施状況）		×1		○	
		利用者調整（利用・占有者の調整指導等の実施状況）		×1			○

大項目	中項目	確認項目					
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか		配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		グループ内共通	巡回業務の実施状況	×1		○	
			窓口業務(接遇・苦情対応)	×1	○		
			窓口業務(撮影・利用受付、人員適正配置等)	×1		○	
		【評価の内容】 ＜辰巳の森海浜公園＞ ○園地管理について、利用者がニュースポーツや遊具広場等の公園施設を快適に利用できるよう、除草や草刈り等都基準を大きく上回る回数を実施した。 ＜晴海ふ頭公園＞ ○近隣人口の増加につれて、公園利用者が年々増加しているため、利用頻度が高いトイレの清掃や樹木の剪定について、都基準を上回る回数を実施することで、清潔で安全な公園の環境を維持した。 ○バイクの集団が夜間に園内に侵入したことを受け、侵入経路となる公園入口を夜間封鎖するとともに、夜間巡回を強化するなど、再発防止を図ったことで、利用者が安全に利用できる環境を整備した。 ＜辰巳の森緑道公園＞ ○令和6年度に発見したクビアカツヤカミキリの被害について、防除策として、樹木医による診断や薬剤散布、ネット巻き、巡回時の駆除など様々な対策を実施した。危険木の伐採にあたり、都や地元自治会への説明、桜並木を守るための講習会・植樹会の実施など丁寧に対応したことで、伐採に係る苦情を発生させることなく、安全かつ快適な環境を確保した。 ＜新木場公園＞ ○新木場バーベキュー場の運営に際し、不適切な利用者対応が発生した。 ＜窓口業務＞ ○スタッフの対応に対してアンケートで高評価を得ており、利用者の満足度が高い。(4段階中3.9点)					
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか		配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		グループ内共通	管理瑕疵による事故発生の有無、発生した際の対応	×1		○	
			緊急時対応(災害・異常気象対応、訓練等事前対策)	×2		○	
			安心して利用できる環境形成	×1		○	
		【評価の内容】 ○晴海ふ頭公園では、新たにリニューアルオープンした晴海客船ターミナルと連携し、隣接する施設同士で情報伝達訓練を実施した。また、辰巳の森海浜では、避難誘導訓練を実施し、一時滞在施設である東京アクアティクスセンターと連携し、発災時の体制や対応を整備した。					
	法令等の遵守	個人情報保護、報告等は適切に行われているか		配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		グループ内共通	個人情報保護の取組状況(内部規定の策定、研修実施等)	×1		○	
			占用料等の徴収、納付事務、現金出納簿の管理を適正に行っているか	×1		○	
			公募要項、協定等に定めたとおりの手続を行っているか	×1		○	
		【評価の内容】 ○個人情報の取扱い、徴収・納付事務、法令点検等の実施及び環境管理について、適正に行われている。					
適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか		配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	
	グループ内共通	都貸与物品を適切に管理・使用しているか	×1		○		
	【評価の内容】 ○物品管理責任者を設置し、貸与物品を適切に管理・使用している。						
事業効果	事業の取組	事業計画どおりのサービスが提供されているか		配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		辰巳の森海浜公園	新規来園者等を増やす取組(賑わいイベント開催等)	×2	○		
			公園の愛好者や支援者の獲得(協働事業や講座等)	×2		○	
			公園滞在中の満足度向上(便益提供や修景整備等)	×1		○	
		晴海ふ頭公園	新規来園者等を増やす取組(賑わいイベント開催等)	×2	○		
			公園の愛好者や支援者の獲得(協働事業や講座等)	×2		○	
			公園滞在中の満足度向上(便益提供や修景整備等)	×2		○	
		春海橋公園	新規来園者等を増やす取組(賑わいイベント開催等)	×2		○	
			公園の愛好者や支援者の獲得(協働事業や講座等)	×2		○	
			公園滞在中の満足度向上(便益提供や修景整備等)	×2	○		
		辰巳の森緑道公園	新規来園者等を増やす取組(賑わいイベント開催等)	×2		○	
			公園の愛好者や支援者の獲得(協働事業や講座等)	×2	○		
			公園滞在中の満足度向上(便益提供や修景整備等)	×2		○	
		夢の島緑道公園	公園満足度向上への取組	×2		○	
		新木場緑道公園	公園満足度向上への取組	×2		○	

大項目	中項目	確認項目					
事業効果	事業の取組	事業計画どおりのサービスが提供されているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	
		晴海緑道公園	新規来園者等を増やす取組(賑わいイベント開催等)	×2		○	
			公園の愛好者や支援者の獲得(協働事業や講座等)	×2		○	
			公園滞在中の満足度向上(便益提供や修景整備等)	×2		○	
		新木場公園	新規来園者等を増やす取組(賑わいイベント開催等)	×2		○	
			公園の愛好者や支援者の獲得(協働事業や講座等)	×2		○	
			公園滞在中の満足度向上(便益提供や修景整備等)	×2		○	
		グループ内共通	公園の情報発信への取組	×2		○	
	運営状況分析		×1		○		
	【評価の内容】 ＜辰巳の森海浜公園＞ ○隣接する東京アクアティクスセンターに加えて、9月に開業した辰巳アイスアリーナとも連携し、スポーツの日に辰巳健康スポーツフェスティバルを同時開催した。辰巳地区一体で様々なスポーツ体験ができる場を提供したことで、地区のスポーツ振興と賑わい創出に繋がった。 ＜晴海ふ頭公園＞ ○地域自治会と連携し、新たに「盆踊り大会」と「ハロウィンフェスタ」を開催した。盆踊り大会については、自治会を中心に地域企業や団体、スポーツチームなど様々な方の参画を促したことで盛大な催しとすることができ、新規来園者の獲得に寄与した。また、ハロウィンフェスタについては、公園だけではなく近隣の居住施設も会場としたことで、地域一体の催しとなり、地域の活性化に寄与した。 ＜春海橋公園＞ ○旧晴海鉄道橋の供用開始に伴い、利用方法等を明示してほしいという利用者の声を受けて、新たに常設看板を設置し適正な利用に繋がった。さらに、鉄道橋の歴史や昔の鉄道動画が閲覧できるQRコードを掲載することで、鉄道橋のPRと東京港の歴史発信も行った。 ＜辰巳の森緑道公園＞ ○クビアカツヤカミキリの被害により危険木となったサクラを伐採するにあたり、桜並木を守る講習会を開催した。樹木医や薬剤メーカーの協力を得て、クビアカツヤカミキリの脅威や全国の現状を説明し、実際の被害木を現地で確認することで、地元でサクラの現状を学んでもらう機会となった。						
利用の状況	事業計画どおりの利用状況となっているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点		
	辰巳の森海浜公園	施設の利用状況	×1		○		
	【評価の内容】 ○利用者数は昨年度から7%減少し、過去3か年平均とほぼ同程度であった。						
事業効果	利用者の反応	利用者の満足を得られているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	
		辰巳の森海浜公園	利用者満足度（樹木等の維持）	×1	○		
			利用者満足度（施設・建物等の管理）	×2	○		
			利用者満足度（安全・安心）	×1	○		
			利用者満足度（総合満足度）	×2	○		
		晴海ふ頭公園	利用者満足度（樹木等の維持）	×2	○		
			利用者満足度（施設・建物等の管理）	×1	○		
			利用者満足度（安全・安心）	×1		○	
			利用者満足度（総合満足度）	×2	○		
		春海橋公園	利用者満足度（樹木等の維持）	×2		○	
			利用者満足度（施設・建物等の管理）	×1		○	
			利用者満足度（安全・安心）	×1		○	
			利用者満足度（総合満足度）	×2		○	
		辰巳の森緑道公園	利用者満足度（樹木等の維持）	×2	○		
			利用者満足度（施設・建物等の管理）	×1	○		
			利用者満足度（安全・安心）	×1	○		
			利用者満足度（総合満足度）	×2	○		
		夢の島緑道公園	利用者満足度（樹木等の維持）	×2		○	
			利用者満足度（施設・建物等の管理）	×1		○	
			利用者満足度（安全・安心）	×1		○	
			利用者満足度（総合満足度）	×2		○	

大項目	中項目	確認項目				
			配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
事業効果	利用者の反応	利用者の満足を得られているか				
		新木場緑道公園	利用者満足度（樹木等の維持）	×2		○
			利用者満足度（施設・建物等の管理）	×1		○
			利用者満足度（安全・安心）	×1		○
			利用者満足度（総合満足度）	×2		○
		晴海緑道公園	利用者満足度（樹木等の維持）	×2	○	
			利用者満足度（施設・建物等の管理）	×1	○	
			利用者満足度（安全・安心）	×1		○
			利用者満足度（総合満足度）	×2	○	
		新木場公園	利用者満足度（樹木等の維持）	×2		○
			利用者満足度（施設・建物等の管理）	×1		○
			利用者満足度（安全・安心）	×1		○
			利用者満足度（総合満足度）	×2		○
		【評価の内容】 ○晴海ふ頭公園・晴海緑道公園は、利用者から「広くて手入れが行き届いている」「トイレがキレイ」など各項目の評価が高い。				
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか		配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点
		グループ内共通	都の実施策への協力	×2		○
		【評価の内容】 ○東部地区で新たに開業した東京辰巳アイスパリーナや晴海客船ターミナルの管理者と連携し、円滑な公園の管理や事業を実施した。				

事業者の財務状況の確認

指定管理者：東部地区公園グループ

代表団体：東京港埠頭株式会社

確認項目	確認内容	意見・検討内容等
事業者財務状況	経営資本営業利益率(%)	ランクは選定時と同等であるが、率は選定時に対し上回っている。
	経営資本回転率(回)	ランクは選定時と同等であるが、率は選定時に対し下回っている。
	売上高営業利益率(%)	ランクは選定時と同等であるが、率は選定時に対し上回っている。
	流動比率(%)	ランクは選定時と同等であるが、率は選定時に対し上回っている。
	自己資本比率(%)	ランクは選定時と同等であるが、率は選定時に対し上回っている。
	固定資産長期資本比率(%)	ランクは選定時に対し上回っているが、率は選定時に対し下回っている。
	総 評	令和7年度も海上公園の管理運営事業を行うにあたり、財務状況による支障等は見受けられなかった。

(1) 損益計算書

(単位:千円)

科目(項目)	3年度(選定時)	7年度
売上高(営業収益) A	18,032,663	19,251,150
売上原価 B	16,092,911	16,394,341
販売費及び一般管理費 C	679,154	804,705
[営業利益] D=(A-(B+C))	1,260,596	2,052,102

(2) 貸借対照表

(単位:千円)

科目(項目)	3年度(選定時)	7年度
流動資産 a	32,601,158	54,355,471
固定資産 b	65,380,056	69,523,212
うち建設仮勘定 c	903,649	5,002,676
うち投資その他の資産 d	5,351,320	8,981,443
繰延資産 e		
[資産の部 計] E=(a+b+e)	97,981,215	123,878,684
流動負債 f	5,997,336	5,647,599
固定負債 g	29,845,286	34,013,015
[負債の部 計] F=(f+g)	35,842,622	39,660,614
資本金 h	16,855,000	24,379,618
資本剰余金 i	14,435,904	21,960,522
利益剰余金 j	30,847,687	37,877,928
評価・換算差額等その他 k		
[純資産の部 計] G=(h+i+j+k)	62,138,592	84,218,069
[負債・純資産の部 計] H=(F+G)	97,981,215	123,878,684

(3) 経営資本(年度期首期末平均)

(単位:千円)

項目	3年度(選定時)	7年度
[経営資本]	91,726,246	109,894,565
		6・7年度
	期首+期末の平均	105,039,559
項目	3年度(選定時)	7年度
[固定負債・純資産合計]	91,983,878	118,231,084

比較表

	3年度(選定時)		7年度		ランク 比較
	比率等	得点	比率等	得点	
経営資本営業利益率(%)	1.39	1	1.95	1	同等
経営資本回転率(回)	0.20	1	0.18	1	同等
売上高営業利益率(%)	6.99	5	10.66	5	同等
流動比率(%)	543.59	5	962.45	5	同等
自己資本比率(%)	63.42	5	67.98	5	同等
固定資産長期資本比率(%)	71.08	4	58.80	5	上回
事業者の財務状況確認					

ランク表

	算 出 結 果 範 囲				
	ランク				
経営資本営業利益率	～2.5	2.5～3.5	3.5～4.5	4.5～5.5	5.5～
	1	2	3	4	5
経営資本回転率	～0.5	0.5～0.8	0.8～1.2	1.2～2.2	2.2～
	1	2	3	4	5
売上高営業利益率	～2.5	2.5～3.5	3.5～4.5	4.5～5.5	5.5～
	1	2	3	4	5
流動比率	～70	70～90	90～120	120～200	200～
	1	2	3	4	5
自己資本比率	～25	25～35	35～45	45～55	55～
	1	2	3	4	5
固定資産長期資本比率	95～	95～85	85～75	75～65	65～
	1	2	3	4	5

事業者の財務状況の確認

指定管理者：東部地区公園グループ

構成団体：フロンティアコンストラクション&
パートナーズ株式会社

確認項目	確認内容	意見・検討内容等
事業者財務状況	経営資本営業利益率(%)	ランクは選定時と同等であるが、率は選定時に対し上回っている。
	経営資本回転率(回)	ランクは選定時と同等であるが、率は選定時に対し上回っている。
	売上高営業利益率(%)	ランクは選定時と同等であるが、率は選定時に対し上回っている。
	流動比率(%)	ランクは選定時と同等であるが、率は選定時に対し下回っている。
	自己資本比率(%)	ランクは選定時と同等であるが、率は選定時に対し下回っている。
	固定資産長期資本比率(%)	ランクは選定時と同等であるが、率は選定時に対し上回っている。
	総 評	令和7年度は海上公園の管理運営事業を行うにあたり、財務状況による支障等は見受けられなかった。

(1) 損益計算書

(単位:千円)

科目(項目)	3年度(選定時)	7年度
売上高 A	2,991,450	6,455,247
売上原価 B	2,450,394	5,065,119
販売費及び一般管理費 C	406,431	1,096,327
[営業利益] D=(A-(B+C))	134,623	293,800

(2) 貸借対照表

(単位:千円)

科目(項目)	3年度(選定時)	7年度
流動資産 a	1,246,778	2,340,074
固定資産 b	241,539	911,003
うち建設仮勘定 c	1,800	75,356
うち投資その他の資産 d	219,657	462,129
繰延資産 e		21,458
[資産の部 計] E=(a+b+e)	1,488,318	3,272,536
流動負債 f	429,545	998,182
固定負債 g		102,558
[負債の部 計] F=(f+g)	429,545	1,100,740
資本金 h	33,000	40,000
資本剰余金 i		2,950
利益剰余金 j	1,073,055	2,176,128
自己株式 k	-47,282	-47,282
評価・換算差額等その他 l		
[純資産の部 計] G=(h+i+j+k+l)	1,058,772	2,171,795
[負債・純資産の部 計] H=(F+G)	1,488,318	3,272,536

(3) 経営資本(年度期首期末平均)

(単位:千円)

項目	3年度(選定時)	7年度
[経営資本]	1,266,861	2,713,593
		6・7年度
	期首+期末の平均	2,606,259
項目	3年度(選定時)	7年度
[固定負債・純資産合計]	1,058,772	2,274,353

比較表

	3年度(選定時)		7年度		ランク 比較
	比率等	得点	比率等	得点	
経営資本営業利益率(%)	10.90	5	11.27	5	同等
経営資本回転率(回)	2.42	5	2.48	5	同等
売上高営業利益率(%)	4.50	4	4.55	4	同等
流動比率(%)	290.26	5	234.43	5	同等
自己資本比率(%)	71.14	5	66.36	5	同等
固定資産長期資本比率(%)	22.81	5	40.06	5	同等
事業者の財務状況確認					

ランク表

	算 出 結 果 範 囲				
	ランク				
経営資本営業利益率	～2.5	2.5～3.5	3.5～4.5	4.5～5.5	5.5～
	1	2	3	4	5
経営資本回転率	～0.5	0.5～0.8	0.8～1.2	1.2～2.2	2.2～
	1	2	3	4	5
売上高営業利益率	～2.5	2.5～3.5	3.5～4.5	4.5～5.5	5.5～
	1	2	3	4	5
流動比率	～70	70～90	90～120	120～200	200～
	1	2	3	4	5
自己資本比率	～25	25～35	35～45	45～55	55～
	1	2	3	4	5
固定資産長期資本比率	95～	95～85	85～75	75～65	65～
	1	2	3	4	5

特記事項	○辰巳の森海浜公園では、東京アクアティクスセンターや辰巳アイスアリーナと連携し、辰巳健康スポーツフェスティバルを同時開催することで、地区一体で多様なスポーツ体験の機会を提供し、スポーツ振興と賑わい創出に寄与した。また、晴海ふ頭公園では、地域自治会と連携して盆踊り大会やハロウィンフェスタを開催し、多様な主体の参画や近隣施設との連携により地域一体の催しとすることで、新規来園者の獲得と地域の活性化に寄与した。 ○辰巳の森緑道公園で発生したクビアカツヤカミキリ被害に対し、樹木医の診断や薬剤散布、ネット巻き、巡回時の駆除など多様な防除対策を実施するとともに、危険木の伐採に際しては地元自治会等へ丁寧に説明することで、地元の理解を得て伐採に繋がった。また、桜並木を守る講習会を開催し、専門家の協力のもと被害の脅威や現状を解説し、実際の被害木の確認を通じてサクラの現状への理解促進を図った。 ○春海橋公園では、旧晴海鉄道橋の供用開始に伴い、利用方法に関する常設看板を設置することで適正な利用を促進した。また、鉄道橋の歴史や動画を閲覧できるQRコードを掲載することで、鉄道橋のPRと東京港の歴史発信を行うなど、公園の魅力発信に寄与した。
要改善事項等	特になし

【一次評価結果】

	公園名	標準点	評価基準				得点	評価結果
			S	A	B	C		
評点	辰巳の森海浜公園	34点	46点以上	43点以上 45点以下	30点以上 42点以下	29点以下	44点	A
	晴海ふ頭公園	34点	46点以上	43点以上 45点以下	30点以上 42点以下	29点以下	45点	A
	春海橋公園	34点	46点以上	43点以上 45点以下	30点以上 42点以下	29点以下	37点	B
	辰巳の森緑道公園	34点	46点以上	43点以上 45点以下	30点以上 42点以下	29点以下	44点	A
	夢の島緑道公園	34点	46点以上	43点以上 45点以下	30点以上 42点以下	29点以下	35点	B
	新木場緑道公園	34点	46点以上	43点以上 45点以下	30点以上 42点以下	29点以下	35点	B
	晴海緑道公園	34点	46点以上	43点以下 45点以下	30点以下 42点以下	29点以下	42点	B
	新木場公園	34点	46点以上	43点以上 45点以下	30点以上 42点以下	29点以下	34点	B

【確認事項】

指定管理者の 財務状況	経営状況、財務状況ともに本事業の支障となる事項は見受けられず、事業継続に当たって問題はない。
----------------	--

海上公園指定管理者 管理運営状況等

< 二次評価（案） >

東部地区公園グループ

（東京都立辰巳の森海浜公園外 7 公園）

令和 8 年 7 月 21 日

指定管理者名	東部地区公園グループ
--------	------------

項 目	評 価 内 容
二 次 評 価	東京都立辰巳の森海浜公園
	A
	東京都立晴海ふ頭公園
	A
	東京都立春海橋公園
	B
	東京都立辰巳の森緑道公園
	A
管 理 状 況	東京都立夢の島緑道公園
	B
	東京都立晴海緑道公園
	B
	東京都立新木場緑道公園
	B
	東京都立新木場公園
	B
事 業 効 果	【辰巳の森海浜公園】 ・利用者がニュースポーツや遊具広場等の公園施設を快適に利用できるよう、除草や草刈りなど都基準を大きく上回る回数を実施した。 【晴海ふ頭公園】 ・バイクの集団が夜間に園内に侵入したことを受け、公園入口の夜間封鎖や、夜間巡回を強化するなどの再発防止策を講じ、利用者が安全に利用できる環境を整備した。 【辰巳の森緑道公園】 ・クビアカツヤカミキリの被害について、防除策として、樹木医による診断や薬剤散布、ネット巻き、巡回時の駆除など様々な対策を実施した。
	【辰巳の森海浜公園】 ・近隣施設と連携し、スポーツの日に「辰巳健康スポーツフェスティバル」（2,554人）を同時開催した。辰巳地区一体で様々なスポーツ体験ができる場を提供し、地区のスポーツ振興と賑わい創出に繋げた。 【晴海ふ頭公園】 ・地域自治会と連携し、「盆踊り大会」（15,000人）と「ハロウィンフェスタ」（2,500人）を開催した。盆踊り大会については、自治会を中心に地域企業・団体やスポーツチームの参画を促し、催しを盛況に開催することで、新規来園者の獲得につなげた。 【辰巳の森緑道公園】 ・クビアカツヤカミキリ被害による危険木のサクラ伐採にあたり講習会を開催した。樹木医や薬剤メーカーの協力のもと、被害の実態や全国の状況を説明し、実際の被害木を現地で確認することで、地域住民がサクラの現状を学ぶ機会を創出した。
そ の 他	・旧晴海鉄道橋の供用開始に伴い、利用方法等を明示してほしいという利用者の声を受けて、新たに常設看板を設置し適正な利用に繋げた。さらに、鉄道橋の歴史や昔の鉄道動画が閲覧できるQRコードを掲載することで、鉄道橋のPRと東京港の歴史発信も行った。

海上公園指定管理者 管理運営状況等

< 一次評価結果 >

若洲シーサイドパークグループ

(東京都立若洲海浜公園)

令和8年7月21日

大項目	中項目	確認項目					
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか		配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		若洲海浜公園	建物管理（事務所、便所の清掃等の実施状況）	×1		○	
			園地管理（園地全体の清掃、除草等の実施状況）	×1	○		
			樹木管理（樹木の剪定等の実施状況）	×1		○	
			設備・施設管理（各種施設の点検・補修等の実施状況）	×1		○	
			規制業務（利用・禁止行為等の規制、不法占拠者への対応等の実施状況）	×1		○	
			利用者調整（利用・占有者の調整指導等の実施状況）	×1			○
		若洲海浜公園	巡回業務の実施状況	×1		○	
			窓口業務（接遇・苦情対応）	×1	○		
			窓口業務（撮影・利用受付、人員適正配置等）	×1		○	
		【評価の内容】 ＜ゴルフリンクス＞ ○建物管理について、ゴルフ利用者が滞在するフロント周辺や浴室、トイレなどの清掃を事業計画に基づく回数を大幅に上回る回数を実施した。さらに、清掃状況について部署間によるチェックやアンケート等からの利用者の声をもとに、安全衛生委員等による巡回点検を行い、その結果を安全衛生委員会で報告し、改善を行うことでさらなる美観向上を図った。 ○園地管理について、特殊カメラを搭載したドローンを活用して芝の健康状態を把握し、適所に適量の肥料や薬剤を散布することで、一年中ハイレベルなグリーンコンディションを維持した。さらに、日本での導入実績がまだ少ないGPS搭載ラフ3連無人芝刈機を先行導入し、既存のフェアウェイ無人芝刈機と同時稼働させることで、フェアウェイ・ラフの刈込を均一にし、年間を通じてクオリティの高いコース環境を提供した。 ○利用者調整について、予約システムの設定ミスにより、本来の受付期間外に誤って予約を受け付けた。予約をした方には電話及びメールで謝罪するとともに翌日にはシステムによる受付を再開した。 ＜海釣り施設・関連施設＞ ○園地管理について、都基準を上回る回数を実施するとともに、「江東シーサイドマラソン」や、「GRAND CYCLE TOKYO」等のイベント開催前には参加者が快適に園路内のコースを利用できるよう、重点的に作業除草や草刈り等を実施した。 ＜窓口業務＞ ○スタッフの対応に対してアンケートで高評価を得ており、利用者の満足度が高い。（4段階中3.8点）					
安全性の確保	施設の安全性は確保されているか		配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	
	若洲海浜公園	管理瑕疵による事故発生の有無、発生した際の対応	×1		○		
		緊急時対応（災害・異常気象対応、訓練等事前対策）	×2		○		
		安心して利用できる環境形成	×1		○		
	【評価の内容】 ＜ゴルフリンクス＞ ○ゴルフ初心者や経験の浅い利用者の増加に伴い、打球事故等のリスクが高まったため、緊急時対応マニュアルのうち、コース内におけるケガ人や急病人への対応方法を見直した。さらに、初動対応に伴うAED設置箇所や連絡体制・搬送ルートの確認等の模擬訓練を実施し、利用者が安全安心にプレーできる環境を提供した。 ＜海釣り施設・関連用地＞ ○園内の不具合を早期発見するため、日頃の巡回とともに本社維持管理チームと合同で一斉点検を実施し、点検時に発見した不具合箇所は計画的に補修を施した。また強風や大雨発生後は、早急に被害を確認し、安全の確認ができ次第、サイクリングロードの利用を阻害する大きな水たまりや落ち葉などを迅速に除去・復旧を行うなど、安全に利用できる状態を維持した。						
	法令等の遵守	個人情報保護、報告等は適切に行われているか		配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
若洲海浜公園		個人情報保護の取組状況（内部規定の策定、研修実施等）	×1		○		
		占用料等の徴収、納付事務、現金出納簿の管理を適正に行っているか	×1		○		
		公募要項、協定等に定めたとおりの手続を行っているか	×1		○		
		【評価の内容】 ○個人情報の取扱い、徴収・納付事務、法令点検等の実施及び環境管理について、適正に行われている。					
適切な財務・財産管理		適切な財務運営・財産管理が行われているか		配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
	若洲海浜公園	都貸与物品を適切に管理・使用しているか	×1		○		
	【評価の内容】 ○物品管理責任者を設置し、貸与物品を適切に管理・使用している。						

大項目	中項目	確認項目						
事業効果	事業の取組	事業計画どおりのサービスが提供されているか		配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	
		若洲海浜公園	新規来園者等を増やす取組（賑わいイベント開催等）	×2	○			
			公園の愛好者や支援者の獲得（協働事業や講座等）	×2		○		
			公園滞在中の満足度向上（便益提供や修景整備等）	×1		○		
		若洲海浜公園	公園の情報発信への取組	×2		○		
			運営状況分析	×1		○		
		【評価の内容】 ＜ゴルフリンクス＞ ○利用者ニーズに応じてセルフプレー利用枠を拡大するとともに、先進機器を積極的に活用し、コースメンテナンス時間を短縮することで、新たに早朝プレー枠を設定するなど、より多くの方に利用していただける環境を整備した。さらに、毎月1回実施している都民優待デーでは、セルフプレー組に対するプレーサポートを充実させることで、円滑なプレー進行を実現し、募集組数の拡大を図った。 ○一般開放デーでは、例年好評の「カートツアー」等に加え、広い芝地を活かした「アーチェリー」や「ヨガ体験」、「写真を撮ろう」といったゴルフ場の魅力を知ってもらえるイベントを新たに実施したほか、オリンピック関係者による懇談会を開催した。また、昨年度の利用者の声を受け、キッチンカーを配置するなど利便性を向上させた結果、過去最多となる参加者数となり、参加者から好評を得るなど、新規来園者の獲得に寄与した。 ＜海釣り施設・関連用地＞ ○釣り関係団体の協力を得て、海釣り施設の活性化と釣りの普及・啓発を目的に釣り教室を引き続き開催した。また、公園全体を活用したイベント「SEA-FRONT MUSEUM」では、新たに4つのワークショップを追加し、小さい子供も楽しめる内容とするなど、イベントの拡充を図った。						
		利用の状況	事業計画どおりの利用状況となっているか		配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
			若洲海浜公園	施設の利用状況	×1		○	
			【評価の内容】 ○ゴルフコースについては、指定管理制度開始以降最多となる71,692名の利用があったが、関連園地については、隣接する区立若洲公園のリニューアル工事に伴う公園施設の利用中止の影響により利用者数が減少した。					
	利用者の反応	利用者の満足を得られているか		配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	
		若洲海浜公園	利用者満足度（樹木等の維持）	×1	○			
			利用者満足度（施設・建物等の管理）	×2	○			
			利用者満足度（安全・安心）	×1	○			
			利用者満足度（総合満足度）	×2	○			
		【評価の内容】 ○全ての項目において、高い評価を得ており、「綺麗、ゴミも釣り針も落ちていない」等の意見が多くみられる。						
		行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか		配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
	若洲海浜公園		都の実施施策への協力	×2	○			
	【評価の内容】 ○デフリンピック競技大会の開催に伴い、関係機関等と入念な調整を重ねて、円滑な大会実施に寄与した。ハイレベルなコースコンディションの維持に加えて、障害者ゴルフ大会等の運営で得たノウハウを活用し、スタッフを適切に配置したことで、選手が最大限のパフォーマンスを発揮できる環境を提供した。							

事業者の財務状況の確認

指定管理者：若洲シーサイドパークグループ

代表団体：東京港埠頭株式会社

確認項目	確認内容	意見・検討内容等
事業者財務状況	経営資本営業利益率(%)	ランクは選定時と同等であるが、率は選定時に対し上回っている。
	経営資本回転率(回)	ランクは選定時と同等であるが、率は選定時に対し下回っている。
	売上高営業利益率(%)	ランクは選定時と同等であるが、率は選定時に対し上回っている。
	流動比率(%)	ランクは選定時と同等であるが、率は選定時に対し上回っている。
	自己資本比率(%)	ランクは選定時と同等であるが、率は選定時に対し上回っている。
	固定資産長期資本比率(%)	ランクは選定時に対し上回っているが、率は選定時に対し下回っている。
	総 評	令和7年度も海上公園の管理運営事業を行うにあたり、財務状況による支障等は見受けられなかった。

(1) 損益計算書

(単位:千円)

科目(項目)	3年度(選定時)	7年度
売上高(営業収益) A	18,032,663	19,251,150
売上原価 B	16,092,911	16,394,341
販売費及び一般管理費 C	679,154	804,705
[営業利益] D=(A-(B+C))	1,260,596	2,052,102

(2) 貸借対照表

(単位:千円)

科目(項目)	3年度(選定時)	7年度
流動資産 a	32,601,158	54,355,471
固定資産 b	65,380,056	69,523,212
うち建設仮勘定 c	903,649	5,002,676
うち投資その他の資産 d	5,351,320	8,981,443
繰延資産 e		
[資産の部 計] E=(a+b+e)	97,981,215	123,878,684
流動負債 f	5,997,336	5,647,599
固定負債 g	29,845,286	34,013,015
[負債の部 計] F=(f+g)	35,842,622	39,660,614
資本金 h	16,855,000	24,379,618
資本剰余金 i	14,435,904	21,960,522
利益剰余金 j	30,847,687	37,877,928
評価・換算差額等その他 k		
[純資産の部 計] G=(h+i+j+k)	62,138,592	84,218,069
[負債・純資産の部 計] H=(F+G)	97,981,215	123,878,684

(3) 経営資本(年度期首期末平均)

(単位:千円)

項目	3年度(選定時)	7年度
[経営資本]	91,726,246	109,894,565
		6・7年度
	期首+期末の平均	105,039,559
項目	3年度(選定時)	7年度
[固定負債・純資産合計]	91,983,878	118,231,084

比較表

	3年度(選定時)		7年度		ランク 比較
	比率等	得点	比率等	得点	
経営資本営業利益率(%)	1.39	1	1.95	1	同等
経営資本回転率(回)	0.20	1	0.18	1	同等
売上高営業利益率(%)	6.99	5	10.66	5	同等
流動比率(%)	543.59	5	962.45	5	同等
自己資本比率(%)	63.42	5	67.98	5	同等
固定資産長期資本比率(%)	71.08	4	58.80	5	上回
事業者の財務状況確認					

ランク表

	算 出 結 果 範 囲				
	ランク				
経営資本営業利益率	～2.5	2.5～3.5	3.5～4.5	4.5～5.5	5.5～
	1	2	3	4	5
経営資本回転率	～0.5	0.5～0.8	0.8～1.2	1.2～2.2	2.2～
	1	2	3	4	5
売上高営業利益率	～2.5	2.5～3.5	3.5～4.5	4.5～5.5	5.5～
	1	2	3	4	5
流動比率	～70	70～90	90～120	120～200	200～
	1	2	3	4	5
自己資本比率	～25	25～35	35～45	45～55	55～
	1	2	3	4	5
固定資産長期資本比率	95～	95～85	85～75	75～65	65～
	1	2	3	4	5

事業者の財務状況の確認

指定管理者：若洲シーサイドパークグループ

構成団体：株式会社ティアンドケイ

確認項目	確認内容	意見・検討内容等
事業者財務状況	経営資本営業利益率(%)	率、ランクとも選定時に対し、上回っている。
	経営資本回転率(回)	率、ランクとも選定時に対し、上回っている。
	売上高営業利益率(%)	率、ランクとも選定時に対し、上回っている。
	流動比率(%)	ランクは選定時と同等であるが、率は選定時に対し上回っている。
	自己資本比率(%)	率、ランクとも選定時に対し、上回っている。
	固定資産長期資本比率(%)	ランクは選定時と同等であるが、率は選定時に対し上回っている。
	総 評	令和7年度は海上公園の管理運営事業を行うにあたり、財務状況による支障等は見受けられなかった。

(1) 損益計算書

(単位:千円)

科目(項目)	3年度(選定時)	7年度
売上高 A	820,787	1,380,000
売上原価 B	470,997	984,000
販売費及び一般管理費 C	347,114	334,000
〔営業利益〕 $D=(A-(B+C))$	2,675	62,000

(2) 貸借対照表

(単位:千円)

科目(項目)	3年度(選定時)	7年度
流動資産 a	782,464	698,000
固定資産 b	525	53,000
うち建設仮勘定 c		
うち投資その他の資産 d	91	53,000
繰延資産 e		
〔資産の部 計〕 $E=(a+b+e)$	782,989	751,000
流動負債 f	335,338	252,000
固定負債 g	384,533	203,000
〔負債の部 計〕 $F=(f+g)$	719,871	456,000
資本金 h	95,000	95,000
資本剰余金 i	128,600	91,000
利益剰余金 j	-160,481	72,000
自己株式 k		
評価・換算差額等その他 l		36,000
〔純資産の部 計〕 $G=(h+i+j+k+l)$	63,118	295,000
〔負債・純資産の部 計〕 $H=(F+G)$	782,989	751,000

(3) 経営資本(年度期首期末平均)

(単位:千円)

項目	3年度(選定時)	7年度
〔経営資本〕	782,898	698,000
		6・7年度
	期首+期末の平均	693,138
項目	3年度(選定時)	7年度
〔固定負債・純資産合計〕	447,651	498,000

比較表

	3年度(選定時)		7年度		ランク 比較
	比率等	得点	比率等	得点	
経営資本営業利益率(%)	0.37	1	8.94	5	上回
経営資本回転率(回)	1.12	3	1.99	4	上回
売上高営業利益率(%)	0.33	1	4.49	3	上回
流動比率(%)	233.34	5	276.98	5	同等
自己資本比率(%)	8.06	1	39.28	3	上回
固定資産長期資本比率(%)	0.12	5	10.64	5	同等
事業者の財務状況確認					

ランク表

	算 出 結 果 範 囲				
	ランク				
経営資本営業利益率	～2.5	2.5～3.5	3.5～4.5	4.5～5.5	5.5～
	1	2	3	4	5
経営資本回転率	～0.5	0.5～0.8	0.8～1.2	1.2～2.2	2.2～
	1	2	3	4	5
売上高営業利益率	～2.5	2.5～3.5	3.5～4.5	4.5～5.5	5.5～
	1	2	3	4	5
流動比率	～70	70～90	90～120	120～200	200～
	1	2	3	4	5
自己資本比率	～25	25～35	35～45	45～55	55～
	1	2	3	4	5
固定資産長期資本比率	95～	95～85	85～75	75～65	65～
	1	2	3	4	5

特記事項	○ゴルフリンクスでは、特殊カメラ搭載ドローンにより芝の健康状態を把握し、適切な施肥・薬剤散布を行うとともに、GPS搭載無人芝刈機の導入・同時稼働により、年間を通じて均一で高品質なコース環境を維持した。また、海釣り施設・関連施設では、園地管理を都基準以上に実施するとともに、イベント開催前に重点的な除草・草刈りを行い、利用者が快適に利用できる環境を整備した。 ○セルフプレー利用枠の拡大や先進機器の活用によるメンテナンス時間の短縮により早朝プレー枠を新設するなど、利用環境の充実を図るとともに、都民優待デーではプレーサポートを強化し、円滑な進行と募集組数の拡大を実現した。また、一般開放デーではカートツアーに加え新たな体験型イベントや懇談会を実施し、キッチンカー配置による利便性向上も図った結果、過去最多の参加者を記録し、新規来園者の獲得に寄与した。 ○デフリンピック競技大会の開催に伴い、関係機関等と入念な調整を重ねて、円滑な大会実施に寄与した。ハイレベルなコースコンディションの維持に加えて、障害者ゴルフ大会等の運営で得たノウハウを活用し、スタッフを適切に配置したことで、選手が最大限のパフォーマンスを発揮できる環境を提供した。
要改善事項等	特になし

【一次評価結果】

評点	公園名	標準点	評価基準				得点	評価結果
			S	A	B	C		
	若洲海浜公園	34点	46点以上	43点以上 45点以下	30点以上 42点以下	29点以下	45点	A

【確認事項】

指定管理者の 財務状況	経営状況、財務状況ともに本事業の支障となる事項は見受けられず、事業継続に当たって問題はない。
----------------	--

海上公園指定管理者 管理運営状況等

< 二次評価（案） >

若洲シーサイドパークグループ

（東京都立若洲海浜公園）

令和 8 年 7 月 21 日

指定管理者名	若洲シーサイドパークグループ
--------	----------------

項 目	評 価 内 容	
二 次 評 価	東京都立若洲海浜公園	A
管 理 状 況	【ゴルフ場】 ・特殊カメラ搭載ドローンにより芝の健康状態を把握し、適切な施肥・薬剤散布を行うとともに、GPS搭載無人芝刈機の導入・同時稼働により、年間を通じて均一で高品質なコース環境を維持した。セルフプレー枠の拡大や先進機器の活用によるメンテナンス時間の短縮により早朝プレー枠を新設するなど、利用環境の充実を図った。 【海釣り施設・関連園地】 ・海釣り施設の開放状況と混雑状況をHPで掲示した。 ・園地管理について、都基準を上回る回数を実施するとともに、「江東シーサイドマラソン」や、「GRAND CYCLE TOKYO」等のイベント開催前には参加者が快適に園路内のコースを利用できるよう、重点的に作業除草や草刈り等を実施した。	
事 業 効 果	【ゴルフ場】 ・一般開放デーでは、広い芝地を活かしたイベントのほか、オリンピック関係者による懇談会を開催した。昨年度の利用者の声を受け、キッチンカーを配置するなど利便性を向上し、過去最多となる参加者数（3,407人）となり、新規来園者の獲得に寄与した。 【海釣り施設・関連園地】 ・釣り関係団体の協力を得て、海釣り施設の活性化と釣りの普及・啓発を目的に釣り教室を引き続き開催した。また、公園全体を活用したイベント「SEA-FRONT MUSEUM」では、新たに4つのワークショップを追加し、小さい子供も楽しめる内容とするなど、イベントの拡充を図った。	
そ の 他	・デフリンピック競技大会の開催に伴い、関係機関等と入念な調整を重ねて、円滑な大会実施に寄与した。ハイレベルなコースコンディションの維持に加えて、障害者ゴルフ大会等の運営で得たノウハウを活用し、スタッフを適切に配置したことで、選手が最大限のパフォーマンスを発揮できる環境を提供した。	

海上公園指定管理者 管理運営状況等

< 一次評価結果 >

東京港野鳥公園グループ

(東京都立東京港野鳥公園)

令和8年7月21日

大項目	中項目	確認項目					
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか		配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		東京港野鳥公園	建物管理（事務所、便所の清掃等の実施状況）	×1	○		
			園地管理（園地全体の清掃、除草等の実施状況）	×1	○		
			樹木管理（樹木の剪定等の実施状況）	×1	○		
			設備・施設管理（各種施設の点検・補修等の実施状況）	×1		○	
			規制業務（利用・禁止行為等の規制、不法占拠者への対応等の実施状況）	×1		○	
			利用者調整（利用・占有者の調整指導等の実施状況）	×1		○	
		東京港野鳥公園	巡回業務の実施状況	×1		○	
			窓口業務（接遇・苦情対応）	×1	○		
			窓口業務（撮影・利用受付、人員適正配置等）	×1		○	
	【評価の内容】 ○便所清掃について、通常の清掃に加えて、壁面や照明器具、天井などの重点清掃も都基準を大幅に上回る回数の実施をするとともに、ネイチャーセンターや学習センターのカーペット清掃を基準を上回る回数の実施をするなど、快適な環境を提供した。 ○園地管理について、除草や草刈りなど都基準を上回る回数を実施するとともに、開園前に実施しているウェルカム清掃について、令和7年度は、雨上がりの開園前に濡れたベンチの拭き清掃を実施するなど、利用者がさらに快適に過ごせる環境を整えた。 ○樹木管理について、都基準を越えて剪定等を実施するとともに、予防保全として台風シーズン前に園内全域の危険木等を調査し、伐採、剪定することにより利用者の安全を確保し、樹木による事故の発生を防止した。 ○アンケートにおいて、「スタッフの対応」への評価が4段階中3.9と非常に高い。						
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか		配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		東京港野鳥公園	管理瑕疵による事故発生の有無、発生した際の対応	×1			○
			緊急時対応（災害・異常気象対応、訓練等事前対策）	×2		○	
			安心して利用できる環境形成	×1		○	
		【評価の内容】 ○事故発生時の都への報告等、初動対応に不備があった。					
法令等の遵守	個人情報保護、報告等は適切に行われているか		配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	
	東京港野鳥公園	個人情報保護の取組状況（内部規定の策定、研修実施等）	×1		○		
		占用料等の徴収、納付事務、現金出納簿の管理を適正に行っているか	×1		○		
		公募要項、協定等に定めたとおりの手続を行っているか	×1		○		
	【評価の内容】 ○個人情報の取扱い、法令点検等の実施及び環境管理について、適正に行われている。						
適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか		配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	
	東京港野鳥公園	都貸与物品を適切に管理・使用しているか	×1		○		
	【評価の内容】 ○物品管理責任者を設置し、貸与物品を適切に管理・使用している。						

大項目	中項目	確認項目						
事業効果	事業の取組	事業計画どおりのサービスが提供されているか		配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	
		東京港野鳥公園	新規来園者等を増やす取組（賑わいイベント開催等）		×2		○	
			公園の愛好者や支援者の獲得（協働事業や講座等）		×2	○		
			公園滞在中の満足度向上（便益提供や修景整備等）		×1		○	
		東京港野鳥公園	公園の情報発信への取組		×2		○	
			運営状況分析		×1		○	
		【評価の内容】 ○世界アルバトロスデー及びシーバードウィークの取組として、絶滅の危機に瀕しているアホウドリ（アルバトロス）をはじめとする海鳥類に関する講演会及び展示を実施した。海鳥類の現状や保全の取組について解説するとともに、動画上映や写真、アート作品の展示を通じて、約700人の来園を促した。また、講演会は現地開催に加えオンラインでも実施したことで、多くの参加を得て、保全活動の重要性の更なる普及に繋がった。 ○SNSで話題の野鳥をモチーフにしたアイシングクッキーの作品展を開催した。園内で見られる野鳥をテーマに展示を行い、精巧に作られた作品や館内でのゲーム企画も好評を博した。SNS経由の来場者が多く、企画展を目当てに初めて野鳥公園を訪れた方が多く見られた。 ○レンジャースタッフが当日確認した野鳥の種類や撮影した写真、イベント情報等を休園日を除き毎日ホームページに掲載するとともに、スマートフォン用のブログを毎日自動配信したことで、ブログの閲覧数が昨年度より約4割増となるなど、公園の愛好者の獲得に寄与した。						
	利用の状況	事業計画どおりの利用状況となっているか		配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	
		東京港野鳥公園	施設の利用状況		×1		○	
		【評価の内容】 ○利用者数は前年度から約7.3%減少し、過去3カ年平均からも約2.5%減少した。 ○主に小学校の団体利用（無料利用）の減であり、一般の利用者数（有料利用）は前年度より580名増加している。						
利用者の反応	利用者の満足を得られているか			配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	
		東京港野鳥公園	利用者満足度（樹木等の維持）		×1	○		
			利用者満足度（施設・建物等の管理）		×2	○		
			利用者満足度（安全・安心）		×1	○		
			利用者満足度（総合満足度）		×2	○		
	【評価の内容】 ○全ての項目において利用者満足度が高水準であり、「施設のきれいさ、掲示物の丁寧な展示、草木の手入れなど普段からの心掛けが感じられる良い公園だと感じました」などの意見が多く評価が非常に高い。							
行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか		配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点		
	東京港野鳥公園	都の実施施策への協力		×2		○		
	【評価の内容】 ○「東京都公式アプリ」のチケット利用ができる施設として、HPなどで幅広く広報するとともに、利用方法がわからない方に対して、受付で丁寧にサポートすることで、アプリの利用促進に寄与した。							

事業者の財務状況の確認

指定管理者：東京港野鳥公園グループ

代表団体：東京港埠頭株式会社

確認項目	確認内容	意見・検討内容等
事業者財務状況	経営資本営業利益率(%)	ランクは選定時と同等であるが、率は選定時に対し上回っている。
	経営資本回転率(回)	ランクは選定時と同等であるが、率は選定時に対し下回っている。
	売上高営業利益率(%)	ランクは選定時と同等であるが、率は選定時に対し上回っている。
	流動比率(%)	ランクは選定時と同等であるが、率は選定時に対し上回っている。
	自己資本比率(%)	ランクは選定時と同等であるが、率は選定時に対し上回っている。
	固定資産長期資本比率(%)	ランクは選定時に対し上回っているが、率は選定時に対し下回っている。
	総 評	令和7年度も海上公園の管理運営事業を行うにあたり、財務状況による支障等は見受けられなかった。

(1) 損益計算書

(単位:千円)

科目(項目)	3年度(選定時)	7年度
売上高(営業収益) A	18,032,663	19,251,150
売上原価 B	16,092,911	16,394,341
販売費及び一般管理費 C	679,154	804,705
[営業利益] D=(A-(B+C))	1,260,596	2,052,102

(2) 貸借対照表

(単位:千円)

科目(項目)	3年度(選定時)	7年度
流動資産 a	32,601,158	54,355,471
固定資産 b	65,380,056	69,523,212
うち建設仮勘定 c	903,649	5,002,676
うち投資その他の資産 d	5,351,320	8,981,443
繰延資産 e		
[資産の部 計] E=(a+b+e)	97,981,215	123,878,684
流動負債 f	5,997,336	5,647,599
固定負債 g	29,845,286	34,013,015
[負債の部 計] F=(f+g)	35,842,622	39,660,614
資本金 h	16,855,000	24,379,618
資本剰余金 i	14,435,904	21,960,522
利益剰余金 j	30,847,687	37,877,928
評価・換算差額等その他 k		
[純資産の部 計] G=(h+i+j+k)	62,138,592	84,218,069
[負債・純資産の部 計] H=(F+G)	97,981,215	123,878,684

(3) 経営資本(年度期首期末平均)

(単位:千円)

項目	3年度(選定時)	7年度
[経営資本]	91,726,246	109,894,565
		6・7年度
	期首+期末の平均	105,039,559
項目	3年度(選定時)	7年度
[固定負債・純資産合計]	91,983,878	118,231,084

比較表

	3年度(選定時)		7年度		ランク 比較
	比率等	得点	比率等	得点	
経営資本営業利益率(%)	1.39	1	1.95	1	同等
経営資本回転率(回)	0.20	1	0.18	1	同等
売上高営業利益率(%)	6.99	5	10.66	5	同等
流動比率(%)	543.59	5	962.45	5	同等
自己資本比率(%)	63.42	5	67.98	5	同等
固定資産長期資本比率(%)	71.08	4	58.80	5	上回
事業者の財務状況確認					

ランク表

	算 出 結 果 範 囲				
	ランク				
経営資本営業利益率	～2.5	2.5～3.5	3.5～4.5	4.5～5.5	5.5～
	1	2	3	4	5
経営資本回転率	～0.5	0.5～0.8	0.8～1.2	1.2～2.2	2.2～
	1	2	3	4	5
売上高営業利益率	～2.5	2.5～3.5	3.5～4.5	4.5～5.5	5.5～
	1	2	3	4	5
流動比率	～70	70～90	90～120	120～200	200～
	1	2	3	4	5
自己資本比率	～25	25～35	35～45	45～55	55～
	1	2	3	4	5
固定資産長期資本比率	95～	95～85	85～75	75～65	65～
	1	2	3	4	5

事業者の財務状況の確認

指定管理者：東京港野鳥公園グループ

構成団体：公益社団法人日本野鳥の会

確認項目	確認内容	意見・検討内容等
事業者財務状況	経営資本営業利益率(%)	ランクは選定時と同等であるが、率は選定時に対し上回っている。
	経営資本回転率(回)	ランクは選定時と同等であるが、率は選定時に対し下回っている。
	売上高営業利益率(%)	ランクは選定時と同等であるが、率は選定時に対し上回っている。
	流動比率(%)	ランクは選定時と同等であるが、率は選定時に対し上回っている。
	自己資本比率(%)	ランクは選定時と同等であるが、率は選定時に対し上回っている。
	固定資産長期資本比率(%)	ランクは選定時と同等であるが、率は選定時に対し上回っている。
	総 評	令和7年度は海上公園の管理運営事業を行うにあたり、財務状況による支障等は見受けられなかった。

(1) 正味財産増減計算書

(単位:千円)

科目(項目)	3年度(選定時)	7年度
経常収益合計 A	999,866	1,069,280
経常費用合計 B	1,003,602	1,056,500
〔差額〕 D=(A-B)	-3,735	12,779

(2) 貸借対照表

(単位:千円)

科目(項目)	3年度(選定時)	7年度
流動資産 a	294,028	285,231
固定資産 b	2,018,072	2,616,778
うち建設仮勘定 c		
うち投資その他の資産 d		
繰延資産 e		
〔資産の部 計〕 E=(a+b+e)	2,312,101	2,902,010
流動負債 f	116,185	73,774
固定負債 g	104,072	79,247
〔負債の部 計〕 F=(f+g)	220,257	153,022
正味財産 h	2,091,843	2,748,988
〔正味財産の部 計〕 G=(h)	2,091,843	2,748,988
〔負債・正味財産の部 計〕 H=(F+G)	2,312,101	2,902,010

(3) 経営資本(年度期首期末平均)

(単位:千円)

項目	3年度(選定時)	7年度
〔経営資本〕	2,312,101	2,902,010
		6・7年度
	期首+期末の平均	2,862,295
項目	3年度(選定時)	7年度
〔固定負債・正味財産合計〕	2,195,915	2,828,235

比較表

	3年度(選定時)		7年度		ランク 比較
	比率等	得点	比率等	得点	
経営資本営業利益率(%)	-0.16	1	0.45	1	同等
経営資本回転率(回)	0.43	1	0.37	1	同等
売上高営業利益率(%)	-0.37	1	1.20	1	同等
流動比率(%)	253.07	5	386.63	5	同等
自己資本比率(%)	90.47	5	94.73	5	同等
固定資産長期資本比率(%)	91.90	2	92.52	2	同等
事業者の財務状況確認					

ランク表

	算 出 結 果 範 囲				
	ランク				
経営資本営業利益率	～2.5	2.5～3.5	3.5～4.5	4.5～5.5	5.5～
	1	2	3	4	5
経営資本回転率	～0.5	0.5～0.8	0.8～1.2	1.2～2.2	2.2～
	1	2	3	4	5
売上高営業利益率	～2.5	2.5～3.5	3.5～4.5	4.5～5.5	5.5～
	1	2	3	4	5
流動比率	～70	70～90	90～120	120～200	200～
	1	2	3	4	5
自己資本比率	～25	25～35	35～45	45～55	55～
	1	2	3	4	5
固定資産長期資本比率	95～	95～85	85～75	75～65	65～
	1	2	3	4	5

特記事項	○便所清掃について、壁面・照明・天井等の重点清掃やカーペット清掃を都基準を大幅に上回る回数の実施をし、快適な環境を提供した。また、園地管理では除草等を基準以上に行うとともに、ウェルカム清掃の充実により、より快適な利用環境を整備した。さらに、樹木管理では基準を上回る剪定に加え、台風シーズン前の危険木調査・処理を実施し、利用者の安全確保と事故防止を図った。 ○世界アルバトロスデー及びシーバードウィークの取組として、アホウドリをはじめとする海鳥類に関する講演会や展示を実施し、現状や保全の取組について解説するとともに、動画や写真、アート作品の展示を通じて来園者の理解を深めた。また、講演会を現地とオンラインで開催することで多くの参加を得て、保全活動の重要性の普及に繋がった。 ○レンジャースタッフが当日確認した野鳥の種類や撮影した写真、イベント情報等を休園日を除き毎日ホームページに掲載するとともに、スマートフォン用のブログを毎日自動配信したことで、ブログの閲覧数が昨年度より約4割増となるなど、公園の愛好者の獲得に寄与した。
要改善事項等	特になし

【一次評価結果】

評点	公園名	標準点	評価基準				得点	評価結果
			S	A	B	C		
	東京港野鳥公園	34点	46点以上	43点以上 45点以下	30点以上 42点以下	29点以下	45点	A

【確認事項】

指定管理者の 財務状況	経営状況、財務状況ともに本事業の支障となる事項は見受けられず、事業継続に当たって問題はない。
----------------	--

海上公園指定管理者 管理運営状況等

< 二次評価（案） >

東京港野鳥公園グループ

（東京都立東京港野鳥公園）

令和 8 年 7 月 21 日

指定管理者名	東京港野鳥公園グループ
--------	-------------

項 目	評 価 内 容	
二 次 評 価	東京都立東京港野鳥公園	A
管 理 状 況	・除草や草刈りなど都基準を上回る回数を実施するとともに、開園前に実施しているウェルカム清掃について、令和7年度は、雨上がりの開園前に濡れたベンチの拭き清掃を実施するなど、利用者がさらに快適に過ごせる環境を整えた。 ・都基準を越えて剪定等を実施するとともに、予防保全として台風シーズン前に園内全域の危険木等を調査し、伐採、剪定することにより利用者の安全を確保し、樹木による事故の発生を防止した。	
事 業 効 果	・世界アルバトロスデー及びシーバードウィークの取組として、絶滅の危機に瀕しているアホウドリをはじめとする海鳥類に関する講演会や展示を実施し、約700人の来園を促した。講演会を現地とオンラインで開催することで多くの参加を得て、保全活動の重要性の普及に繋げた。 ・年間10回の固定メンバー行事として、剪定、草刈など自然生態園の維持管理を学ぶ「里山の仕事を学ぼう」を開催した。引き続き活動を行いたいとボランティア団体に入会する人もおり、公園の愛好者の獲得に寄与した。 ・SNSで話題の野鳥をモチーフにしたアイシングクッキーの作品展を開催した。園内で見られる野鳥をテーマに展示を行い、精巧に作られた作品や館内でのゲーム企画も好評を博した。SNS経由の来場者が多く、企画展を目的で初めて野鳥公園を訪れた方が多く見られた。	
そ の 他	・「東京都公式アプリ」のチケット利用ができる施設として、HPなどで幅広く広報するとともに、利用方法がわからない方に対して、受付で丁寧にサポートすることで、アプリの利用促進に寄与した。	

海上公園指定管理者 管理運営状況等

< 一次評価結果 >

アメニス海上南部地区グループ

(東京都立大井ふ頭中央海浜公園外 14 公園)

令和 8 年 7 月 21 日

大項目	中項目	確認項目					
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	
		大井ふ頭中央海浜公園	建物管理（事務所、便所の清掃等の実施状況）	×1		○	
			園地管理（園地全体の清掃、除草等の実施状況）	×1	○		
			樹木管理（樹木の剪定等の実施状況）	×1	○		
			設備・施設管理（各種施設の点検・補修等の実施状況）	×1		○	
			規制業務（利用・禁止行為等の規制、不法占拠者への対応等の実施状況）	×1		○	
			利用者調整（利用・占拠者の調整指導等の実施状況）	×1		○	
		城南島海浜公園	建物管理（事務所、便所の清掃等の実施状況）	×1		○	
			園地管理（園地全体の清掃、除草等の実施状況）	×1	○		
			樹木管理（樹木の剪定等の実施状況）	×1	○		
			設備・施設管理（各種施設の点検・補修等の実施状況）	×1		○	
			規制業務（利用・禁止行為等の規制、不法占拠者への対応等の実施状況）	×1		○	
			利用者調整（利用・占拠者の調整指導等の実施状況）	×1		○	
		品川北ふ頭公園	建物管理（事務所、便所の清掃等の実施状況）	×1		○	
			園地管理（園地全体の清掃、除草等の実施状況）	×2		○	
			樹木管理（樹木の剪定等の実施状況）	×2		○	
			設備・施設管理（各種施設の点検・補修等の実施状況）	×1		○	
			規制業務（利用・禁止行為等の規制、不法占拠者への対応等の実施状況）	×2		○	
			利用者調整（利用・占拠者の調整指導等の実施状況）	×2		○	
		コンテナふ頭公園	園地管理（園地全体の清掃、除草等の実施状況）	×2		○	
			樹木管理（樹木の剪定等の実施状況）	×2		○	
			設備・施設管理（各種施設の点検・補修等の実施状況）	×2		○	
			規制業務（利用・禁止行為等の規制、不法占拠者への対応等の実施状況）	×2		○	
			利用者調整（利用・占拠者の調整指導等の実施状況）	×2		○	
		みなとが丘ふ頭公園	建物管理（事務所、便所の清掃等の実施状況）	×1		○	
			園地管理（園地全体の清掃、除草等の実施状況）	×2		○	
			樹木管理（樹木の剪定等の実施状況）	×2		○	
			設備・施設管理（各種施設の点検・補修等の実施状況）	×1		○	
			規制業務（利用・禁止行為等の規制、不法占拠者への対応等の実施状況）	×2		○	
			利用者調整（利用・占拠者の調整指導等の実施状況）	×2		○	
		東海ふ頭公園	建物管理（事務所、便所の清掃等の実施状況）	×1		○	
			園地管理（園地全体の清掃、除草等の実施状況）	×2	○		
			樹木管理（樹木の剪定等の実施状況）	×2		○	
			設備・施設管理（各種施設の点検・補修等の実施状況）	×1		○	
			規制業務（利用・禁止行為等の規制、不法占拠者への対応等の実施状況）	×2		○	
			利用者調整（利用・占拠者の調整指導等の実施状況）	×2		○	
		京浜島ふ頭公園	建物管理（事務所、便所の清掃等の実施状況）	×1		○	
			園地管理（園地全体の清掃、除草等の実施状況）	×2	○		
			樹木管理（樹木の剪定等の実施状況）	×2		○	
			設備・施設管理（各種施設の点検・補修等の実施状況）	×1		○	
			規制業務（利用・禁止行為等の規制、不法占拠者への対応等の実施状況）	×2		○	
			利用者調整（利用・占拠者の調整指導等の実施状況）	×2		○	

大項目	中項目	確認項目					
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	
		城南島ふ頭公園	建物管理（事務所、便所の清掃等の実施状況）	×1		○	
			園地管理（園地全体の清掃、除草等の実施状況）	×2	○		
			樹木管理（樹木の剪定等の実施状況）	×2		○	
			設備・施設管理（各種施設の点検・補修等の実施状況）	×1		○	
			規制業務（利用・禁止行為等の規制、不法占拠者への対応等の実施状況）	×2		○	
			利用者調整（利用・占有者の調整指導等の実施状況）	×2		○	
		京浜島つばさ公園	建物管理（事務所、便所の清掃等の実施状況）	×1		○	
			園地管理（園地全体の清掃、除草等の実施状況）	×2		○	
			樹木管理（樹木の剪定等の実施状況）	×2		○	
			設備・施設管理（各種施設の点検・補修等の実施状況）	×1		○	
			規制業務（利用・禁止行為等の規制、不法占拠者への対応等の実施状況）	×2		○	
			利用者調整（利用・占有者の調整指導等の実施状況）	×2		○	
		京浜運河緑道公園	建物管理（事務所、便所の清掃等の実施状況）	×1		○	
			園地管理（園地全体の清掃、除草等の実施状況）	×1		○	
			樹木管理（樹木の剪定等の実施状況）	×1		○	
			設備・施設管理（各種施設の点検・補修等の実施状況）	×1		○	
			規制業務（利用・禁止行為等の規制、不法占拠者への対応等の実施状況）	×1		○	
			利用者調整（利用・占有者の調整指導等の実施状況）	×1		○	
		大井ふ頭緑道公園	建物管理（事務所、便所の清掃等の実施状況）	×1		○	
			園地管理（園地全体の清掃、除草等の実施状況）	×1		○	
			樹木管理（樹木の剪定等の実施状況）	×1		○	
			設備・施設管理（各種施設の点検・補修等の実施状況）	×1		○	
			規制業務（利用・禁止行為等の規制、不法占拠者への対応等の実施状況）	×1		○	
			利用者調整（利用・占有者の調整指導等の実施状況）	×1		○	
		東海緑道公園	園地管理（園地全体の清掃、除草等の実施状況）	×2		○	
			樹木管理（樹木の剪定等の実施状況）	×2		○	
			設備・施設管理（各種施設の点検・補修等の実施状況）	×2		○	
			規制業務（利用・禁止行為等の規制、不法占拠者への対応等の実施状況）	×2		○	
			利用者調整（利用・占有者の調整指導等の実施状況）	×2		○	
		京浜島緑道公園	建物管理（事務所、便所の清掃等の実施状況）	×1		○	
			園地管理（園地全体の清掃、除草等の実施状況）	×2	○		
			樹木管理（樹木の剪定等の実施状況）	×2		○	
			設備・施設管理（各種施設の点検・補修等の実施状況）	×1		○	
			規制業務（利用・禁止行為等の規制、不法占拠者への対応等の実施状況）	×2	○		
			利用者調整（利用・占有者の調整指導等の実施状況）	×2		○	
		城南島緑道公園	園地管理（園地全体の清掃、除草等の実施状況）	×2		○	
			樹木管理（樹木の剪定等の実施状況）	×2		○	
			設備・施設管理（各種施設の点検・補修等の実施状況）	×2		○	
			規制業務（利用・禁止行為等の規制、不法占拠者への対応等の実施状況）	×2		○	
			利用者調整（利用・占有者の調整指導等の実施状況）	×2		○	

大項目	中項目	確認項目					
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか		配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		芝浦南ふ頭公園	園地管理（園地全体の清掃、除草等の実施状況）	×2		○	
			樹木管理（樹木の剪定等の実施状況）	×1		○	
			設備・施設管理（各種施設の点検・補修等の実施状況）	×1		○	
			規制業務（利用・禁止行為等の規制、不法占拠者への対応等の実施状況）	×1		○	
			利用者調整（利用・占有者の調整指導等の実施状況）	×1		○	
		グループ内共通	巡回業務の実施状況	×1		○	
			窓口業務（接遇・苦情対応）	×1	○		
			窓口業務（撮影・利用受付、人員適正配置等）	×1		○	
		【評価の内容】 <共通> ○園地清掃について、特に利用頻度の多いエリアや不法投棄が多いエリア、落ち葉が多いエリアなど、公園ごとの特徴を把握し清掃作業を追加実施するなど、全ての園地で都の基準を上回る回数の実施をした。さらに、園地除草についても、利用頻度の高いエリアや利用者等の要望に応じて追加実施することで、快適な公園の環境を維持した。 <大井ふ頭中央海浜公園・城南島海浜公園> ○樹木剪定について、都の基準を上回る本数を実施した。また、過去3年間の樹木管理に関する苦情・要望及び対応履歴を地図上に可視化した「要望発生マップ」を作成し、要望が頻出するエリアを事前に想定し、先回りして対応したことにより、要望件数がほぼ半減するなど、効果的な樹木管理を実施した。 <京浜島緑道公園> ○大量に不法投棄されたゴミを速やかに回収するとともに、地元と調整の上、立て看板の追加設置や園地除草により見通しを確保することで、不法投棄しにくい環境を整備しゴミの削減に寄与した。 <窓口業務> ○スタッフの対応について、大井ふ頭中央海浜公園及び城南島海浜公園のアンケートで高評価を得ており、利用者の満足度が高い。（4段階中3.8点）					
		施設の安全性は確保されているか		配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		グループ内共通	管理瑕疵による事故発生の有無、発生した際の対応	×1		○	
			緊急時対応（災害・異常気象対応、訓練等事前対策）	×2		○	
			安心して利用できる環境形成	×1		○	
		【評価の内容】 ○大規模地震や火災を想定した避難訓練を大井ホッケー競技場で実施した。非常用放送設備、消火器、消火栓ホースを用いた実践的な訓練に加え、新たに大井消防署八潮出張所長の立ち合い・指導により、スタッフの危機管理意識の向上に寄与した。					
法令等の遵守		個人情報保護、報告等は適切に行われているか		配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		グループ内共通	個人情報保護の取組状況（内部規定の策定、研修実施等）	×1		○	
			占用料等の徴収、納付事務、現金出納簿の管理を適正に行っているか	×1		○	
			公募要項、協定等に定めたとおりの手続を行っているか	×1		○	
		【評価の内容】 ○個人情報の取扱い、法令点検等の実施及び環境管理について、適正に行われている。					
適切な財務・財産管理		適切な財務運営・財産管理が行われているか		配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		グループ内共通	都貸与物品を適切に管理・使用しているか	×1		○	
		【評価の内容】 ○物品管理責任者を設置し、貸与物品を適切に管理・使用している。					

大項目	中項目	確認項目						
事業効果	事業の取組	事業計画どおりのサービスが提供されているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点		
		大井ふ頭中央海浜公園	新規来園者等を増やす取組(賑わいイベント開催等)	×2		○		
			公園の愛好者や支援者の獲得(協働事業や講座等)	×2		○		
			公園滞在中の満足度向上(便益提供や修景整備等)	×1	○			
		城南島海浜公園	新規来園者等を増やす取組(賑わいイベント開催等)	×2		○		
			公園の愛好者や支援者の獲得(協働事業や講座等)	×2		○		
			公園滞在中の満足度向上(便益提供や修景整備等)	×1		○		
		品川北ふ頭公園	公園満足度向上への取組	×2		○		
		コンテナふ頭公園	公園満足度向上への取組	×2		○		
		みなとが丘ふ頭公園	公園満足度向上への取組	×2		○		
		東海ふ頭公園	公園満足度向上への取組	×2		○		
		京浜島ふ頭公園	公園満足度向上への取組	×2		○		
		城南島ふ頭公園	公園満足度向上への取組	×2		○		
		京浜島つばさ公園	公園満足度向上への取組	×2		○		
		京浜運河緑道公園	新規来園者等を増やす取組(賑わいイベント開催等)	×2		○		
			公園の愛好者や支援者の獲得(協働事業や講座等)	×2	○			
			公園滞在中の満足度向上(便益提供や修景整備等)	×2		○		
		大井ふ頭緑道公園	新規来園者等を増やす取組(賑わいイベント開催等)	×2		○		
			公園の愛好者や支援者の獲得(協働事業や講座等)	×2		○		
			公園滞在中の満足度向上(便益提供や修景整備等)	×2		○		
		東海緑道公園	公園満足度向上への取組	×2		○		
		京浜島緑道公園	公園満足度向上への取組	×2		○		
		城南島緑道公園	公園満足度向上への取組	×2		○		
		芝浦南ふ頭公園	新規来園者等を増やす取組(賑わいイベント開催等)	×2		○		
			公園の愛好者や支援者の獲得(協働事業や講座等)	×2		○		
			公園滞在中の満足度向上(便益提供や修景整備等)	×2		○		
		グループ内共通	公園の情報発信への取組	×2	○			
			運営状況分析	×1		○		
		【評価の内容】 ＜大井ふ頭中央海浜公園＞ ○競歩大会の開催や陸上競技場の正月自由解放など、多角的な施設活用に取り組んだ。競歩大会については、シーズン1位・2位に相当する好記録が誕生するとともに、適切なコースコンディションを提供したことで、「次年度以降も継続してほしい」という要望を頂くなど、競技者から高い評価を得た。また、東京港野鳥公園と合同で「初夏の公園ガイドツアー」を約10年ぶりに実施した。干潟のカニ類や野鳥、昆虫の観察など、両公園の特色を活かした内容とし、多様な生き物を観察できるプログラムを提供したことで、エリア全体の魅力を発信するとともに、参加者からも高い満足度を得た。 ○新たになぎさの森駐車場を整備し、公園を利用しやすい環境を整備した。 ＜京浜運河緑道公園＞ ○地域ボランティア団体及び八潮自治会と連携し、従来利用が低調であったエリアの活性化と地域の賑わい創出を目的に「やしおプレイパーク」を初開催した。事前に草刈りを行うなど、防犯・安全面にも配慮した環境整備を実施するとともに、東京都「こどもスマイルムーブメント」でのPRやPTAへの一斉メール配信、自治会長会議での周知など、地域に密着した広報を多角的に展開して、想定を上回る集客を実現した。 ＜情報発信＞ ○イベントチラシ等の制作において、「手に取りたくなるデザイン」へとビジュアルを全面的に刷新したことで、SNSでの注目度が高まり、定員制のイベントの大半が満席となるなど、目に見える集客効果があった。						
		利用の状況	事業計画どおりの利用状況となっているか		配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
			大井ふ頭中央海浜公園	施設の利用状況	×1		○	
			城南島海浜公園	施設の利用状況	×1			○
	【評価の内容】 ○大井ふ頭中央海浜公園の利用者数は、前年度から約3.3%減少し、過去3か年平均からは約5.3%減少した。 ○城南島海浜公園の利用者数は、前年度から約11.5%減少し、過去3か年平均からは約10%減少した。							

大項目	中項目	確認項目					
事業効果	利用者の反応	利用者の満足を得られているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	
		大井ふ頭中央海浜公園	利用者満足度（樹木等の維持）	×1	○		
			利用者満足度（施設・建物等の管理）	×2		○	
			利用者満足度（安全・安心）	×1	○		
			利用者満足度（総合満足度）	×2	○		
		城南島海浜公園	利用者満足度（樹木等の維持）	×1	○		
			利用者満足度（施設・建物等の管理）	×2		○	
			利用者満足度（安全・安心）	×1	○		
			利用者満足度（総合満足度）	×2	○		
		品川北ふ頭公園	利用者満足度（樹木等の維持）	×2		○	
			利用者満足度（施設・建物等の管理）	×1		○	
			利用者満足度（安全・安心）	×1		○	
			利用者満足度（総合満足度）	×2		○	
		コンテナふ頭公園	利用者満足度（樹木等の維持）	×2		○	
			利用者満足度（施設・建物等の管理）	×1		○	
			利用者満足度（安全・安心）	×1		○	
			利用者満足度（総合満足度）	×2		○	
		みなとが丘ふ頭公園	利用者満足度（樹木等の維持）	×2		○	
			利用者満足度（施設・建物等の管理）	×1		○	
			利用者満足度（安全・安心）	×1		○	
			利用者満足度（総合満足度）	×2		○	
		東海ふ頭公園	利用者満足度（樹木等の維持）	×2		○	
			利用者満足度（施設・建物等の管理）	×1		○	
			利用者満足度（安全・安心）	×1		○	
			利用者満足度（総合満足度）	×2		○	
		京浜島ふ頭公園	利用者満足度（樹木等の維持）	×2		○	
			利用者満足度（施設・建物等の管理）	×1		○	
			利用者満足度（安全・安心）	×1		○	
			利用者満足度（総合満足度）	×2		○	
		城南島ふ頭公園	利用者満足度（樹木等の維持）	×2		○	
			利用者満足度（施設・建物等の管理）	×1		○	
			利用者満足度（安全・安心）	×1		○	
			利用者満足度（総合満足度）	×2		○	
		京浜島つばさ公園	利用者満足度（樹木等の維持）	×2		○	
			利用者満足度（施設・建物等の管理）	×1		○	
			利用者満足度（安全・安心）	×1		○	
			利用者満足度（総合満足度）	×2		○	
		京浜運河緑道公園	利用者満足度（樹木等の維持）	×2		○	
			利用者満足度（施設・建物等の管理）	×1		○	
			利用者満足度（安全・安心）	×1		○	
利用者満足度（総合満足度）	×2			○			

大項目	中項目	確認項目							
事業効果	利用者の反応	利用者の満足を得られているか		配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点		
		大井ふ頭緑道公園	利用者満足度（樹木等の維持）	×2		○			
			利用者満足度（施設・建物等の管理）	×1		○			
			利用者満足度（安全・安心）	×1		○			
			利用者満足度（総合満足度）	×2		○			
		東海緑道公園	利用者満足度（樹木等の維持）	×2		○			
			利用者満足度（施設・建物等の管理）	×1		○			
			利用者満足度（安全・安心）	×1		○			
			利用者満足度（総合満足度）	×2		○			
		京浜島緑道公園	利用者満足度（樹木等の維持）	×2		○			
			利用者満足度（施設・建物等の管理）	×1		○			
			利用者満足度（安全・安心）	×1		○			
			利用者満足度（総合満足度）	×2		○			
		城南島緑道公園	利用者満足度（樹木等の維持）	×2		○			
			利用者満足度（施設・建物等の管理）	×1		○			
			利用者満足度（安全・安心）	×1		○			
			利用者満足度（総合満足度）	×2		○			
		芝浦南ふ頭公園	利用者満足度（樹木等の維持）	×2		○			
			利用者満足度（施設・建物等の管理）	×1		○			
			利用者満足度（安全・安心）	×1		○			
			利用者満足度（総合満足度）	×2	○				
		【評価の内容】							
		○城南島海浜公園について、「いつもきれいで安心して利用できます」との声があり、利用者から評価が高い。							
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか		配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点		
		グループ内共通	都の実施施策への協力	×2		○			
		【評価の内容】							
	○大井ふ頭中央海浜公園において、世界陸上の練習会場やデフリンピックのハンマー投げの本会場として大井陸上競技場が使用されることに伴い、世界陸上の開催前にフィールドの追加芝刈を実施するとともに、デフリンピックに向けて芝生席周辺の支障枝剪定を実施した。さらに、施設の利用方法や管理状況について運営チームと密に連携し、打合せや視察案内などに丁寧に対応して、大会の円滑な運営と成功に寄与した。								

事業者の財務状況の確認

指定管理者：アメニス海上南部地区グループ

代表団体：株式会社日比谷アメニス

確認項目	確認内容	意見・検討内容等
事業者財務状況	経営資本営業利益率(%)	ランクは選定時と同等であるが、率は選定時に対し上回っている。
	経営資本回転率(回)	ランクは選定時と同等であるが、率は選定時に対し上回っている。
	売上高営業利益率(%)	率、ランクとも選定時に対し、上回っている。
	流動比率(%)	ランクは選定時と同等であるが、率は選定時に対し上回っている。
	自己資本比率(%)	ランクは選定時と同等であるが、率は選定時に対し上回っている。
	固定資産長期資本比率(%)	ランクは選定時と同等であるが、率は選定時に対し下回っている。
	総 評	令和7年度も海上公園の管理運営事業を行うにあたり、財務状況による支障等は見受けられなかった。

(1) 損益計算書

(単位:千円)

科目(項目)	3年度(選定時)	7年度
売上高 A	10,549,938	15,193,131
売上原価 B	9,002,690	12,992,372
販売費及び一般管理費 C	1,100,398	1,430,396
〔営業利益〕 $D=(A-(B+C))$	446,849	770,362

(2) 貸借対照表

(単位:千円)

科目(項目)	3年度(選定時)	7年度
流動資産 a	4,641,489	7,243,729
固定資産 b	1,196,660	1,460,314
うち建設仮勘定 c		
うち投資その他の資産 d	866,234	1,147,297
繰延資産 e		
〔資産の部 計〕 $E=(a+b+d)$	5,838,149	8,704,044
流動負債 f	1,987,197	3,013,625
固定負債 g	510,554	494,498
〔負債の部 計〕 $F=(f+g)$	2,497,752	3,508,123
資本金 h	300,000	300,000
資本剰余金 i		
利益剰余金 j	3,101,598	4,842,927
自己株式 k	-64,600	-64,600
評価・換算差額等その他 l	3,398	117,593
〔純資産の部 計〕 $G=(h+i+j+k+l)$	3,340,397	5,195,920
〔負債・純資産の部 計〕 $H=(F+G)$	5,838,149	8,704,044

(3) 経営資本(年度期首期末平均)

(単位:千円)

項目	3年度(選定時)	7年度
〔経営資本〕	4,971,915	7,556,747
		6・7年度
	期首+期末の平均	7,038,128
項目	3年度	7年度
〔固定負債・純資産合計〕	3,850,951	5,690,418

比較表

	3年度(選定時)		7年度		ランク 比較
	比率等	得点	比率等	得点	
経営資本営業利益率(%)	8.89	5	10.95	5	同等
経営資本回転率(回)	2.10	4	2.16	4	同等
売上高営業利益率(%)	4.24	3	5.07	4	上回
流動比率(%)	233.57	5	240.37	5	同等
自己資本比率(%)	57.22	5	59.70	5	同等
固定資産長期資本比率(%)	31.07	5	25.66	5	同等
事業者の財務状況確認					

ランク表

	算 出 結 果 範 囲				
	ランク				
経営資本営業利益率	～2.5	2.5～3.5	3.5～4.5	4.5～5.5	5.5～
	1	2	3	4	5
経営資本回転率	～0.5	0.5～0.8	0.8～1.2	1.2～2.2	2.2～
	1	2	3	4	5
売上高営業利益率	～2.5	2.5～3.5	3.5～4.5	4.5～5.5	5.5～
	1	2	3	4	5
流動比率	～70	70～90	90～120	120～200	200～
	1	2	3	4	5
自己資本比率	～25	25～35	35～45	45～55	55～
	1	2	3	4	5
固定資産長期資本比率	95～	95～85	85～75	75～65	65～
	1	2	3	4	5

事業者の財務状況の確認

指定管理者：アメニス海上南部地区グループ

構成団体：日建総業株式会社

確認項目	確認内容	意見・検討内容等
事業者財務状況	経営資本営業利益率(%)	ランクは選定時と同等であるが、率は選定時に対し下回っている。
	経営資本回転率(回)	ランクは選定時と同等であるが、率は選定時に対し下回っている。
	売上高営業利益率(%)	率、ランクとも選定時と比較し、落ちている。
	流動比率(%)	ランクは選定時と同等であるが、率は選定時に対し上回っている。
	自己資本比率(%)	率、ランクとも選定時に対し、上回っている。
	固定資産長期資本比率(%)	ランクは選定時と同等であるが、率は選定時に対し下回っている。
	総 評	令和7年度は海上公園の管理運営事業を行うにあたり、財務状況による支障等は見受けられなかった。

(1) 損益計算書

(単位:千円)

科目(項目)	3年度(選定時)	7年度
売上高 A	4,576,372	5,831,416
売上原価 B	3,624,435	4,479,725
販売費及び一般管理費 C	724,740	1,149,857
〔営業利益〕 $D=(A-(B+C))$	227,196	201,833

(2) 貸借対照表

(単位:千円)

科目(項目)	3年度(選定時)	7年度
流動資産 a	1,700,462	2,288,349
固定資産 b	1,173,653	2,317,347
うち建設仮勘定 c		
うち投資その他の資産 d	269,801	516,476
繰延資産 e		
〔資産の部 計〕 $E=(a+b+e)$	2,874,115	4,605,696
流動負債 f	1,376,803	1,605,768
固定負債 g	1,068,986	1,799,959
〔負債の部 計〕 $F=(f+g)$	2,445,789	3,405,727
資本金 h	25,000	25,000
資本剰余金 i		
利益剰余金 j	403,326	1,174,969
自己株式 k		
評価・換算差額等その他 l		
〔純資産の部 計〕 $G=(h+i+j+k+l)$	428,326	1,199,969
〔負債・純資産の部 計〕 $H=(F+G)$	2,874,115	4,605,696

(3) 経営資本(年度期首期末平均)

(単位:千円)

項目	3年度(選定時)	7年度
〔経営資本〕	2,604,314	4,089,220
		6・7年度
	期首+期末の平均	3,610,251
項目	3年度(選定時)	7年度
〔固定負債・純資産合計〕	1,497,312	2,999,928

比較表

	3年度(選定時)		7年度		ランク 比較
	比率等	得点	比率等	得点	
経営資本営業利益率(%)	8.65	5	5.59	5	同等
経営資本回転率(回)	1.74	4	1.62	4	同等
売上高営業利益率(%)	4.96	4	3.46	2	下回
流動比率(%)	123.51	4	142.51	4	同等
自己資本比率(%)	14.90	1	26.05	2	上回
固定資産長期資本比率(%)	78.38	3	77.25	3	同等
事業者の財務状況確認					

ランク表

	算 出 結 果 範 囲				
	ランク				
経営資本営業利益率	～2.5	2.5～3.5	3.5～4.5	4.5～5.5	5.5～
	1	2	3	4	5
経営資本回転率	～0.5	0.5～0.8	0.8～1.2	1.2～2.2	2.2～
	1	2	3	4	5
売上高営業利益率	～2.5	2.5～3.5	3.5～4.5	4.5～5.5	5.5～
	1	2	3	4	5
流動比率	～70	70～90	90～120	120～200	200～
	1	2	3	4	5
自己資本比率	～25	25～35	35～45	45～55	55～
	1	2	3	4	5
固定資産長期資本比率	95～	95～85	85～75	75～65	65～
	1	2	3	4	5

事業者の財務状況の確認

指定管理者：アメニス海上南部地区グループ

構成団体：太陽スポーツ施設株式会社

確認項目	確認内容	意見・検討内容等
事業者財務状況	経営資本営業利益率(%)	率、ランクとも選定時と比較し、落ちている。
	経営資本回転率(回)	ランクは選定時と同等であるが、率は選定時に対し上回っている。
	売上高営業利益率(%)	率、ランクとも選定時と比較し、落ちている。
	流動比率(%)	ランクは選定時と同等であるが、率は選定時に対し下回っている。
	自己資本比率(%)	ランクは選定時と同等であるが、率は選定時に対し下回っている。
	固定資産長期資本比率(%)	ランクは選定時と同等であるが、率は選定時に対し下回っている。
	総 評	令和7年度は海上公園の管理運営事業を行うにあたり、財務状況による支障等は見受けられなかった。

(1) 損益計算書

(単位:千円)

科目(項目)	3年度(選定時)	7年度
売上高 A	827,627	1,123,143
売上原価 B	694,411	976,672
販売費及び一般管理費 C	82,566	142,165
〔営業利益〕 $D=(A-(B+C))$	50,649	4,304

(2) 貸借対照表

(単位:千円)

科目(項目)	3年度(選定時)	7年度
流動資産 a	479,129	658,081
固定資産 b	208,841	215,454
うち建設仮勘定 c		
うち投資その他の資産 d	199,203	202,292
繰延資産 e		
〔資産の部 計〕 $E=(a+b+e)$	687,970	873,536
流動負債 f	132,502	225,042
固定負債 g	4,943	6,897
〔負債の部 計〕 $F=(f+g)$	137,445	231,940
資本金 h	90,000	90,000
資本剰余金 i		
利益剰余金 j	460,525	551,595
自己株式 k		
評価・換算差額等その他 l		
〔純資産の部 計〕 $G=(h+i+j+k+l)$	550,525	641,595
〔負債・純資産の部 計〕 $H=(F+G)$	687,970	873,536

(3) 経営資本(年度期首期末平均)

(単位:千円)

項目	3年度(選定時)	7年度
〔経営資本〕	488,767	671,244
		6・7年度
	期首+期末の平均	624,271
項目	3年度(選定時)	7年度
〔固定負債・純資産合計〕	555,468	648,492

比較表

	3年度(選定時)		7年度		ランク 比較
	比率等	得点	比率等	得点	
経営資本営業利益率(%)	7.73	5	0.69	1	下回
経営資本回転率(回)	1.26	4	1.80	4	同等
売上高営業利益率(%)	6.12	5	0.38	1	下回
流動比率(%)	361.60	5	292.43	5	同等
自己資本比率(%)	80.02	5	73.45	5	同等
固定資産長期資本比率(%)	37.60	5	33.22	5	同等
事業者の財務状況確認					

ランク表

	算 出 結 果 範 囲				
	ランク				
経営資本営業利益率	～2.5	2.5～3.5	3.5～4.5	4.5～5.5	5.5～
	1	2	3	4	5
経営資本回転率	～0.5	0.5～0.8	0.8～1.2	1.2～2.2	2.2～
	1	2	3	4	5
売上高営業利益率	～2.5	2.5～3.5	3.5～4.5	4.5～5.5	5.5～
	1	2	3	4	5
流動比率	～70	70～90	90～120	120～200	200～
	1	2	3	4	5
自己資本比率	～25	25～35	35～45	45～55	55～
	1	2	3	4	5
固定資産長期資本比率	95～	95～85	85～75	75～65	65～
	1	2	3	4	5

事業者の財務状況の確認

指定管理者：アメニス海上南部地区グループ

構成団体：株式会社エコルシステム

確認項目	確認内容	意見・検討内容等
事業者財務状況	経営資本営業利益率(%)	率、ランクとも選定時に対し、上回っている。
	経営資本回転率(回)	率、ランクとも選定時に対し、上回っている。
	売上高営業利益率(%)	率、ランクとも選定時に対し、上回っている。
	流動比率(%)	ランクは選定時と同等であるが、率は選定時に対し下回っている。
	自己資本比率(%)	ランクは選定時と同等であるが、率は選定時に対し下回っている。
	固定資産長期資本比率(%)	ランクは選定時と同等であるが、率は選定時に対し上回っている。
	総 評	令和7年度は海上公園の管理運営事業を行うにあたり、財務状況による支障等は見受けられなかった。

(1) 損益計算書

(単位:千円)

科目(項目)	3年度(選定時)	7年度
売上高 A	125,896	184,358
売上原価 B	89,352	94,605
販売費及び一般管理費 C	37,255	62,681
〔営業利益〕 $D=(A-(B+C))$	-712	27,071

(2) 貸借対照表

(単位:千円)

科目(項目)	3年度(選定時)	7年度
流動資産 a	101,975	123,333
固定資産 b	8,913	21,287
うち建設仮勘定 c		
うち投資その他の資産 d	996	4,269
繰延資産 e		
〔資産の部 計〕 $E=(a+b+e)$	110,888	144,620
流動負債 f	17,496	24,345
固定負債 g	998	0
〔負債の部 計〕 $F=(f+g)$	18,494	24,345
資本金 h	30,000	30,000
資本剰余金 i		
利益剰余金 j	62,393	90,275
自己株式 k		
評価・換算差額等その他 l		
〔純資産の部 計〕 $G=(h+i+j+k+l)$	92,393	120,275
〔負債・純資産の部 計〕 $H=(F+G)$	110,888	144,620

(3) 経営資本(年度期首期末平均)

(単位:千円)

項目	3年度(選定時)	7年度
〔経営資本〕	109,892	140,351
		6・7年度
	期首+期末の平均	135,791
項目	3年度(選定時)	7年度
〔固定負債・純資産合計〕	93,391	120,275

比較表

	3年度(選定時)		7年度		ランク 比較
	比率等	得点	比率等	得点	
経営資本営業利益率(%)	-0.66	1	19.94	5	上回
経営資本回転率(回)	1.16	3	1.36	4	上回
売上高営業利益率(%)	-0.57	1	14.68	5	上回
流動比率(%)	582.85	5	506.61	5	同等
自己資本比率(%)	83.32	5	83.17	5	同等
固定資産長期資本比率(%)	9.54	5	17.70	5	同等
事業者の財務状況確認					

ランク表

	算 出 結 果 範 囲				
	ランク				
経営資本営業利益率	～2.5	2.5～3.5	3.5～4.5	4.5～5.5	5.5～
	1	2	3	4	5
経営資本回転率	～0.5	0.5～0.8	0.8～1.2	1.2～2.2	2.2～
	1	2	3	4	5
売上高営業利益率	～2.5	2.5～3.5	3.5～4.5	4.5～5.5	5.5～
	1	2	3	4	5
流動比率	～70	70～90	90～120	120～200	200～
	1	2	3	4	5
自己資本比率	～25	25～35	35～45	45～55	55～
	1	2	3	4	5
固定資産長期資本比率	95～	95～85	85～75	75～65	65～
	1	2	3	4	5

特記事項	○園地清掃・除草について、公園ごとの利用実態や課題に応じて追加実施することで、快適な利用環境を確保した。また、大井ふ頭中央海浜公園及び城南島海浜公園では、専門業者と連携して危険木を安全に処理するとともに、巡回時に発見した支障枝は即日剪定することで利用者の安全確保を徹底した。 ○大井ふ頭中央海浜公園では、競歩大会や陸上競技場の正月開放など多角的な施設活用を図り、競歩大会では好記録の達成や継続開催の要望を頂くなど高い評価を得た。また、東京港野鳥公園との合同ガイドツアーを約10年ぶりに実施し、公園の特色を活かした観察プログラムによりエリア全体の魅力発信と高い満足度を確保した。さらに、駐車場の一部閉鎖に対応して新たになぎさの森に駐車場を整備することで、利用者の利便性向上を図った。 ○世界陸上の練習会場やデフリンピックのハンマー投げの本会場として大井陸上競技場が使用されることに伴い、世界陸上の開催前にフィールドの追加芝刈を実施するとともに、デフリンピックに向けて芝生席周辺の支障枝剪定を実施した。さらに、施設の利用方法や管理状況について運営チームと密に連携し、打合せや視察案内などに丁寧に対応した結果、大会の円滑な運営と成功に寄与した。
要改善事項等	特になし

【一次評価結果】

	公園名	標準点	評価基準				得点	評価結果
			S	A	B	C		
評点	大井ふ頭中央海浜公園	34点	46点以上	43点以上 45点以下	30点以上 42点以下	29点以下	44点	A
	城南島海浜公園	34点	46点以上	43点以上 45点以下	30点以上 42点以下	29点以下	42点	B
	品川北ふ頭公園	34点	46点以上	43点以上 45点以下	30点以上 42点以下	29点以下	37点	B
	コンテナふ頭公園	34点	46点以上	43点以上 45点以下	30点以上 42点以下	29点以下	37点	B
	みなとが丘ふ頭公園	34点	46点以上	43点以上 45点以下	30点以上 42点以下	29点以下	37点	B
	東海ふ頭公園	34点	46点以上	43点以上 45点以下	30点以上 42点以下	29点以下	39点	B
	京浜島ふ頭公園	34点	46点以上	43点以上 45点以下	30点以上 42点以下	29点以下	39点	B
	城南島ふ頭公園	34点	46点以上	43点以上 45点以下	30点以上 42点以下	29点以下	39点	B
	京浜島つばさ公園	34点	46点以上	43点以上 45点以下	30点以上 42点以下	29点以下	37点	B
	京浜運河緑道公園	34点	46点以上	43点以上 45点以下	30点以上 42点以下	29点以下	39点	B
	大井ふ頭緑道公園	34点	46点以上	43点以上 45点以下	30点以上 42点以下	29点以下	37点	B
	東海緑道公園	34点	46点以上	43点以上 45点以下	30点以上 42点以下	29点以下	37点	B
	京浜島緑道公園	34点	46点以上	43点以上 45点以下	30点以上 42点以下	29点以下	41点	B
	城南島緑道公園	34点	46点以上	43点以上 45点以下	30点以上 42点以下	29点以下	37点	B
	芝浦南ふ頭公園	34点	46点以上	43点以上 45点以下	30点以上 42点以下	29点以下	39点	B

【確認事項】

指定管理者の 財務状況	経営状況、財務状況ともに本事業の支障となる事項は見受けられず、事業継続に当たって問題はない。
----------------	--

海上公園指定管理者 管理運営状況等

< 二次評価（案） >

アメニス海上南部地区グループ

（東京都立大井ふ頭中央海浜公園外 14 公園）

令和 8 年 7 月 21 日

指定管理者名	アメニス海上南部地区グループ
--------	----------------

項 目	評 価 内 容
二 次 評 価	東京都立大井ふ頭中央海浜公園
	A
	東京都立城南島海浜公園
	B
	東京都立品川北ふ頭公園
	B
	東京都立コンテナふ頭公園
	B
	東京都立みなとが丘ふ頭公園
	B
	東京都立東海ふ頭公園
	B
	東京都立京浜島ふ頭公園
	B
	東京都立城南島ふ頭公園
	B
	東京都立京浜島つばさ公園
	B
管 理 状 況	東京都立京浜運河緑道公園
	B
	東京都立大井ふ頭緑道公園
	B
	東京都立東海緑道公園
	B
	東京都立京浜島緑道公園
	B
	東京都立城南島緑道公園
	B
	東京都立芝浦南ふ頭公園
	B
	【大井ふ頭中央海浜公園・城南島海浜公園】
	・過去3年間の樹木管理に関する苦情・要望及び対応履歴を地図上に可視化した「要望発生マップ」を作成した。要望が頻出するエリアを事前に想定・対応したことで、要望件数がほぼ半減するなど、効果的な樹木管理を実施した。
	【その他の公園】
	・京浜島緑道公園にて、大量に不法投棄されたゴミを速やかに回収するとともに、地元と調整の上、立て看板の追加設置や園地除草により見通しを確保することで、不法投棄しにくい環境を整備しゴミの削減に寄与した。
事 業 効 果	【大井ふ頭中央海浜公園】
	・新たになぎさの森駐車場を整備し、公園を利用しやすい環境を整備した。
そ の 他	【その他の公園】
	・京浜運河緑道公園にて、地域ボランティア団体及び八潮自治会と連携し、「やしおプレイパーク」を初開催した。防犯・安全面にも配慮した環境整備を実施するとともに、PTA への一斉メール配信、自治会長会議での周知など、地域に密着した広報を行い、想定を上回る集客を実現した。
そ の 他	・大井陸上競技場の世界陸上・デフリンピック利用に向けて芝生管理や支障枝剪定を実施するとともに、運営チームと密に連携しながら視察対応や調整を行い、大会の円滑な運営に貢献した。

海上公園指定管理者 管理運営状況等

< 一次評価結果 >

葛西海浜公園 パートナーズ

(東京都立葛西海浜公園)

令和 8 年 7 月 21 日

大項目	中項目	確認項目					
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか		配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		葛西海浜公園	建物管理（事務所、便所の清掃等の実施状況）	×1	○		
			園地管理（園地全体の清掃、除草等の実施状況）	×1		○	
			樹木管理（樹木の剪定等の実施状況）	×1		○	
			設備・施設管理（各種施設の点検・補修等の実施状況）	×1		○	
			規制業務（利用・禁止行為等の規制、不法占拠者への対応等の実施状況）	×1		○	
			利用者調整（利用・占有者の調整指導等の実施状況）	×1		○	
		葛西海浜公園	巡回業務の実施状況	×1		○	
			窓口業務（接遇・苦情対応）	×1	○		
			窓口業務（撮影・利用受付、人員適正配置等）	×1		○	
		【評価の内容】 ○便所清掃について、毎日の備品補充や日常清掃に加えて、衛生器具や床などの清掃を事業計画の倍以上の回数を実施するなど、トイレ内の清潔な状態を維持した。さらに、GWや夏休みなど利用者が増加する時期は、必要に応じて高圧洗浄機を用いた床清掃を実施するなど、汚れの蓄積を防ぎ、利用者が快適に利用できる環境を整えた。 ○園地管理について、パークコーディネーターを中心に、多様な主体と連携した清掃活動を実施した。さらに、ゴミ袋やトングの貸し出しを通年化するなどで、来園者自らが清掃活動に参加するセルフ式クリーンアップの参加者が増加するなど、主体的な環境保全活動の定着が進むなど、様々な手法を用いて漂着ゴミの回収を図ることで、園内環境の美化に寄与した。 ○アンケートにおいて、「スタッフの対応」への評価が4段階中3.7と非常に高い。					
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか		配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		葛西海浜公園	管理瑕疵による事故発生の有無、発生した際の対応	×1		○	
			緊急時対応（災害・異常気象対応、訓練等事前対策）	×2		○	
			安心して利用できる環境形成	×1		○	
		【評価の内容】 ○海上保安庁の協力を得て、園内水域における船舶の取締り等を実施するとともに、許可のない船舶の進入や東なぎさへの上陸があった際も連携して対応を行った。さらに、海水浴体験期間中には海難事故防止に関するチラシ配布を行い、安全な利用に向けた普及啓発にも取り組んだ。					
法令等の遵守	個人情報保護、報告等は適切に行われているか	個人情報保護、報告等は適切に行われているか		配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		葛西海浜公園	個人情報保護の取組状況（内部規定の策定、研修実施等）	×1		○	
			占用料等の徴収、納付事務、現金出納簿の管理を適正に行っているか	×1		○	
			公募要項、協定等に定めたとおりの手続を行っているか	×1		○	
		【評価の内容】 ○個人情報の取扱い、徴収・納付事務、法令点検等の実施及び環境管理について、適正に行われている。					
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか		配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		葛西海浜公園	都貸与物品を適切に管理・使用しているか	×1		○	
		【評価の内容】 ○物品管理責任者を設置し、貸与物品を適切に管理・使用している。					

大項目	中項目	確認項目					
事業効果	事業の取組	事業計画どおりのサービスが提供されているか		配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		葛西海浜公園	新規来園者等を増やす取組(賑わいイベント開催等)	×2	○		
			公園の愛好者や支援者の獲得(協働事業や講座等)	×2	○		
			公園滞在中の満足度向上(便益提供や修景整備等)	×1		○	
		葛西海浜公園	公園の情報発信への取組	×2	○		
			運営状況分析	×1		○	
	【評価の内容】 ○東京ベイフライトパーティーを2年ぶりに開催し、ぐにや風づくりやキャンディドロップなど、来園者が参加できる体験プログラムを実施したほか、ビッグシングルやスポーツカイトのデモフライトなど、普段目にする機会の少ないスポーツカイトの魅力を発信した。当日は約5,000名が来園するなど、多くの来園者で賑わった。 ○葛西海浜公園のラムサール条約登録7周年を記念し、「野鳥観察DAY」を開催した。干潟に生息する多様な生き物の観察や野鳥観察ブースの設置、パークレンジャーによる解説を実施することで、葛西海浜公園の自然環境やラムサール条約に対する来園者の理解を深めた。 ○パークレンジャーの仕事を体験できるプログラムとして「かさいキッズレンジャー」を引き続き実施するとともに、今年度は新たに小学校高学年向けの「かさいユースレンジャー」を実施した。子どもたちが主体的に生き物に関わる機会を創出するとともに、干潟の役割や重要性の理解に繋げた。 ○日本鳥学会にて「クロツラヘラサギの行動調査で見えた小型ドローンの有効性と留意点」について口頭発表を実施した。希少鳥類クロツラヘラサギに対してドローンを用いた調査事例は世界的にも報告例がなく、全国の鳥類研究者に対して葛西海浜公園の取組を広く発信する機会となった。						
	利用の状況	事業計画どおりの利用状況となっているか		配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		葛西海浜公園	施設の利用状況	×1		○	
		【評価の内容】 ○年間の来園者数は前年度とほぼ横ばい、過去3か年平均から約1%減少した。					
利用者の反応	利用者の満足を得られているか		配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	
	葛西海浜公園	利用者満足度(樹木等の維持)	×1	○			
		利用者満足度(施設・建物等の管理)	×2		○		
		利用者満足度(安全・安心)	×1	○			
		利用者満足度(総合満足度)	×2	○			
	【評価の内容】 ○樹木管理や安全・安心、総合満足度の項目について、「きれいに保たれていて素敵」「ゴミもなく、きれいな公園だ」など利用者の評価が高い。						
行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか		配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	
	葛西海浜公園	都の実施施策への協力	×2		○		
	【評価の内容】 ○東京ベイeSGプロジェクトの実証実験の場として協力した。また、英国王室の視察についても、大使館職員と事前に動線確認をするなど、綿密な準備を行い、適切に対応した。						

事業者の財務状況の確認

指定管理者：葛西海浜公園パートナーズ

代表団体：西武造園株式会社

確認項目	確認内容	意見・検討内容等
事業者財務状況	経営資本営業利益率(%)	率、ランクとも選定時と比較し、落ちている。
	経営資本回転率(回)	ランクは選定時と同等であるが、率は選定時に対し下回っている。
	売上高営業利益率(%)	率、ランクとも選定時と比較し、落ちている。
	流動比率(%)	ランクは選定時と同等であるが、率は選定時に対し上回っている。
	自己資本比率(%)	ランクは選定時と同等であるが、率は選定時に対し上回っている。
	固定資産長期資本比率(%)	ランクは選定時と同等であるが、率は選定時に対し下回っている。
	総 評	令和7年度も海上公園の管理運営事業を行うにあたり、財務状況による支障等は見受けられなかった。

(1) 損益計算書

(単位:千円)

科目(項目)	2年度(選定時)	7年度
売上高 A	13,453,698	12,804,737
売上原価 B	11,124,284	10,625,296
販売費及び一般管理費 C	1,808,584	2,130,063
〔営業利益〕 $D=(A-(B+C))$	520,828	49,377

(2) 貸借対照表

(単位:千円)

科目(項目)	2年度(選定時)	7年度
流動資産 a	6,254,892	6,761,236
固定資産 b	1,838,201	1,450,768
うち建設仮勘定 c		13,400
うち投資その他の資産 d	461,409	779,183
繰延資産 e		
〔資産の部 計〕 $E=(a+b+e)$	8,093,094	8,212,004
流動負債 f	2,771,168	2,369,154
固定負債 g	767,608	959,706
〔負債の部 計〕 $F=(f+g)$	3,538,776	3,328,861
資本金 h	360,000	360,000
資本剰余金 i		
利益剰余金 j	4,194,317	4,523,143
自己株式 k		
評価・換算差額等その他 l		
〔純資産の部 計〕 $G=(h+i+j+k+l)$	4,554,317	4,883,143
〔負債・純資産の部 計〕 $H=(F+G)$	8,093,094	8,212,004

(3) 経営資本(年度期首期末平均)

(単位:千円)

項目	2年度(選定時)	7年度
〔経営資本〕	7,631,685	7,419,421
		6・7年度
	期首+期末の平均	8,057,709
項目	2年度(選定時)	7年度
〔固定負債・純資産合計〕	5,321,925	5,842,849

比較表

	2年度(選定時)		7年度		ランク 比較
	比率等	得点	比率等	得点	
経営資本営業利益率(%)	6.99	5	0.61	1	下回
経営資本回転率(回)	1.80	4	1.59	4	同等
売上高営業利益率(%)	3.87	3	0.39	1	下回
流動比率(%)	225.71	5	285.39	5	同等
自己資本比率(%)	56.27	5	59.46	5	同等
固定資産長期資本比率(%)	34.54	5	24.83	5	同等
事業者の財務状況確認					

ランク表

	算 出 結 果 範 囲				
	ランク				
経営資本営業利益率	～2.5	2.5～3.5	3.5～4.5	4.5～5.5	5.5～
	1	2	3	4	5
経営資本回転率	～0.5	0.5～0.8	0.8～1.2	1.2～2.2	2.2～
	1	2	3	4	5
売上高営業利益率	～2.5	2.5～3.5	3.5～4.5	4.5～5.5	5.5～
	1	2	3	4	5
流動比率	～70	70～90	90～120	120～200	200～
	1	2	3	4	5
自己資本比率	～25	25～35	35～45	45～55	55～
	1	2	3	4	5
固定資産長期資本比率	95～	95～85	85～75	75～65	65～
	1	2	3	4	5

事業者の財務状況の確認

葛西海浜公園

指定管理者： 特定非営利活動法人NPO birth

確認項目	確認内容	意見・検討内容等
事業者財務状況	経営資本営業利益率(%)	率、ランクとも選定時に対し、下回っている。
	経営資本回転率(回)	ランクは選定時と同等であるが、率は選定時に対し上回っている。
	売上高営業利益率(%)	率、ランクとも選定時に対し、下回っている。
	流動比率(%)	ランクは選定時と同等であるが、率は選定時に対し上回っている。
	自己資本比率(%)	ランクは選定時と同等であるが、率は選定時に対し上回っている。
	固定資産長期資本比率(%)	ランクは選定時と同等であるが、率は選定時に対し上回っている。
	総 評	令和7年度は海上公園の管理運営事業を行うにあたり、財務状況による支障等は見受けられなかった。

葛西海浜公園(特定非営利活動法人NPO birth)

(1)活動計算書

(単位:千円)

科目(項目)	2年度(選定時)	7年度
売上高 A	241,824	711,082
売上原価 B		291,062
販売費及び一般管理費 C	229,784	416,460
〔営業利益〕 $D=(A-(B+C))$	12,040	3,559

(2)貸借対照表

(単位:千円)

科目(項目)	2年度(選定時)	7年度
流動資産 a	102,752	157,891
固定資産 b	1,082	15,861
うち建設仮勘定 c		
うち投資その他の資産 d	260	554
繰延資産 e		
〔資産の部 計〕 $E=(a+b+e)$	103,834	173,752
流動負債 f	32,871	38,589
固定負債 g	7,765	0
〔負債の部 計〕 $F=(f+g)$	40,637	38,589
正味財産 h	63,196	135,162
〔正味財産の部 計〕 $G=(h)$	63,196	135,162
〔負債・純資産の部 計〕 $H=(F+G)$	103,834	173,752

(3)経営資本(年度期首期末平均)

(単位:千円)

項目	2年度(選定時)	7年度
〔経営資本〕	103,574	173,198
		6・7年度
	期首+期末の平均	181,863
項目	2年度(選定時)	7年度
〔固定負債・正味財産合計〕	70,961	135,162

比較表

	2年度(選定時)		7年度		ランク 比較
	比率等	得点	比率等	得点	
経営資本営業利益率(%)	12.80	5	1.96	1	下回
経営資本回転率(回)	2.57	5	3.91	5	同等
売上高営業利益率(%)	4.98	4	0.50	1	下回
流動比率(%)	312.59	5	409.16	5	同等
自己資本比率(%)	60.86	5	77.79	5	同等
固定資産長期資本比率(%)	1.52	5	11.73	5	同等
事業者の財務状況確認					

ランク表

	算 出 結 果 範 囲				
	ランク				
経営資本営業利益率	～2.5	2.5～3.5	3.5～4.5	4.5～5.5	5.5～
	1	2	3	4	5
経営資本回転率	～0.5	0.5～0.8	0.8～1.2	1.2～2.2	2.2～
	1	2	3	4	5
売上高営業利益率	～2.5	2.5～3.5	3.5～4.5	4.5～5.5	5.5～
	1	2	3	4	5
流動比率	～70	70～90	90～120	120～200	200～
	1	2	3	4	5
自己資本比率	～25	25～35	35～45	45～55	55～
	1	2	3	4	5
固定資産長期資本比率	95～	95～85	85～75	75～65	65～
	1	2	3	4	5

特記事項	○便所清掃について、計画を上回る回数で衛生器具や床の清掃を実施するとともに、繁忙期には高圧洗浄機を活用し、常に清潔で快適な利用環境を維持した。また、園地管理では多様な主体と連携した清掃活動や用具の貸出しにより、来園者によるセルフ式クリーンアップを促進し、漂着ゴミの回収と園内環境の美化に寄与した。 ○葛西海浜公園のラムサール条約登録7周年を記念し「野鳥観察DAY」を開催し、干潟の生き物観察や解説を通じて自然環境や条約への理解を深めた。また、「かさいキッズレンジャー」に加え新たに「かさいユースレンジャー」を実施し、子どもが主体的に生き物に関わる機会を創出するとともに、干潟の役割や重要性の理解促進を図った。 ○日本鳥学会にて「クロツラヘラサギの行動調査で見えた小型ドローンの有効性と留意点」について口頭発表を実施した。希少鳥類クロツラヘラサギに対してドローンを用いた調査事例は世界的にも報告例がなく、全国の鳥類研究者に対して葛西海浜公園の取組を広く発信する機会となった。
要改善事項等	特になし

【一次評価結果】

評点	公園名	標準点	評価基準				得点	評価結果
			S	A	B	C		
	葛西海浜公園	34点	46点以上	43点以上 45点以下	30点以上 42点以下	29点以下	46点	S

【確認事項】

指定管理者の 財務状況	経営状況、財務状況ともに本事業の支障となる事項は見受けられず、事業継続に当たって問題はない。
----------------	--

海上公園指定管理者 管理運営状況等

< 二次評価（案） >

葛西海浜公園 パートナーズ

（東京都立葛西海浜公園）

令和 8 年 7 月 21 日

指定管理者名	葛西海浜公園パートナーズ
--------	--------------

項 目	評 価 内 容	
二 次 評 価	東京都立葛西海浜公園	S
管 理 状 況	・ 便所清掃について、毎日の備品補充や日常清掃に加え、衛生器具や床の清掃を計画以上の回数で実施するとともに、利用者が増加する時期には高圧洗浄機による床清掃を行うなど、トイレの清潔な状態を維持し、快適な利用環境の確保に努めた。 ・ 園地管理について、パークコーディネーターを中心に多様な主体と連携した清掃活動を実施した。ゴミ袋やトングの貸し出しを通年化することでセルフ式クリーンアップへの参加が増加し、園内環境の美化に努めた。	
事 業 効 果	・ 葛西海浜公園のラムサール条約登録7周年を記念し、「野鳥観察DAY」を開催した。干潟に生息する多様な生き物の観察や野鳥観察ブースの設置、パークレンジャーによる解説を実施することで、葛西海浜公園の自然環境やラムサール条約に対する来園者の理解を深めた。 ・ パークレンジャーの仕事を体験できるプログラムとして、今年度は新たに高学年向けの「かさいユースレンジャー」を実施した。子どもたちが主体的に生き物に関わる機会を創出するとともに、干潟の役割や重要性の理解に繋がった。 ・ 日本鳥学会にて「クロツラヘラサギの行動調査で見えた小型ドローンの有効性と留意点」について口頭発表を実施した。希少鳥類クロツラヘラサギに対してドローンを用いた調査事例は世界的にも報告例がなく、全国の鳥類研究者に対して葛西海浜公園の取組を広く発信する機会となった。	
そ の 他	・ 広大なラムサール条約湿地を含む海浜公園としての特性や様々な公園の魅力を伝えるため、自然教育の専門家であるパークレンジャーやコーディネーターを配置することで、生物多様性を伝える多彩なイベントの開催や地域団体等との協働事業を推進している。	

海上公園指定管理者 管理運営状況等

< 一次評価結果 >

海の森公園 パートナーズ

(東京都立海の森公園)

令和8年7月21日

大項目	中項目	確認項目					
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか		配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		海の森公園	建物管理（事務所、便所の清掃等の実施状況）	×1	○		
			園地管理（園地全体の清掃、除草等の実施状況）	×1	○		
			樹木管理（樹木の剪定等の実施状況）	×1		○	
			設備・施設管理（各種施設の点検・補修等の実施状況）	×1		○	
			規制業務（利用・禁止行為等の規制、不法占拠者への対応等の実施状況）	×1		○	
			利用者調整（利用・占有者の調整指導等の実施状況）	×1		○	
		海の森公園	巡回業務の実施状況	×1		○	
			窓口業務（接遇・苦情対応）	×1	○		
			窓口業務（撮影・利用受付、人員適正配置等）	×1		○	
		【評価の内容】 ○トイレやビジターセンター等、来園者が多く利用する施設の清掃について、計画回数より実施回数を大幅に増やし、7月以降は毎日清掃することで、常に快適・清潔な環境を維持した。さらに、扉など利用者が多く触れる場所については、洗浄及び除菌効果の高い洗剤を使用し、より丁寧な清掃を実施した。 ○人力による草刈りが困難な傾斜地において、ヤギを活用することにより、化石燃料を使用せず、機械による騒音も発生させない環境負荷の少ない除草を実施し、十分な除草効果を確認することができた。また、ヤギが草を食べる様子は来園者から好評を得ており、公園のマスコット的な存在としての効果も認められた。 ○カラスなど鳥の糞被害が多いため、毎日の巡回時に遊具・ベンチ・水飲み場などの施設に糞汚れがないか点検し、汚れを発見した際は、高圧洗浄機等を使用し洗浄することで、常に清潔な状態を維持するとともに、施設の腐食を防止した。 ○アンケートにおいて、「スタッフの対応」への評価が4段階中3.6と非常に高い。					
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか		配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		海の森公園	管理瑕疵による事故発生の有無、発生した際の対応	×1		○	
			緊急時対応（災害・異常気象対応、訓練等事前対策）	×2		○	
			安心して利用できる環境形成	×1		○	
		【評価の内容】 ○利用者が多い高台エリアは、落雷の危険性が高いため、雷・気象情報提供サービスを導入し、雷雲の接近時には園内放送により迅速に注意喚起することで、利用者の安全を確保した。また、独自の園内ハザードマップを作成し、危険箇所等についてはスタッフ間の共有を図ることで、速やかな修繕に繋げ、危険状態の早期解消を図った。					
法令等の遵守	個人情報保護、報告等は適切に行われているか		配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	
	海の森公園	個人情報保護の取組状況（内部規定の策定、研修実施等）	×1		○		
		占用料等の徴収、納付事務、現金出納簿の管理を適正に行っているか	×1		○		
		公募要項、協定等に定めたとおりの手続を行っているか	×1		○		
	【評価の内容】 ○個人情報の取扱い、徴収・納付事務、法令点検等の実施及び環境管理について、適正に行われている。						
適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか		配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	
	海の森公園	都貨と物品を適切に管理・使用しているか	×1		○		
	【評価の内容】 ○物品管理責任者を設置し、貸与物品を適切に管理・使用している。						

大項目	中項目	確認項目					
事業効果	事業の取組	事業計画どおりのサービスが提供されているか		配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		海の森公園	新規来園者等を増やす取組(賑わいイベント開催等)	×2		○	
			公園の愛好者や支援者の獲得(協働事業や講座等)	×2	○		
			公園滞在中の満足度向上(便益提供や修景整備等)	×1	○		
		海の森公園	公園の情報発信への取組	×2		○	
			運営状況分析	×1		○	
	【評価の内容】 ○つどいの草原を中心に、虫取り網とかごをもって、いきもの(昆虫等)を捕まえるイベント「いきものみつけ」を定期的に開催した。都心の近くにもかかわらず、多くの昆虫が生息ができる公園の魅力を生かした取り組みであり、参加者からは、「図鑑でしか見たことがなかった生き物を捕まえることができて、貴重な体験ができた」など、好評を得た。 ○園内に休憩場所が少ないという利用者の意見を受けて、わいわい広場や坂の上広場など、利用者の多いエリアにベンチを設置することで、満足度の向上を図った。さらに、管理事務所から子ども広場へ向かう動線上に新たにスロープを設置することで、ベビーカー利用の子供連れや車いすの方などが遠回りする必要がなくなり、利便性の向上に寄与した。 ○坂の上広場の花壇に通路とうみのもりすけのオブジェを設置し、フォトスポット花壇としてリニューアルしたことで、来園者が記念撮影できる環境を整えた。また、西の小山及び東の小山については、広範囲に渡って除草や樹木剪定を実施することで、東京港やゲートブリッジが一望できるよう眺望を確保するなど、公園滞在中の満足度向上を図った。						
	利用の状況	事業計画どおりの利用状況となっているか		配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		海の森公園	施設の利用状況	×1		○	
	【評価の内容】 ○年間の来園者数は12万人を超えて、月毎の利用者数も、年度後半になるにつれて徐々に増えてきている。						
利用者の反応	利用者の満足を得られているか		配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	
	海の森公園	利用者満足度(樹木等の維持)	×1	○			
		利用者満足度(施設・建物等の管理)	×2	○			
		利用者満足度(安全・安心)	×1		○		
		利用者満足度(総合満足度)	×2		○		
	【評価の内容】 ○施設・建物等の管理について、「トイレがとてもきれいで良かったです。石鹸があるのは本当にすごいと思いました、親子ともども感謝しております」など、利用者からの評価が高い。						
行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか		配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	
	海の森公園	都の実施施策への協力	×2	○			
	【評価の内容】 ○都の早朝開園の方針を受け、迅速な対応を行った。 ○GRAND CYCLE TOKYO レインボーライド2025や消防庁の総合訓練などの都事業の実施に際して、アクセス方法の変更や園内の規制内容について、園内の掲示やHPにより事前に利用者へ周知することで、円滑な実施に寄与した。						

事業者の財務状況の確認

指定管理者：海の森公園パートナーズ

代表団体：西武造園株式会社

確認項目	確認内容	意見・検討内容等
事業者財務状況	経営資本営業利益率(%)	率、ランクとも選定時と比較し、落ちている。
	経営資本回転率(回)	ランクは選定時と同等であるが、率は選定時に対し下回っている。
	売上高営業利益率(%)	ランクは選定時と同等であるが、率は選定時に対し下回っている。
	流動比率(%)	ランクは選定時と同等であるが、率は選定時に対し下回っている。
	自己資本比率(%)	ランクは選定時と同等であるが、率は選定時に対し下回っている。
	固定資産長期資本比率(%)	ランクは選定時と同等であるが、率は選定時に対し下回っている。
	総 評	令和7年度は海上公園の管理運営事業を行うにあたり、財務状況による支障等は見受けられなかった。

(1) 損益計算書

(単位:千円)

科目(項目)	6年度(選定時)	7年度
売上高 A	14,970,381	12,804,737
売上原価 B	12,531,592	10,625,296
販売費及び一般管理費 C	2,146,412	2,130,063
〔営業利益〕 D=(A-(B+C))	292,376	49,377

(2) 貸借対照表

(単位:千円)

科目(項目)	6年度(選定時)	7年度
流動資産 a	7,093,948	6,761,236
固定資産 b	2,173,382	1,450,768
うち建設仮勘定 c		13,400
うち投資その他の資産 d	571,333	779,183
繰延資産 e		
〔資産の部 計〕 E=(a+b+e)	9,267,330	8,212,004
流動負債 f	2,232,480	2,369,154
固定負債 g	956,785	959,706
〔負債の部 計〕 F=(f+g)	3,189,266	3,328,861
資本金 h	360,000	360,000
資本剰余金 i		
利益剰余金 j	5,718,064	4,523,143
自己株式 k		
評価・換算差額等その他 l		
〔純資産の部 計〕 G=(h+i+j+k+l)	6,078,064	4,883,143
〔負債・純資産の部 計〕 H=(F+G)	9,267,330	8,212,004

(3) 経営資本(年度期首期末平均)

(単位:千円)

項目	6年度(選定時)	7年度
〔経営資本〕	8,695,997	7,419,421
		6・7年度
	期首+期末の平均	8,057,709
項目	6年度(選定時)	7年度
〔固定負債・純資産合計〕	7,034,849	5,842,849

比較表

	6年度(選定時)		7年度		ランク 比較
	比率等	得点	比率等	得点	
経営資本営業利益率(%)	3.66	3	0.61	1	下回
経営資本回転率(回)	1.87	4	1.59	4	同等
売上高営業利益率(%)	1.95	1	0.39	1	同等
流動比率(%)	317.76	5	285.39	5	同等
自己資本比率(%)	65.59	5	59.46	5	同等
固定資産長期資本比率(%)	30.89	5	24.83	5	同等
事業者の財務状況確認					

ランク表

	算 出 結 果 範 囲				
	ランク				
経営資本営業利益率	～2.5	2.5～3.5	3.5～4.5	4.5～5.5	5.5～
	1	2	3	4	5
経営資本回転率	～0.5	0.5～0.8	0.8～1.2	1.2～2.2	2.2～
	1	2	3	4	5
売上高営業利益率	～2.5	2.5～3.5	3.5～4.5	4.5～5.5	5.5～
	1	2	3	4	5
流動比率	～70	70～90	90～120	120～200	200～
	1	2	3	4	5
自己資本比率	～25	25～35	35～45	45～55	55～
	1	2	3	4	5
固定資産長期資本比率	95～	95～85	85～75	75～65	65～
	1	2	3	4	5

事業者の財務状況の確認

指定管理者：海の森公園パートナーズ

構成団体：一般財団法人 公園財団

確認項目	確認内容	意見・検討内容等
事業者財務状況	経営資本営業利益率(%)	率、ランクとも選定時に対し、上回っている。
	経営資本回転率(回)	ランクは選定時と同等であるが、率は選定時に対し下回っている。
	売上高営業利益率(%)	率、ランクとも選定時に対し、上回っている。
	流動比率(%)	ランクは選定時と同等であるが、率は選定時に対し下回っている。
	自己資本比率(%)	率、ランクとも選定時に対し、上回っている。
	固定資産長期資本比率(%)	ランクは選定時に対し下回っているが、率は選定時に対し上回っている。
	総 評	令和7年度は海上公園の管理運営事業を行うにあたり、財務状況による支障等は見受けられなかった。

(1) 正味財産増減計算書

(単位:千円)

科目(項目)	6年度(選定時)	7年度
経常収益合計 A	11,532,682	12,030,763
経常費用合計 B	11,305,894	11,695,449
[差額] D=(A-B)	226,787	335,313

(2) 貸借対照表

(単位:千円)

科目(項目)	6年度(選定時)	7年度
流動資産 a	2,668,244	2,890,475
固定資産 b	3,813,894	5,215,056
うち建設仮勘定 c		
うち投資その他の資産 d		
繰延資産 e		
[資産の部 計] E=(a+b+e)	6,482,138	8,105,532
流動負債 f	1,888,590	2,076,537
固定負債 g	1,976,824	2,104,141
[負債の部 計] F=(f+g)	3,865,414	4,180,679
正味財産 h	2,616,723	3,924,852
[正味財産の部 計] G=(h)	2,616,723	3,924,852
[負債・正味財産の部 計] H=(F+G)	6,482,138	8,105,532

(3) 経営資本(年度期首期末平均)

(単位:千円)

項目	6年度(選定時)	7年度
[経営資本]	6,482,138	8,105,532
		6・7年度
	期首+期末の平均	7,293,835
項目	6年度(選定時)	7年度
[固定負債・正味財産合計]	4,593,547	6,028,993

比較表

	6年度(選定時)		7年度		ランク 比較
	比率等	得点	比率等	得点	
経営資本営業利益率(%)	3.56	3	4.60	4	上回
経営資本回転率(回)	1.81	4	1.65	4	同等
売上高営業利益率(%)	1.97	1	2.79	2	上回
流動比率(%)	141.28	4	139.20	4	同等
自己資本比率(%)	40.37	3	48.42	4	上回
固定資産長期資本比率(%)	83.03	3	86.50	2	下回
事業者の財務状況確認					

ランク表

	算 出 結 果 範 囲				
	ランク				
経営資本営業利益率	～2.5	2.5～3.5	3.5～4.5	4.5～5.5	5.5～
	1	2	3	4	5
経営資本回転率	～0.5	0.5～0.8	0.8～1.2	1.2～2.2	2.2～
	1	2	3	4	5
売上高営業利益率	～2.5	2.5～3.5	3.5～4.5	4.5～5.5	5.5～
	1	2	3	4	5
流動比率	～70	70～90	90～120	120～200	200～
	1	2	3	4	5
自己資本比率	～25	25～35	35～45	45～55	55～
	1	2	3	4	5
固定資産長期資本比率	95～	95～85	85～75	75～65	65～
	1	2	3	4	5

特記事項	○トイレや展示室等の清掃回数を大幅に増やし、毎日、清掃と除菌を徹底することで、常に快適かつ清潔な環境を維持した。また、鳥の糞被害に対し、巡回時に遊具やベンチ等の点検を徹底し、高圧洗浄することで、施設の清潔保持と腐食防止を図った。さらに、人力による草刈りが困難な傾斜地において、ヤギを活用することにより、化石燃料を使用せず、機械による騒音も発生させない環境負荷の少ない除草を実施し、十分な除草効果を確認することができた。 ○つどいの草原を中心に、生き物を捕まえるイベント「いきものみつけ」を定期的に開催し、都市近郊で多様な昆虫を観察・体験できる公園の魅力を活かした取組として好評を得た。 ○利用者の意見を受けて、わいわい広場や坂の上広場などにベンチを設置するとともに、管理事務所からこども広場へ向かう動線上に新たにスロープを設置することで、利便性の向上を図った。また、坂の上広場の花壇をフォトスポット花壇としてリニューアルしたことで、来園者が記念撮影できる環境を整えた。さらに、西の小山及び東の小山については、広範囲に渡って除草や樹木剪定を実施することで、東京港やゲートブリッジが一望できるよう眺望を確保するなど、公園滞在中の満足度向上を図った。
要改善事項等	特になし

【一次評価結果】

評点	公園名	標準点	評価基準				得点	評価結果
			S	A	B	C		
	海の森公園	34点	46点以上	43点以上 45点以下	30点以上 42点以下	29点以下	45点	A

【確認事項】

指定管理者の財務状況	経営状況、財務状況ともに本事業の支障となる事項は見受けられず、事業継続に当たって問題はない。
------------	--

海上公園指定管理者 管理運営状況等

< 二次評価（案） >

海の森公園 パートナーズ

（東京都立海の森公園）

令和 8 年 7 月 21 日

指定管理者名	海の森公園パートナーズ
--------	-------------

項 目	評 価 内 容	
二 次 評 価	東京都立海の森公園	A
管 理 状 況	・草刈りが困難な傾斜地において、ヤギ3頭を活用することで、十分な除草を行うとともに、来園者から好評を獲得し公園のマスコットの存在としての効果も認められた。 ・カラスなど鳥の糞被害が多いため、毎日の巡回時に遊具・ベンチ・水飲み場などの施設に糞汚れがないか点検し、汚れを発見した際は、高圧洗浄機等を使用し洗浄することで、常に清潔な状態を維持するとともに、施設の腐食を防止した。	
事 業 効 果	・坂の上広場の花壇に通路とうみのもりすけのオブジェを設置し、フォトスポット花壇を整備した。また、西の小山及び東の小山について、除草や樹木剪定を実施し、東京港やゲートブリッジが一望できるよう眺望を確保した。 ・つどいの草原を中心に、虫捕り網と虫かごを使った生きもの採集イベント「いきものみつけ」や、園内にある木の実や小枝、葉っぱなどの自然素材を活用した工作イベント「うみのもりすけをつくろう」を開催し、海の森公園の豊かな自然や生きものの魅力を体感できる機会を提供した。	
そ の 他	・都の早朝開園の方針を受け、迅速な対応を行った。 ・GRAND CYCLE TOKYO レインボーライド2025や消防庁の総合訓練などの都事業の実施に際して、アクセス方法の変更や園内の規制内容について、園内の掲示やHPにより事前に利用者へ周知することで、円滑な実施に寄与した。	

1 管理状況

○ 適切な管理の履行

・お台場海浜公園、シンボルプロムナード公園、有明親水海浜公園の便所清掃

新型コロナウイルス感染拡大防止対策の緩和やインバウンドが戻り始めるなど、公園の利用者が増加傾向にあることから、毎日の衛生器具等の清掃を実施するとともに巡回により汚れを発見した際は即座に清掃を行いました。



・お台場海浜公園の砂浜除草、お台場海浜公園、シンボルプロムナード公園、有明親水海浜公園の緑地管理

利用者ニーズの高まりや地域住民の要望を受け、砂浜の除草作業を行いました。都の指導により、20cmを超えないよう委託及び直営にて草刈りを行いました。また、芝刈り・草刈り等の植込み地管理作業を、該当箇所の利用用途や植物の生育状況に応じて実施しました。基準以上の回数を実施し、維持管理に努めることで来園者にいつでも快適に過ごせる空間を提供しました。



【作業前】



【作業後】

・お台場海浜公園の利用者調整

東京アクアシンフォニー整備工事では、園内利用に影響を及ぼす範囲を確認し、来園者が安心安全に利用できるよう関係者と調整しました。また、利用制限エリアについては園内掲示板や弊社HP・Xにて告知し、来園者に広く周知しました。

・シンボルプロムナード公園の樹木管理

樹種に応じた本来の樹形を維持しながら、並木や周辺景観に配慮した剪定を実施しました。

・シンボルプロムナード公園の無許可占用への対応

隣接する施設でイベントが実施された際にシンボルプロムナード公園内で実施された無許可の占用行為について、占用者に対して公園内における禁止行為等を説明することで、利用者に危険が無いよう対応しました。また、都と調整の上、橋の欄干に無許可の占用物を設置できない様にシートの設置や禁止看板の設置を行いました。

・有明親水海浜公園の有明小学校との情報共有

新規開園(記念広場・西入江側園地)により、小学生の利用が急増したことから、近隣の有明小学校と公園の利用状況・利用方法(遊具の遊び方・マナー等)を共有する場を複数回設けました。

また、記念広場の遊び方や管理事務所案内(電話番号や住所、受付時間等記載)をまとめたチラシを作成し、保護者宛に小学校よりメール配信してもらう取組みを行い、園内の適正利用の向上に努めました。



○ 安全性の確保

・お台場海浜公園展望デッキ階段の一方通行化について

展望デッキの階段において、来園者の増加により歩行者動線が輻輳し危険な状況が見受けられたため、展望デッキ階段を一方通行化にすることで、来園者の安全性の向上と利便性の向上に努めました。



2 事業効果

○ 事業の取組

・お台場海浜公園 大規模イベントの調整

「海の灯まつり(76,000人)」や「STARISLAND (25,377人)」、「お台場プラージュ (3,234人)」を昨年度に引き続き実施しました。お台場プラージュ開催時間の変更により、公園スタッフの勤務時間や便益施設の営業時間を変更することで、利用者の安全性や利便性の向上に努めました。また、今年度新たにお台場をステージにした光の祭典「100%ドラえもん&フレンズ ドローンショー (約15,000人)」を開催するための調整を行い、臨海地域の活性化に寄与しました。

・シンボルプロムナード公園 LIGHT WALK ODAIBAの実施

シンボルプロムナード公園夢の大橋をメイン会場に、石と光の広場からセントラル広場にかけて、約2km・15ヵ所におよぶ光の回遊ルートを創出するイルミネーションイベントを開催しました。進出事業者と連携し臨海副都心の魅力を一体的に発信することで、賑わい創出に寄与することができました。(参加者数 約200,000人)



・有明親水海浜公園 ポップアップテント無料貸出

公園内に日陰やベンチが少ないという利用者からの声を踏まえ、熱中症対策としてポップアップテントの無料貸出しを管理事務所にて実施しました。

利用者から多くの感謝の声を頂きました。(年間600件以上の貸出し実績)



・有明親水海浜公園 ビーチバレー・ビーチテニス無料体験会実施

今年度4月より営業開始したビーチバレー施設にて、ビーチスポーツ初心者を対象とした無料体験会を年2回(11月・3月)開催しました。ビーチバレー・ビーチテニスの各専門講師が、基本ルール解説から技術指導まで丁寧に、競技の普及振興と当施設の認知度向上、閑散期の需要確保を図りました。



・有明親水海浜公園 ASOBeach!(あそびーち)の実施

やわらかい砂の上で思いきり体を動かせるビーチキッズプログラムをビーチバレー施設にて開催しました。転んでも痛くない安心・安全な環境の中で、イベントを通じて、施設の新たな楽しみ方を提供し認知度向上にも繋がりました。



○ 利用の状況

・お台場海浜公園来園者数 令和7年度 1,029,348人

・有明親水海浜公園来園者数 令和7年度 198,476人

○ 行政目的の達成

・お台場海浜公園 東京アクアシンフォニー 安全対策PTへの参加及び協力

現場管理で得た知見を活かし、各種データの提供やお台場水域の現況をお伝えし、東京アクアシンフォニー安全対策PTの円滑な実施に貢献しました。

・お台場海浜公園 東京アクアシンフォニー設置への協力

円滑な工事実施及び来園者の安全確保のため、工事業者との打ち合わせへの参加や工事監督員との調査に積極的に同行しました。

3 収支状況（単位：千円）		
項 目		金 額（税 込）
収 入 計		799,243
内 訳	指 定 管 理 料	798,374
	利 用 料 金	869
支 出 計		802,348
収 支 差		-3,105

※ 単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

令和7年度事業報告書概要（辰巳の森海浜公園外7公園）

指定管理者：東部地区公園グループ

1 管理状況	
○ 適切な管理の履行	
・辰巳の森海浜公園 園地管理 利用者がニュースポーツや遊具広場等の公園施設を快適に利用できるよう、基準を超えて除草や芝刈りを行いました。また、公園に滞在する時間をより快適に過ごしていただくため、公園の顔である管理事務所の清掃を基準を超えて行い適切に管理しました。アンケート結果では「枝葉や草花の手入れ等管理状況」が4点満点中3.8ポイント（95%）を獲得することができました。	
・晴海ふ頭公園 建物管理 利用者が公園に滞在する時間をより快適に過ごせるよう、利用頻度が高いトイレ清掃を基準を超えて行いました。アンケート結果では、「トイレやベンチ等の施設の管理状況」が4点満点中3.7ポイント（92.5%）を獲得できました。	
・晴海ふ頭公園 樹木管理 晴海フラッグの入居開始で多くの公園利用が見込まれたため、景観を維持するため剪定を当初の予定回数より多く実施しました。 アンケート結果では、「樹木の質や量」が4点満点中3.6ポイント（90%）を獲得することができました。	
・晴海ふ頭公園 バイクの園内進入に対する対応 9月の夜間にバイクの集団が園内に進入する事案が発生しました。バイクが進入できる公園入口を夜間は全て封鎖するとともに、夜間巡回を強化し、再発防止を図りました。結果、その後バイクの進入を発生させることはありませんでした。	
・辰巳の森緑道公園：クビアカツヤカミキリ対応（防除策、地元への対応） 令和6年度に発見したクビアカツヤカミキリの被害について、防除策として、樹木医による診断や薬剤散布、ネット巻き、巡回時の駆除など様々な対策を行いました。ただし、被害が拡大し、危険木が発生したため、伐採にあたって、港湾局への協議・辰巳団地自治会への説明・周辺住宅へのビラ撒き・桜並木を守るための講習会・植樹会の実施など丁寧に対応したことで、伐採に係る苦情を発生させることなく、安全かつ快適な利用を確保しました。	
○ 安全性の確保	
・東京アクアティクスセンター、晴海客船ターミナルと連携した訓練 令和4年5月の東京都防災会議「東京都の新たな被害想定」における首都直下地震や南海トラフ地震などの津波被害(津波高2m～2.6m)を想定した避難誘導訓練と情報伝達訓練を実施しました。 今回新たに11月にリニューアルオープンした晴海客船ターミナルと連携し、隣接する施設同士、情報伝達訓練を実施しました。避難誘導訓練では、一時滞在施設である東京アクアティクスセンターのスタッフに同行してもらい、発災時における連携の流れを再確認し、発災時の体制や対応を整備しました。	



2 事業効果

○ 事業の取組

・辰巳の森海浜公園 アクアティクス、アイスアリーナと共同実施した辰巳健康スポーツフェスティバル

東京アクアティクスセンターだけでなく、9月に開業した東京辰巳アイスアリーナとも連携し、「スポーツの日」にイベントを同時開催しました。園内では、アクアティクスセンターからボルダリングを出店してもらい、事業連携につなげました。地区一体で様々なスポーツ体験につなげ、地区のスポーツ振興や賑わい創出につなげました。(参加者数2,554名)



<ボルダリング>

・晴海ふ頭公園 盆踊りとハロウィンイベント

隣接するハルミフラグの自治会と連携し、新たに「盆踊り大会」と「ハロウィンフェスタ」を開催しました。盆踊りは、自治会を中心に地域企業や団体、スポーツチームなど様々な方が参画したことで盛大な催しにすることができました。ハロウィンフェスタは晴海ふ頭公園だけでなく、ハルミフラグ内も会場としたことで、地域一体となった催しにでき、地域の活性化につなげることができました。

・盆踊り 7月12日・13日開催 15,000名 ・ハロウィン 10月19日開催 2,500名



<盆踊り大会>

・春海橋公園 旧晴海鉄道橋の看板設置

春海橋公園では旧晴海橋鉄道橋が供用開始となりましたが、利用者から釣り禁止や自転車乗り入れ禁止などのルールを明示してほしいという声があったことを踏まえて港湾局と協議の上、両公園に常設看板を設置しました。また、旧晴海鉄道橋の動画が閲覧できるQRコードも設置し、東京港の歴史案内にもつなげました。



・辰巳の森緑道公園 桜並木を守るための講習会

クビアカツヤカミキリの被害を受けて、危険木となったサクラを伐採するにあたり、地域の理解と連携を深めて、防除につなげていくため、桜並木を守る講習会を開催しました。樹木医や薬剤メーカーの協力を得て、クビアカツヤカミキリの脅威や全国の現状を説明、実際の被害木を現地を確認し、サクラの現状を学んでもらいました。参加者には、駆除方法とともに、発見した場合は公園管理事務所に連絡いただくことを周知し、地域連携につなげました。(参加者数20名)



・辰巳の森緑道公園 桜の後継樹づくり

桜並木を後世に残していくため、クビアカツヤカミキリの被害により伐採したサクラの跡地に新たなサクラを植樹しました。今回は伐採した本数が20本に対して、25本のサクラを地域住民の方と植樹し、公園に愛着を持ってもらいました。



○ 利用の状況

・辰巳の森海浜公園 令和7年度の来園者数：125,819人

○ 行政目的の達成

・辰巳の森海浜公園 東京辰巳アイスアリーナとの連携

開業後は、隣接する施設同士東京アクアティクスセンターも含めた3者で令和7年12月より情報共有連絡会を開催しました。会議内では各施設の課題や催し・大会スケジュール等を共有しました。公園では、共有した情報を駐車場の管理体制に活用するなど円滑な施設運営につなげました。

・晴海ふ頭公園 晴海客船ターミナルとの連携

令和7年11月に晴海客船ターミナルが再開業するにあたり、晴海客船ターミナルの指定管理者と事前に境界確認や再開業後の連携に関する打ち合わせを行いました。事前に擦り合わせできたことで、再開業後の円滑な運営及び事業連携につなげることができました。

【事業連携の内容】 ・発災時の情報伝達訓練 ・客船ターミナル内の駐車スペースを時間貸駐車場に変更

3 収支状況（単位：千円）		
項 目		金 額（税 込）
収 入 計		267,215
内 訳	指 定 管 理 料	260,628
	利 用 料 金	6,587
支 出 計		271,848
収 支 差		-4,633

※ 単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

令和7年度事業報告書概要（若洲海浜公園）
指定管理者：若洲シーサイドパークグループ

1 管理状況

○ 適切な管理の履行

【ゴルフリンクス】

- ・ 先進機器の導入（ドローン、3連無人芝刈り機）

環境特性に適応したコースコンディションを維持するために、ドローンを活用しグリーンの芝の状況を分析、適所・適量に肥料や薬剤の散布及び散水を行っています。今年度においては、活用回数を拡充しグリーンの維持管理に努めました。また、今年度からGPSラフ3連無人芝刈機の試験運用を開始し、すでに導入しているフェアウェイ無人芝刈機と併せて均一なメンテナンスを自動で常に行うことができ、作業の効率化を図り、利用枠の拡大や刈込直後の最適な状態を早朝から提供することができました。



ドローンと搭載しているマルチスペクトルカメラ



GPS搭載3連ラフ無人芝刈機

- ・ ゴルフ場内の清掃

総合管理センターやコース内トイレなど、事業計画に基づく清掃回数を拡充した作業を実施しました。清掃状況については、部署間や安全衛生委員会などによる客観的視点によるチェックを行い、さらなる美観向上を図りました。

【海釣り施設・関連園地】

- ・ 適切な緑地管理

海に面した広大な芝生地等は、ワイルドフラワーの生育状況を見ながら除草など工夫しながら緑地管理を行い、開放的な憩い空間と美しい景観とお客様の安全を確保しました。またイベント開催前には、参加者が快適にサイクリングロードを利用できるように、重点的に作業しました。



除草作業中①



除草作業中②



昼咲き月見草



サイクリングロード景観

○ 安全性の確保

- ・ ゴルフコース内の事故及び急病人の対応

マナーやルールに対しての認識が薄い若年層のお客が増加することで、打球事故等に繋がる傾向があり、コース内におけるけが人や急病人への対策をさらに強化する必要が出てきており、AEDの設置個所の確認やホールごとの連絡体制、搬送ルートの確認など模擬訓練を実施しました。



連絡体制の確認訓練 コース内



連絡体制の確認訓練 マスター室



急病人に対し模擬訓練

2 事業効果

○ 事業の取組

【ゴルフリンクス】

・作業の効率化による利用枠の拡大

先進機器の活用などコースメンテナンスの作業時間の短縮による効率化を図り、利用枠の拡大をいたしました。まずアンケートでの要望もありました早朝プレーを8月1日から8月31日までの24日間試験的に開催し、91組319名のお客様にご利用いただきました。またお客様からのニーズの高かったセルフプレーの利用枠を拡大しました。薄暮プレーも引き続き実施し、ニーズに合わせたプレー設定を行いました。

・一般開放デーの実施

ゴルフ場を都民に開放し、緑あふれるコースの景観を楽しみながら、コース内のウォーキングや毎年人気の「芝すべり」「スナッグゴルフ」や新たに実施した広い芝地を活かした「アーチェリー」や「ヨガ体験」などのイベントを通じて、ゴルフ場の魅力をアピールしました。今年度も公益財団法人日本ゴルフ協会と連携し「東京2020オリンピック競技大会」のゴルフ関係者を招き講演いただきました。

参加者数（令和7年度 3,407 人）



芝すべり



スナッグゴルフ



アーチェリー



ヨガ体験

【海釣り施設・関連園地】

・シーフロントミュージアム

公園の賑わい創出と新規利用者を増やすため、アート作品の展示やワークショップ、園内全体を回遊する宝探しゲーム等を取り入れたお客様自ら参加するイベントを開催しました。春は荒天のため中止となりましたが、秋は「シーグラスのキーホルダーづくり」などの4つのワークショップを新規に追加し、小さなお子様でも参加できることから好評を得ました。

参加者数（令和7年度 11月384名）



シーグラスのキーホルダーづくり



陶器のミニフレーム絵付け体験



ボディペイント体験



どんぐり絵付け体験

○ 利用の状況

令和7年度の来園者数：272,430人

○ 行政目的の達成

・デフリンピックの対応

令和7年11月17日（月）～11月21日（金）にかけて開催された「第25回夏季デフリンピック競技大会 東京2025」において、公益財団法人東京都スポーツ文化事業団をはじめとする大会関係団体と約1年半の準備期間を経て、22ヵ国63名が参加し、無事に終了いたしました。コースメンテナンスや当日の大会運営にも協力し、大会の様子は全世界に配信され、若洲ゴルフリンクスの魅力を発信することができました。

3 収支状況（単位：千円）		
項 目		金 額（税 込）
収 入 計		842,733
内 訳	指 定 管 理 料	0
	利 用 料 金	842,733
支 出 計		583,411
納 付 金		238,429
収 支 差		20,893

※ 単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

令和7年度事業報告書概要（東京港野鳥公園）

指定管理者：東京港野鳥公園グループ

1 管理状況

○ 適切な管理の履行

・建物管理

トイレの重点清掃(壁面、照明器具を含む内部全て)、カーペット清掃を大幅に増加して実施しました。アンケート結果では、「トイレやベンチ等の施設の管理状況」4点満点中3.7点を獲得。トイレに関する苦情件数は0件でした。



(便所清掃)

・開園前のウェルカム清掃の徹底

また来たいと思っていただけるように開園前の管理事務所周りの清掃(落葉清掃等)、テーブル・ベンチ拭き等を地道に着実に実施しました。入園待ちの利用者からお褒めの言葉をよくいただきます。

令和7年度は雨上がりの開園前にすべての濡れたベンチを拭き開園後ご利用いただける環境にしました。



(ベンチ拭き清掃)

・樹木剪定（危険木等改善）

剪定等樹木管理を年間計画以上に増加し実施しました。今年度は予防保全として台風シーズン前に園内全域で危険木などの調査を行い、伐採・剪定を実施しました。この対応により一年間樹木による事故は発生しませんでした。



(伐採作業前)



(伐採作業後)

○ 安全性の確保

・防災訓練の実施

当社の「大規模地震発生時初動対応マニュアル」を活用し、公園スタッフ及びボランティア2団体と一丸となって、お客様等の安否確認・情報伝達訓練（多言語）・公園施設の状況確認・一時避難場所への誘導・仮設トイレ・発電機の稼働の確認を全員で実施しました。

新たに一時滞在施設の大田市場への誘導訓練を実施しました。



(本社と連携情報伝達訓練)



(多言語プラカード情報伝達訓練)



(一時滞在施設の大田市場へ移動)

2 事業効果

○ 事業の取組

・世界アルバトロスデー&シーバードウィークの取組

アホウドリ(アルバトロス)類を含む海鳥類の多くが絶滅の危機に瀕していること、保全活動の重要性を普及するために講演会と展示を行いました。海鳥類の現状や保全の取り組みの解説、動画の上映、写真やアート作品を展示し、令和7年6月15日から7月6日までの開催期間中、約700人の来場がありました。

講演会では、現地だけでなくオンラインでも開催し、約100人が参加しました。



(展示会場)



(講演会の様子)



(解説の様子)

・企画展示「お菓子になった鳥展」を開催

野鳥をモチーフにアイシングクッキーを制作する「鳥類菓子図録」さんによる作品展を開催しました。園内で見られる野鳥をテーマに展示を行い、精巧に作られた作品や、館内でのゲーム企画も大変好評でした。また、SNSで話題になっていた作家さんのためSNS経由の来場者が多く、企画展を目当てに初めて野鳥公園を訪れた方が多く見られました。

(来場者数 1,770人)



・野鳥愛好家へのブログ配信

レンジャースタッフが当日確認した野鳥の種類や撮影した写真を、毎日(休園日除く)ホームページ(日本語・英語)に掲載し、イベント情報や環境管理作業報告、開園時の野鳥公園の様子を紹介し、今年度はブログ閲覧数が昨年度より約44万件増とブログリピーターがクチコミなどでさらに増えた事が伺えます。

アンケートの自由意見でも多くのお客様から高評価を得ました。

○ 利用の状況

令和7年度の来園者数：49,651人

○ 行政目的の達成

・東京ポイントの事業連携

東京都主催の「東京都公式アプリ」でチケット利用できる施設に野鳥公園も参加しました。ポイントでチケットを交換できる一般と、中学生・65歳以上を対象として3月17日から東京アプリ内チケット交換対象施設として運営を開始しました。事業開始時の広報では、窓口掲示等をメインに広報を行いました。受付では利用の手順がわからないご年配の方が多くいらっしゃり、丁寧に利用についてサポートをしました。

3 収支状況（単位：千円）		
項 目		金 額（税 込）
収 入 計		143,415
内 訳	指 定 管 理 料	136,207
	利 用 料 金	7,208
支 出 計		148,882
収 支 差		-5,467

※ 単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

令和7年度事業報告書概要（大井ふ頭中央海浜公園外14公園）

指定管理者：アメニス海上南部地区グループ

1 管理状況

○適切な管理の履行

・建物管理

事務所・トイレ・運動施設更衣室等の建物管理における日常清掃・定期清掃において、日常清掃および定期清掃を適切に実施しました。特にトイレの衛生状態は公園全体の印象に大きく影響するため、利用頻度に応じた清掃回数を考慮し、計画数の2倍の清掃を実施することで快適かつ衛生的な利用環境の維持に努めました。



<清掃の様子>

・園地管理

利用者に快適な利用環境を提供するため、日常巡回により把握した各エリアの特性を踏まえ、利用頻度の高い箇所を中心に、清掃や除草・草刈りを実施しました。ふ頭緑道公園、城南島海浜公園キャンプ場においては、利用者の利便性を考慮し、草の繁茂状況に応じて随時草刈りを実施しました。

また、通常清掃に加え、不法投棄が多いエリア、冬季の落葉が多いエリアの作業を追加し、全ての園地で計画数以上の清掃を実施しました。

京浜島緑道公園で発生した度重なるオムツの不法投棄については、即日回収することに加えて、除草による見通しの確保や地元と調整の上、注意喚起の看板を設置するなどの対策を講じました。看板設置後は不法投棄は確認されず、抑止効果が見られました。



<草刈り>



<不法投棄清掃>



<落葉清掃>



<京浜島緑道公園>

・樹木管理

今年度は令和6年度に実施した全15公園の樹木調査を踏まえ、新たに発生した枯損木などの追加調査を行い、引き続き優先順位を付け計画的に樹木の伐採作業を進めました。また、造園に関する豊富な知識や経験を有するスタッフによる日常巡回を通じ、公園の特性や植栽の目的を踏まえながら、その場所に適した機能的な剪定を行いました。さらに、新たに「要望発生マップ」を導入し、要望が多く寄せられるエリアを事前に把握・想定し、事前の備えを強化したことで、迅速な現場対応を実現しました。



<樹木点検の様子>



<支障枝剪定>



<要望発生マップ>

○安全性の確保

・緊急時対応、安心できる環境形成

突発的な事象に対し、被害を最小限に抑えるため、災害・緊急時への万全な備えを行いました。具体的には、大規模地震や火災を想定した避難訓練を実施し、非常用放送設備、消火器、消火栓ホースを用いた実践的な訓練を行いました。また、大井消防署八潮出張所長の立ち合い・指導の下、初期消火、避難誘導等の一連の対応手順を確認するとともに、消防用設備の適切な取扱方法について指導を受け、スタッフの危機管理意識を高めることができました。

2 事業効果

○ 事業の取組

・ イベントチラシ等のデザイン刷新

イベントチラシ等の制作において、新たにデザインソフトを導入し、ビジュアル面を全面的に刷新しました。「手に取りたくなるデザイン」へと一新したことで、園内掲示板やSNSでの注目が高まり、利用者の参加意欲の向上に繋がりました。さらに、従来は往復はがきで行っていたイベント申込を二次元コードからWebフォームへアクセスするオンライン申請へと移行しました。その結果、昨年度と比較し、2倍以上の申込み数となりました。



< R6年度 >



< R7年度 >



< R6年度 >



< R7年度 >

・ やしおプレイパークの開催による低利用エリアの活性化

京浜運河緑道公園において、従来利用が低調であったエリアの活性化と地域の賑わい創出を目的に「プレイパーク」を実施しました。地域ボランティア団体および八潮自治会と密接に連携し、八潮団地を拠点とする地域団体と協働することで、既存の広場を「子どもが安心して自由に遊べる拠点」へと転換する第一歩としました。参加者が147名と想定を上回る集客を実現しました。



< ツリーエリア >



< ロープエリア >



< 絵本エリア >



< 木工エリア >

・ 大井ふ頭中央海浜公園なぎさの森に新たな駐車場を設置

ソーラーカーポート設置工事に伴い、既存駐車場の一部が長期閉鎖となることから、利用者の利便性低下を防ぐため、新たに駐車場を整備しました。これにより、工事期間中においても駐車台数を確保し、利用者への影響を最小限に抑えることができました。



< 駐車場 >

○ 利用の状況

・ 大井ふ頭中央海浜公園 令和7年度の来園者数：373,795人

・ 城南島海浜公園 令和7年度の来園者数：295,663人

○ 行政目的の達成

・ 2025年世界陸上競技選手権大会及びデフリンピックへの協力

世界陸上競技選手権の練習会場として大井ふ頭中央海浜公園陸上競技場が利用されました。利用に際し、関係機関との事前協議を入念に行い、大会期間を通し選手および公園利用者の安全確保を図るとともに、円滑な運営に向けて公園全体として最大限の協力をしました。また、デフリンピックにおいても同様に、関係機関と連携し、安全かつ円滑な運営に協力しました。

3 収支状況（単位：千円）		
項 目		金 額（税 込）
収 入 計		641,868
内 訳	指 定 管 理 料	553,512
	利 用 料 金	88,356
支 出 計		647,148
収 支 差		-5,280

※ 単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

令和7年度事業報告書概要（葛西海浜公園）

指定管理者：葛西海浜公園パートナーズ

1 管理状況

○ 適切な管理の履行

地域連携 ▶ 都民協働によるクリーンアップ活動

■ 都民協働による多様な主体との連携

パークコーディネーターが企業・団体・地域団体との調整役を担い、企業・団体による清掃活動41件、地域団体と連携した清掃イベント16件を実施。延べ2,297名が環境保全活動に参加し、都民協働による公園管理を推進した。

■ 来園者参加型の環境保全を推進

セルフ式海岸クリーンアップには284名が参加し、来園者が気軽に環境保全活動へ参加できる機会を創出した。多様な主体との協働により、地域全体で環境保全に取り組む体制づくりを推進した。

コーディネーターが柔軟に対応！



セルフ式海岸クリーンアップ



企業による清掃活動



団体による清掃活動

生物保全 ▶ 希少な生きものあふれる環境づくり

■ 動植物のモニタリングと希少種保全を実施

動植物のモニタリング調査を行い、希少種保全のための利用調整や生息環境の保全を推進。東なぎさではウラギクの生育地保全や域外保全（苗の育成）に取り組んだ。



ウラギクの苗の育成

■ 希少鳥類の保全

鳥類の営巣地保全のため保護区を設置し、立ち入り制限やシェルター設置を実施。保護区内でシロチドリ5巣、ヒバリ1巣の営巣を確認し、希少鳥類の繁殖・保全を推進した。



シロチドリと卵

■ 大学と連携した調査・研究を推進

信州大学・東京都市大学と連携してシロチドリの追跡を実施。研究成果は日本鳥学会で発表し、都市域における希少鳥類保全の取組を全国へ発信した。

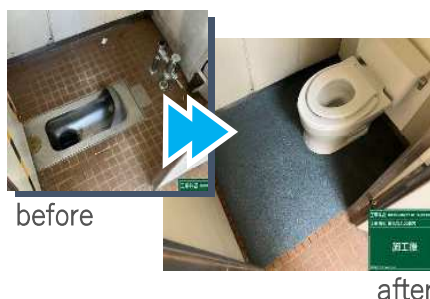
施設管理 ▶ 施設長寿化への取り組み

■ 利用者目線のトイレ環境整備

園内すべてのトイレを洋式化し、外国人来園者や高齢者、子どもなど、誰もが利用しやすい環境を整備した。

■ トイレの清掃頻度を強化

衛生器具・床清掃を事業計画の2倍となる週4回以上実施し、繁忙期には高圧洗浄機による床清掃も実施。利用者が安心・快適に利用できる環境を維持した。



before

after

○ 安全性の確保

安全 ▶ 海上保安庁と連携した水域安全対策

■ 海上保安庁と連携し、無許可船舶への指導・巡回や航行ルールの周知を実施するとともに、救助訓練やAED講習を行い、スタッフの水域安全に関する知識・技術の向上と、水難事故への対応力強化を図った。



海上保安庁による巡回・救助訓練の様子



2 事業効果

○ 事業の取組

環境学習 ▶ かせいキッズレンジャープログラム

■ かせいキッズレンジャー

パークレンジャーのお仕事体験イベントとして開催し、年間10回・参加者140名。生物調査、シロチドリの営巣地整備などを通じて、生きものや干潟の役割を体験的に学ぶ機会を提供した。

■ かせいユースレンジャー

キッズよりも高学年を対象に、専門的な生物調査や保全活動を実施。パークレンジャーの指導のもと、本格的な調査手法を学び、市民参加型調査によるデータ収集と将来の環境保全を担う人材育成につなげた。

パークレンジャーの お仕事体験！



イベントの様子

普及啓発 ▶ 野鳥観察DAY

■ ラムサール条約登録7周年イベントの開催

干潟の生きもの観察、野鳥観察、パークレンジャーによる解説ブースなど、ラムサール条約登録湿地ならではの自然を活かした体験型プログラムを実施。マハゼなど干潟の生きものや、スズガモ・カンムリカイツブリなどの冬鳥を観察し、200名以上が参加。来園者が湿地の生態系を体験的に学ぶ機会を創出するとともに、ラムサール条約登録湿地としての価値や葛西海浜公園の魅力を広く発信した。



利用促進 ▶ 2年ぶりにTokyo Bay Flight Partyを開催

■ スポーツカイトのデモフライトや体験プログラムを実施。来園者4,926人を記録し、ぐにゃんづくりには65名が参加するなど、イベントを通じて公園の魅力発信と集客につなげた。



学術発信 ▶ 日本鳥学会で研究成果を発表

■ クロツラヘラサギ調査におけるドローンの有効性を日本鳥学会で発表し、都市域における希少鳥類保全の取組を全国へ発信した。



パークレンジャーによる発表

○ 利用の状況

令和7年度の来園者数：586,714人

○ 行政目的の達成

国際交流・視察対応 ▶ 英国エドワード王子が葛西海浜公園を視察

■ ラムサール条約登録湿地の保全活動を紹介

パークレンジャーがラムサール条約登録湿地における保全活動や環境学習、市民参加の取組を紹介。干潟の野鳥や希少種の観察を通じて、都市部における湿地保全のモデル事例として、葛西海浜公園の価値を国内外へ発信した。



視察対応の様子

3 収支状況（単位：千円）		
項 目		金 額（税 込）
収 入 計		161,465
内 訳	指 定 管 理 料	161,465
	利 用 料 金	0
支 出 計		164,346
収 支 差		-2,881

※ 単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

令和7年度事業報告書概要（海の森公園）

指定管理者：海の森公園グループ

1 管理状況
○ 適切な管理の履行 ・事務所・便所及び園路清掃 事業計画ではトイレ及びビジターセンター、管理事務所の清掃回数を週4回としたが、現場状況から4月からは週5回に実施回数を増やし、さらに7月以降はいずれも毎日実施することとし、常に快適・清潔な状態を維持した。また毎日実施している日常清掃の他、事務所・ビジターセンターの床・窓清掃を年1回、トイレ床面を年3回、トイレ尿石取り作業を年1回実施し、汚れの蓄積を防いだ。アンケートのご意見欄や利用されたお客様から、いつもトイレが綺麗という評価を多数いただいている。 ・遊具等施設清掃 当公園はカラスなどの鳥フン被害が多いため、巡回時に遊具・ベンチ・水飲み場などの施設に糞汚れがないか毎日点検を実施している。汚れを確認次第、高圧洗浄機等を使用して洗浄し、常に清潔な状態を維持した。 特にわいわい広場に設置されている大型複合遊具は鳥が集まりやすいため鳥フン被害が多く、お客様の利用が多くなる前に高圧洗浄機を使用して洗浄を実施した。こびりついた頑固な汚れには洗剤等も使用し、清潔さを維持するとともに施設の腐食等を防止した。また鷹を模したカラス除けのカイトを遊具に設置することでさらなる鳥フン被害の防止に努めた。  トイレ清掃  トイレ床面定期清掃 ・ヤギを活用した除草 人力による草刈りが困難な傾斜地にヤギ3頭を放し、エコな除草を行うとともに、危険な傾斜地での作業による事故防止を図った。また草を食べる様子は来園者からも好評であり、公園のマスコットキャラクター的存在となった。 次年度は4月から11月末まで導入を予定。  ベンチ清掃  水飲み場清掃  看板清掃  ゴムチップ清掃  遊具清掃  大型複合遊具清掃 右：ヤギなしエリア 左：ヤギ導入エリア 来園者からも大人気 ・西の小山・東の小山 眺望確保 海の森公園の売りのひとつである、西の小山・東の小山からの眺望をさらによくするために、除草と樹木の強剪定を行った。特に東の小山は樹木が生長し視界が狭くなっており、来園者からの要望もあったことから、広範囲にわたり剪定を行った。来園者からも大変好評で、毎日、散歩で訪れるほど気に入ってくれた方もいるほどである。  西の小山  東の小山 ・来園者カウント機能を持つAIカメラの導入 AIカメラは画角内の顔認識をするため、入園者が画角内で動き回っても二重計測しないので入園者の計測精度が高い。また、この導入により、これまで巡回スタッフが人数計測した作業時間を園内巡回や来園者対応に振り替えることができ、サービス向上につながった。
○ 安全性の確保 ・雷・気象情報提供サービスの導入と、雷雲接近時の注意喚起放送の実施 つどいの草原、西の小山・東の小山等利用者が多いエリアは高台になっており、落雷の危険性が高いため、雷・気象情報提供サービスを導入し、注意喚起を行っている。このサイトは雷雲が接近するとアラームで知らせが届くようになっており、アラームが鳴った際は、速やかに園内放送で注意喚起を実施し、利用者の安全確保に努めた。 ・ハザードマップの作成 管理事務所内に園内の危険個所を記したハザードマップを作成した。危険個所を確認した際はハザードマップ上に危険個所を付箋で示し、スタッフ間で情報を共有。危険個所を解消した後は付箋を外し、常に掲示内容を最新の状態としている。

2 事業効果

○ 事業の取組

・いきものみつけ【実施回数:9回、参加人数:1,404名】

つどいの草原を中心に、虫捕り網と虫かごをもって、いきものを捕まえるイベントを開催した。都心の近くにもかかわらず、多くの生きものを捕まえられることは海の森公園の大きな魅力の一つである。図鑑の中でしか見たことがなかった生きものを実際に捕まえられるのは貴重な体験であると、大変好評だった。



・海の森学校の開催

海の森の生きものや環境などをテーマにした「海の森学校」を定期開催する事で、継続的に参加してくれる海の森ファンの獲得に努めた。令和7年度は試行的に9月～12月にかけて実施したところ、継続して参加したいという希望をいただいた。令和8年度は4月から毎月、様々なテーマで開催を予定している。



・ベンチの設置

園内に休憩場所が少ないというご意見が多数ある事から、わいわい広場・坂の上広場・西の小山・東の小山にベンチを合計12基設置した。利用率も高く大変喜ばれていることから、令和8年度はテーブルとベンチが一体となった、テーブルベンチを新たに設置する予定である。



・スロープの設置

管理事務所側からこども広場へ向かうには階段しかなく、ベビーカーや車イスは遠回りをする必要があったため、誰でもアクセスしやすいようにスロープを設置した。これまではこども広場を素通りして、直接わいわい広場へ向かう方が多かったが、スロープを設置したことで、こども広場を利用する方が増えてきている。



・園外イベントにおけるブース出展

園外でのPR活動を年5回実施し、海の森公園の周知に努めた。（横浜フラワー＆ガーデンフェスティバル/野鳥公園フェスティバル/日比谷公園ガーデニングショー/里地里山フェスティバル/チューリップフェスティバル）まだ海の森公園を知らない方が多く、今後も定期的にPR活動を行っていききたい。



・うみのもりすけを活用した取り組み

①来園者の多い日に、公園内でうみのもりすけの着ぐるみを登場させた。②開園1周年記念イベントにあわせて、坂の上広場にフォトスポットを設置。③広報用ツールとして、配布用ノベルティを作成した。



着ぐるみの活用



フォトスポット



オリジナルグッズの作成

○ 利用の状況

令和7年度の来園者数：128,391名

○ 行政目的の達成

・早朝開園における警備員対応

10月30日より早朝開園（7時～）を開始した。警備員が朝7時から事務所がオープンする9時まで、毎日、門の開錠と園内巡回を行い、事故やトラブル等に対応している。延べ4,048名の早朝来園がみられ、犬の散歩利用など一部の利用者は定着している様子もあり、多くの方にご利用いただいている。

・GRAND CYCLE TOKYO レインボーライド2025

イベント開催日は交通規制が実施され公園の周辺道路が通行止めとなったことから、事前にポスターや公園ホームページにて周知を図った。



3 収支状況（単位：千円）		
項 目		金 額（税 込）
収 入 計		293,881
内 訳	指 定 管 理 料	293,881
	利 用 料 金	
支 出 計		279,422
収 支 差		14,459

※ 単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。